

# 河合町子育て支援に関する ニーズ調査結果報告書

令和6年3月

河合町 子育て支援課



# 目 次

I	調査概要	1
II	調査結果	3
1	回答者の属性	3
	(1) 居住地区	3
	(2) 年齢	4
	(3) 調査票の記入者	7
	(4) 記入者の配偶者の有無	8
	(5) 同居の家族	9
	(6) 子育てを主にする人	10
2	子どもの育ちをめぐる環境	11
	(1) 子どもをみてもらえる人の有無	11
	(2) 気軽な相談先の有無	13
	(3) 気軽に相談できる人	14
	(4) 子育てに影響する環境	16
3	保護者の就労	17
	(1) 就労状況	17
	(2) 就労日数・就労時間・出勤時刻・帰宅時刻	20
	(3) 転職や退職の希望	29
	(4) 就労希望	34
4	教育・保育事業の利用	39
	(1) 幼稚園や保育所などの定期的な利用	39
	(2) 平日の教育・保育利用状況	40
	(3) 現在の利用時間・希望の利用時間	42
	(4) 平日に定期的に幼稚園・保育所を利用している理由	45
	(5) 現在の施設を選んだ理由	46
	(6) 利用していない理由	47
5	土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望	48
	(1) 土曜日・日曜日・祝日の定期的な利用希望	48
	(2) 毎週ではなく、たまに利用したい理由	50
	(3) 長期休暇中の利用希望	51
	(4) 毎日ではなく、たまに利用したい理由	52
6	病気の際の対応	53
	(1) 病気で保育・教育を利用できなかった経験	53
	(2) 対処方法	54
	(3) 病児・病後児保育の希望	58
	(4) 病児・病後児保育の事業形態の希望	59
7	地域子育て支援事業の利用	60
	(1) 地域子育て支援拠点事業の利用状況	60

(2)	地域子育て支援拠点事業の今後の利用希望	61
(3)	事業の認知度・利用経験・今後の利用意向	63
8	一時預かりなど不定期事業	65
(1)	不定期に利用している事業	65
(2)	一時預かりなどを利用していない理由	67
(3)	一時預かり事業の利用意向・利用目的	68
(4)	泊まりで預けなければいけなかったことの経験・対処方法	70
9	放課後の過ごし方	72
(1)	実際の放課後の過ごし方	72
(2)	希望の放課後の過ごし方	77
(3)	学童保育所希望者の土曜日・日曜日・祝日・長期休暇の利用希望	88
10	子育てと仕事の両立支援	93
(1)	育児休業の取得	93
(2)	育児休業を取得していない理由	94
(3)	職場復帰	97
(4)	復帰タイミング	98
(5)	育児休業取得期間の実際・希望	99
(6)	3歳まで育児休業が取れた場合の希望	101
(7)	希望より早く復帰した理由・遅く復帰した理由	102
(8)	1歳になったときに必ず利用できる保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するか	104
(9)	子育てと仕事の両立で大変なこと	105
(10)	子育てと仕事の両立支援として、企業に期待すること	108
11	こども誰でも通園制度（仮称）について	111
(1)	こども誰でも通園制度の導入について	111
(2)	こども誰でも通園制度の利用方法について	112
(3)	こども誰でも通園制度の週ごとに希望する利用頻度	112
(4)	こども誰でも通園制度の月ごとに希望する利用時間	113
12	お子さまの普段の過ごし方について	114
(1)	出席頻度	114
(2)	遅刻・早退頻度	114
(3)	学校生活について	115
(4)	お子さまの家族の世話について	115
(5)	お子さまが家族の世話や家事をする理由	116
(6)	お子さまがしている世話や家事の内容	117





# I 調査概要

## 1. 調査目的

本調査は、子ども・子育て支援法に規定される「子ども・子育て支援事業計画」に関して、住民の子育てに関する現状やニーズ、意見などを把握し、令和7年度（2025年度）からの「第3期河合町子ども・子育て支援事業計画」の各施策に反映するため、実施した。

## 2. 調査対象

- 就学前児童：0歳から5歳（就学前）までの子ども 519人
- 小学生児童：小学生 651人

## 3. 調査方法

- 就学前児童：幼稚園・保育所を通じての保護者への直接配布及び郵送による配布  
幼稚園・保育所を通じての直接回収及び郵送による回収
- 小学生児童：小学校を通じての保護者への直接配布及び郵送による配布  
小学校を通じての直接回収及び郵送による回収

## 4. 調査期間

令和6年1月23日（火）から2月9日（金）

※令和6年2月16日（金）回収分までを受付

## 5. 回収結果

	配布数（件）	回収数（件）	無効票数（件）	有効回収数（件）	有効回収率（%）
就学前児童	375	252	0	252	67.2
小学生児童	528	362	0	362	68.6

## 6. 表示方法

- 集計結果の百分率（%）は、小数点第2位を四捨五入した値を表記している。このため、単数回答設問の選択肢ごとの構成比の見かけ上の合計が100.0%にならない場合がある。
- 複数回答設問では、当該設問に回答すべき回答者数を母数として選択肢ごとにそれぞれ構成比を求めている。そのため、構成比の合計は通常100.0%にはならない。
- 設問ごとの集計母数は、図表中に「N=\*\*\*」と表記し、クロス集計の図表では、集計区分ごとの集計母数を「N=\*\*\*」と表記している。



## Ⅱ 調査結果

### 1 回答者の属性

#### (1) 居住地区

【就学前】問1 【小学生】問1  
お住まいの小学校区についてあてはまる番号1つに○をつけてください。

##### ① 就学前児童

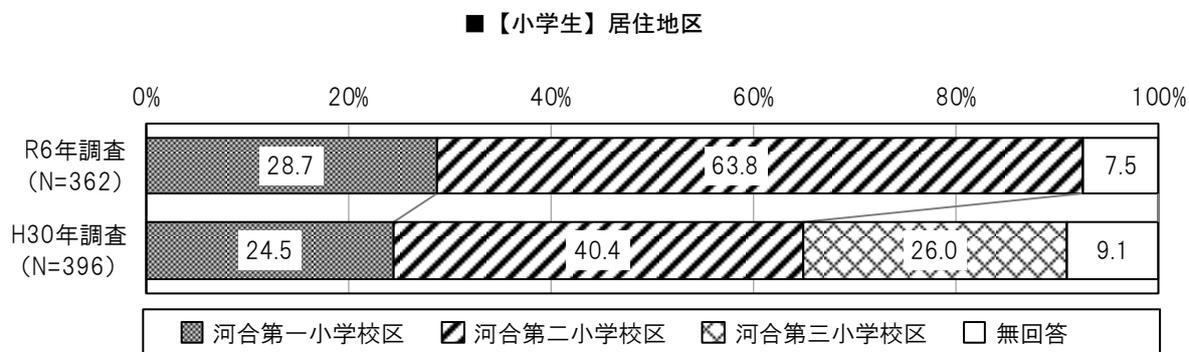
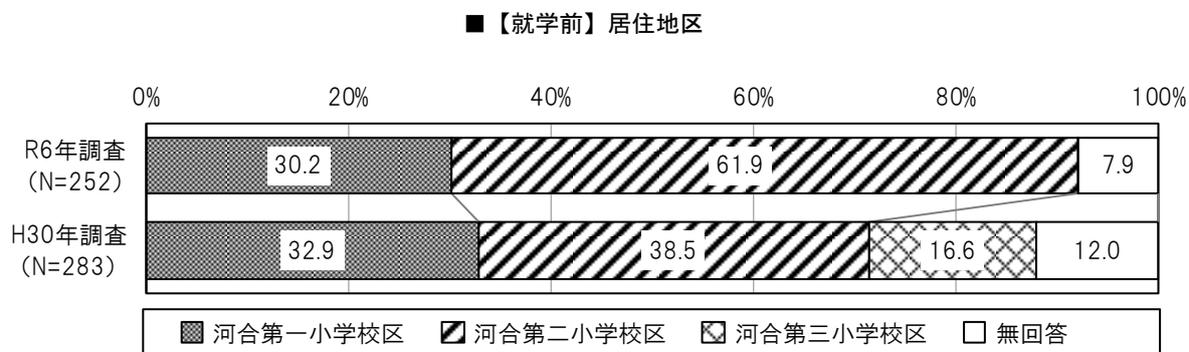
居住地区をみると、「河合第二小学校区」(61.9%)が最も多く、次いで「河合第一小学校区」(30.2%)となっている。

前回調査から小学校区の区分が変更され「河合第三小学校区」はなくなっているため一概に比較はできないものの、傾向に大きな差はない。

##### ② 小学生児童

居住地区をみると、「河合第二小学校区」(63.8%)が最も多く、次いで「河合第一小学校区」(28.7%)となっている。

前回調査と比較すると、「河合第一小学校区」の割合が4.2ポイント少なくなっている。



## (2) 年齢

### 【就学前】問2 【小学生】問2

1. 宛名のお子さまの生年月月をご記入ください。□内に数字でご記入ください。
2. 現在養育されているお子さまは何人ですか。末っ子のお子さまの生年月月をご記入ください。□内に数字でご記入ください。

1. 宛名のお子さまの生年月月をご記入ください。□内に数字でご記入ください。

#### ① 就学前児童

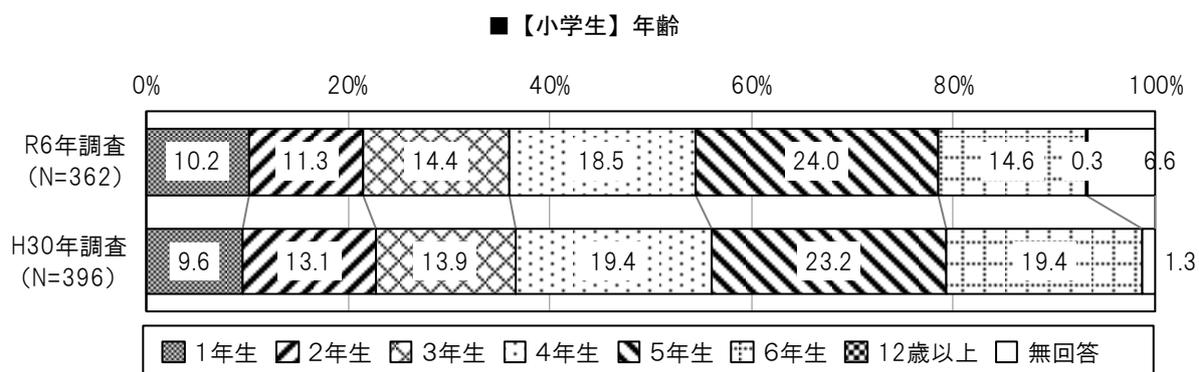
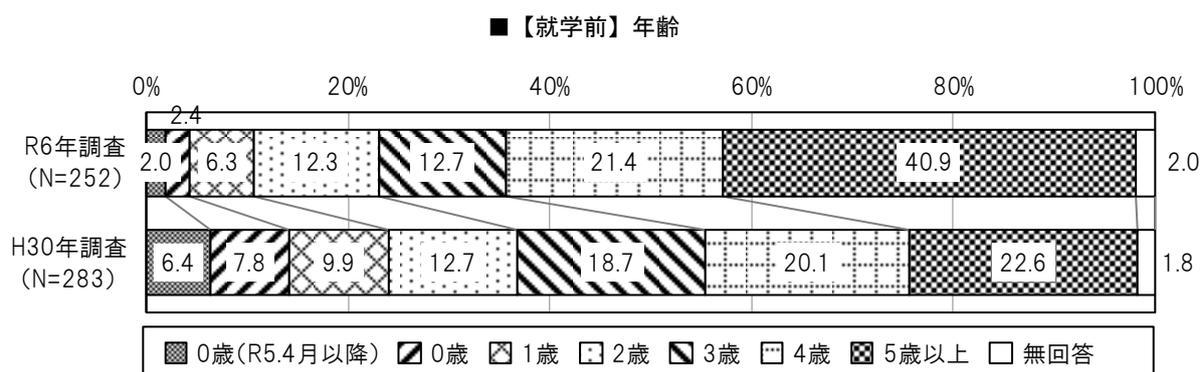
年齢をみると、「5歳以上」(40.9%)が最も多く、次いで「4歳」(21.4%)、「3歳」(12.7%)となっている。

前回調査と年齢区分が異なるため一概に比較できないものの、前回調査と比較すると、「3歳」が6.0ポイント、「0歳」が5.4ポイント少なくなっている。

#### ② 小学生児童

年齢をみると、「5年生」(24.0%)が最も多く、次いで「4年生」(18.5%)、「6年生」(14.6%)となっている。

前回調査と比較すると、「6年生」が4.8ポイント、「2年生」が1.8ポイント少なくなっているものの、傾向に大きな差はみられない。



2. 現在養育されているお子さまは何人ですか。末っ子のお子さまの生年月を口内に数字でご記入ください。

① 就学前児童

子どもの人数をみると、「2人」(41.7%)が最も多く、次いで「1人」(34.1%)、「3人」(18.7%)となっている。

前回調査と比較すると、「1人」が1.6ポイント多く、「2人」が3.5ポイント少なくなっている。

末子の年齢をみると、「5歳以上」(22.4%)が最も多く、次いで「3歳」(17.9%)、「2歳」(14.7%)となっている。

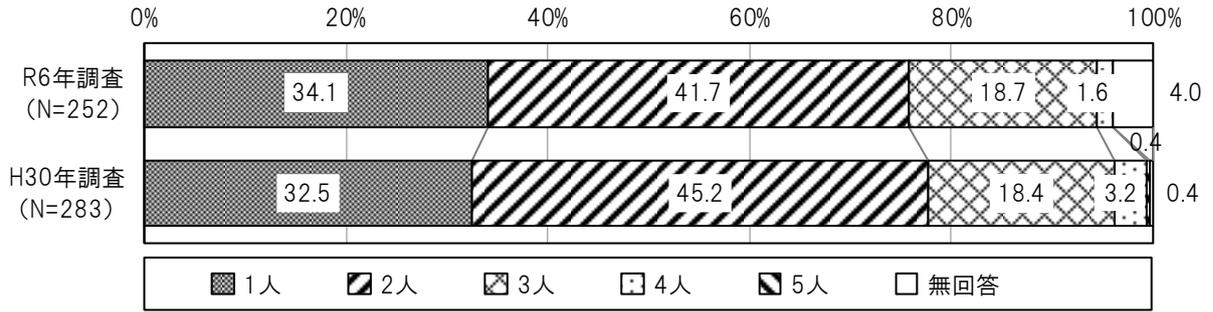
② 小学生児童

子どもの人数をみると、「2人」(46.1%)が最も多く、次いで「3人」(24.3%)、「1人」(19.9%)となっている。

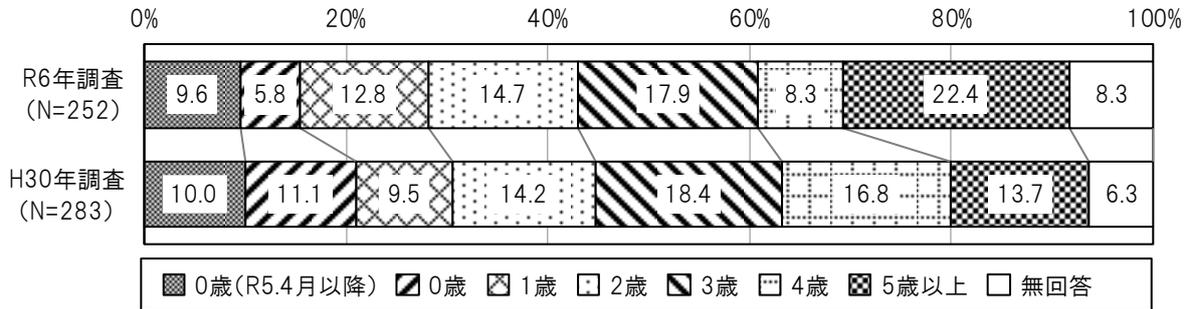
前回調査と比較すると、「1人」が5.0ポイント多く、「2人」が11.0ポイント少なくなっている。

末子の年齢をみると、「9歳」(15.3%)が最も多く、次いで「10歳」(12.3%)、「8歳」と「11歳」(ともに11.5%)となっている。

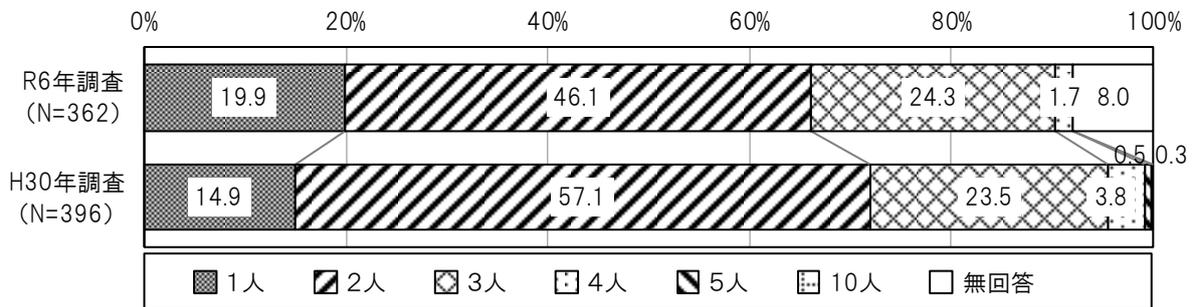
■【就学前】子どもの人数



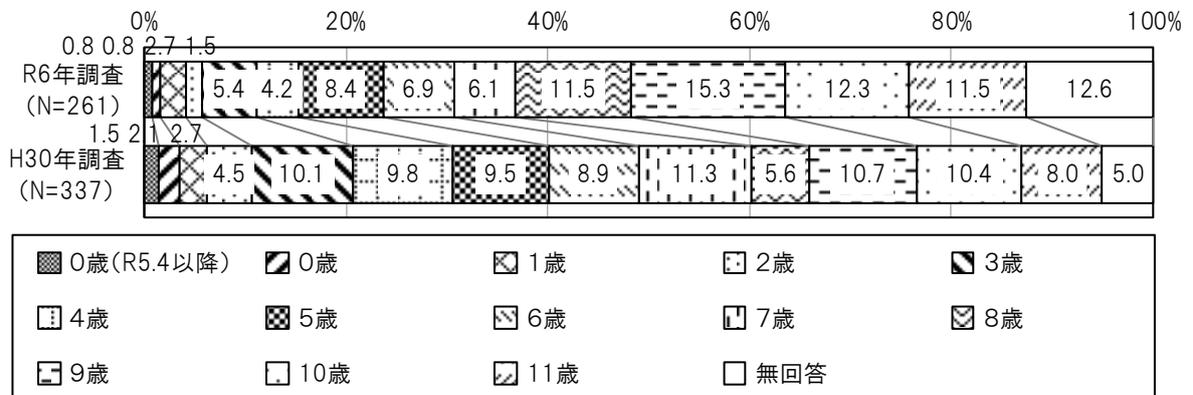
■【就学前】末子の年齢



■【小学生】子どもの人数



■【小学生】末子の年齢



### (3) 調査票の記入者

#### 【就学前】問3 【小学生】問3

この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さまからみた続柄で、あてはまる番号1つに○をつけてください。

#### ① 就学前児童

調査票の記入者をみると、「母親」(90.9%)が最も多く、次いで「父親」(7.5%)となっている。

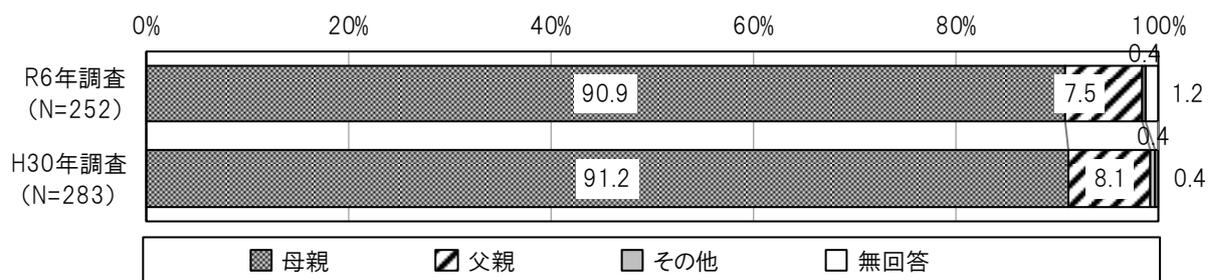
前回調査と比較すると、傾向に大きな差はない。

#### ② 小学生児童

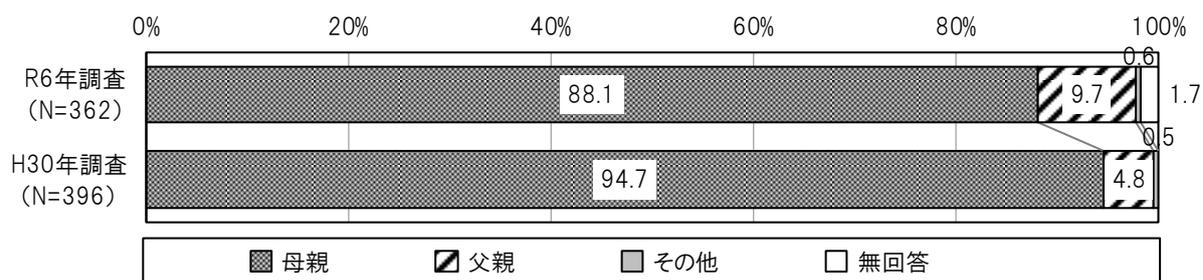
調査票の記入者をみると、「母親」(88.1%)が最も多く、次いで「父親」(9.7%)となっている。

前回調査と比較すると、「母親」は6.6ポイント少なく、「父親」は4.9ポイント多くなっている。

■【就学前】調査票の記入者



■【小学生】調査票の記入者



#### (4) 記入者の配偶者の有無

【就学前】問4 【小学生】問4

この調査票にご回答いただく方に配偶者はおられますか（事実婚を含みます）。あてはまる番号1つに○をつけてください。

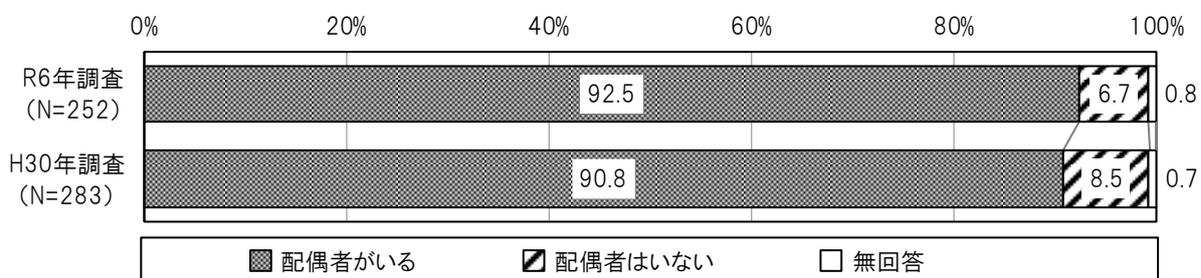
##### ① 就学前児童

記入者の配偶者の有無をみると、「配偶者はいない」が6.7%となっている。  
 前回調査と比較すると、「配偶者はいない」が1.8ポイント少なくなっている。

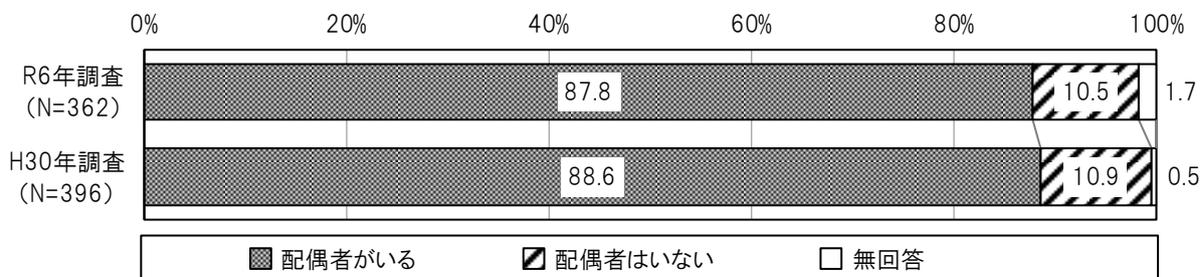
##### ② 小学生児童

記入者の配偶者の有無をみると、「配偶者はいない」が10.5%となっている。  
 前回調査と比較すると、傾向に大きな差はない。

■ 【就学前】 記入者の配偶者の有無



■ 【小学生】 記入者の配偶者の有無



## (5) 同居の家族

### 【就学前】問5 【小学生】問5

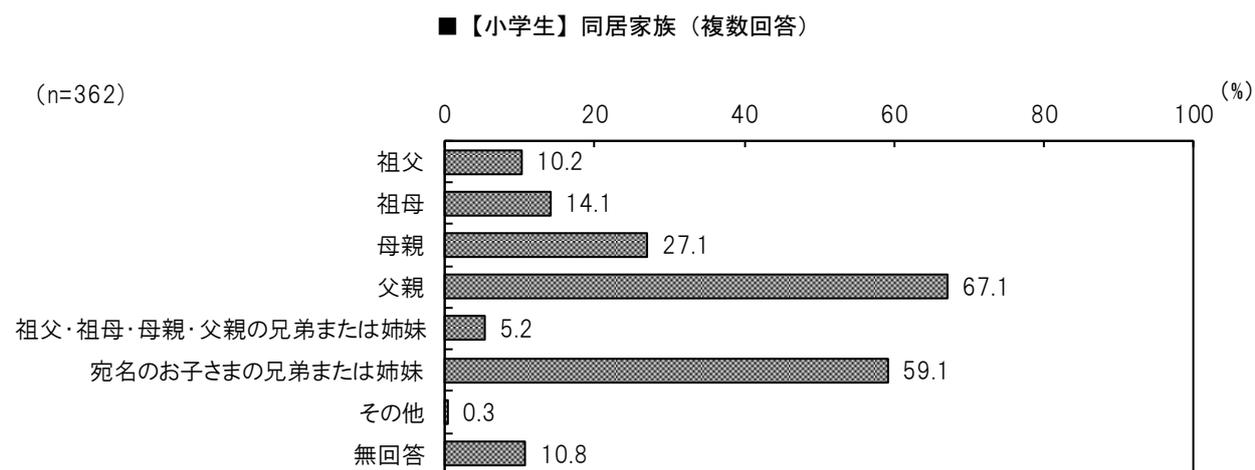
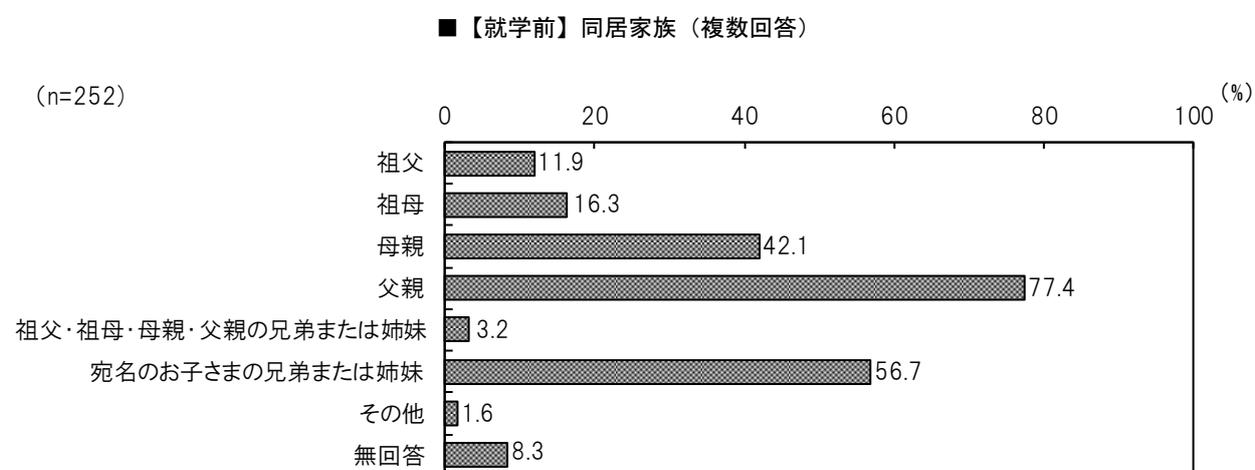
この調査票にご回答いただく方以外に、同居している方についてお答えください。宛名のお子さまからみた続柄で、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

#### ① 就学前児童

同居家族をみると、「父親」(77.4%)が最も多く、次いで「宛名のお子さまの兄弟または姉妹」(56.7%)、「母親」(42.1%)となっている。

#### ② 小学生児童

同居家族をみると、「父親」(67.1%)が最も多く、次いで「宛名のお子さまの兄弟または姉妹」(59.1%)、「母親」(27.1%)となっている。



## (6) 子どもの子育てを主にする人

### 【就学前】問6 【小学生】問6

宛名のお子さまの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さまからみた続柄で、あてはまる番号1つに○をつけてください。

#### ① 就学前児童

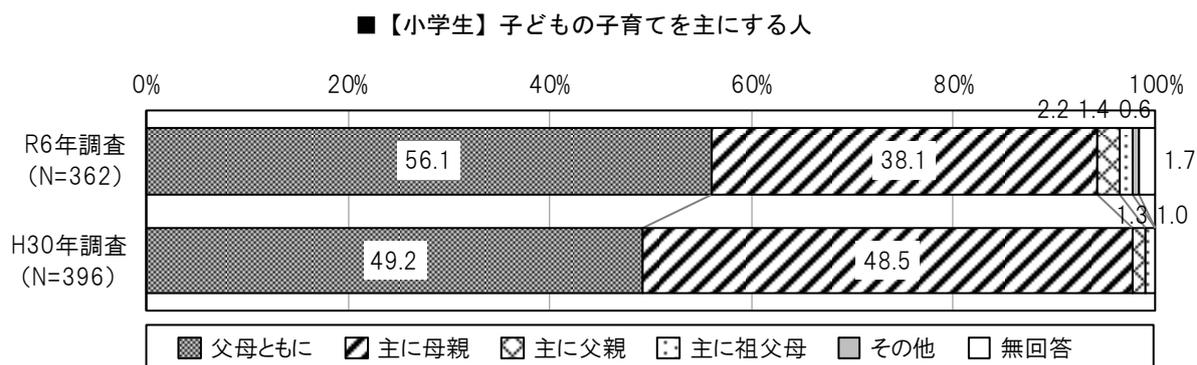
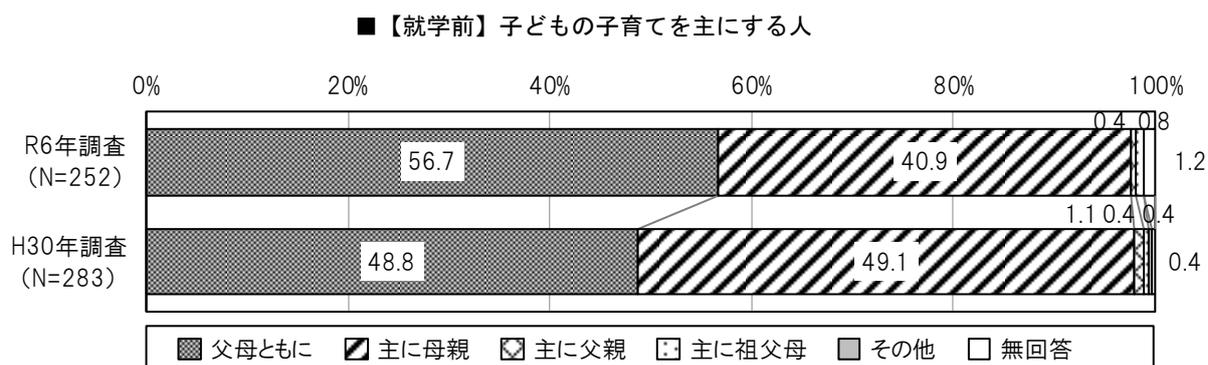
子育てを主にする人では、「父母ともに」(56.7%)が最も多く、次いで「主に母親」(40.9%)となっている。

前回調査と比較すると、「父母ともに」が7.9ポイント多く、「主に母親」が8.2ポイント少なくなっている。

#### ② 小学生児童

子どもの子育てを主にする人をみると、「父母ともに」(56.1%)が最も多く、次いで「主に母親」(38.1%)となっている。

前回調査と比較すると、「父母ともに」が6.9ポイント多く、「主に母親」が10.4ポイント少なくなっている。



## 2 子どもの育ちをめぐる環境

### (1) 子どもをみてもらえる人の有無

【就学前】問7 【小学生】問7  
宛名のお子さまをみてもらえる親族・知人はいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

#### ① 就学前児童

子どもを預かってもらえる人の有無をみると、「緊急時や用事的时候には祖父母等の親族にみてもらえる」(56.7%)が最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」(43.7%)、「緊急時や用事的时候には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」(9.1%)となっている。また、「いない」は7.5%となっている。

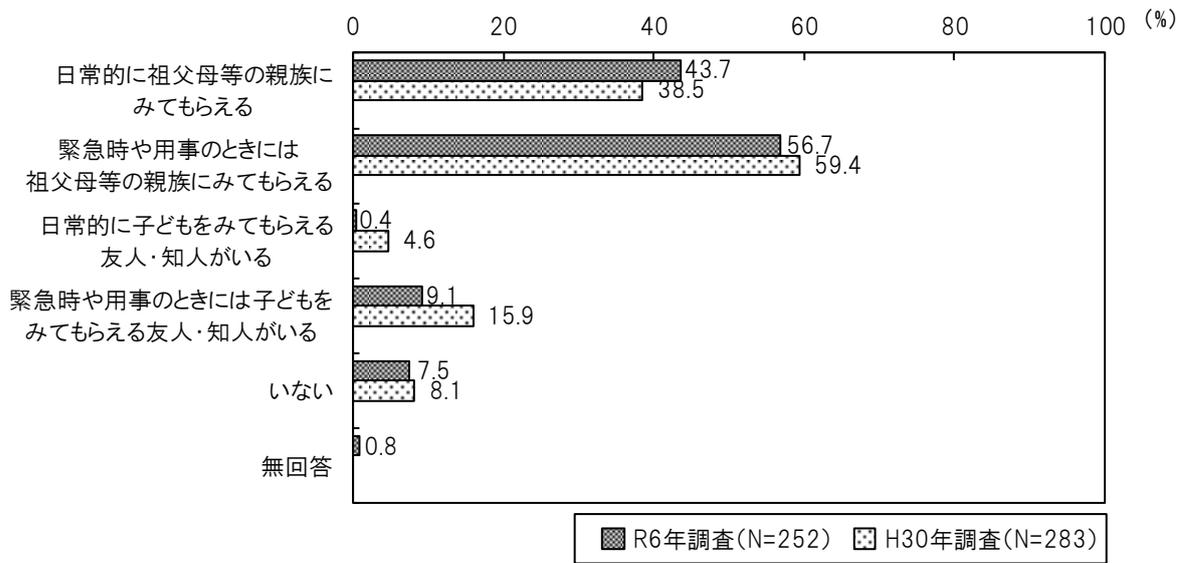
前回調査と比較すると、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が5.2ポイント多く、「緊急時や用事的时候には祖父母等の親族にみてもらえる」が2.7ポイント少なくなっている。

#### ② 小学生児童

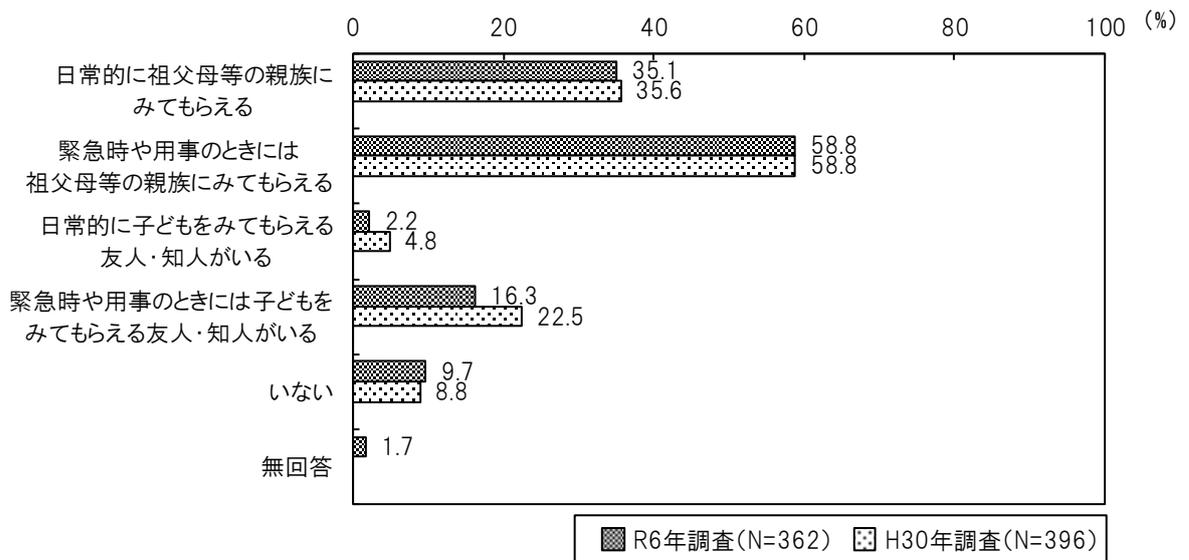
子どもを預かってもらえる人の有無をみると、「緊急時や用事的时候には祖父母等の親族にみてもらえる」(58.8%)が最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」(35.1%)、「緊急時や用事的时候には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」(16.3%)となっている。また、「いない」は9.7%となっている。

前回調査と比較すると、傾向に大きな差はない。

■ 【就学前】子どもを預かってもらえる人の有無（複数回答）



■ 【小学生】子どもを預かってもらえる人の有無（複数回答）



## (2) 気軽な相談先の有無

### 【就学前】問8

宛名のお子さまの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

#### ① 就学前児童

気軽な相談先の有無をみると、「いる／ある」が95.2%となっている。

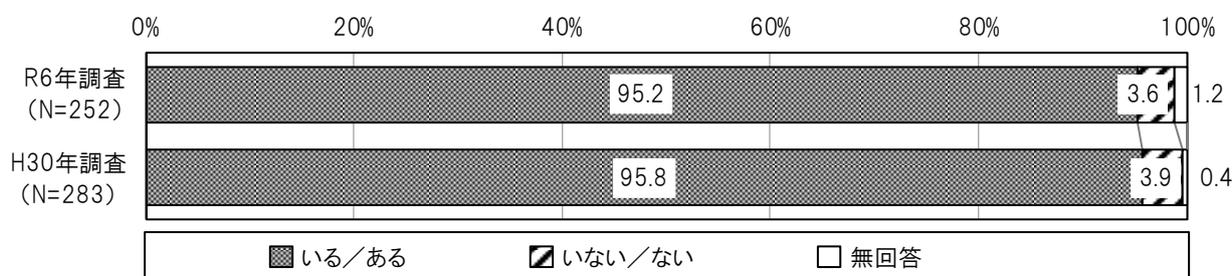
前回調査と比較すると、傾向に大きな差はない。

#### ② 小学生児童

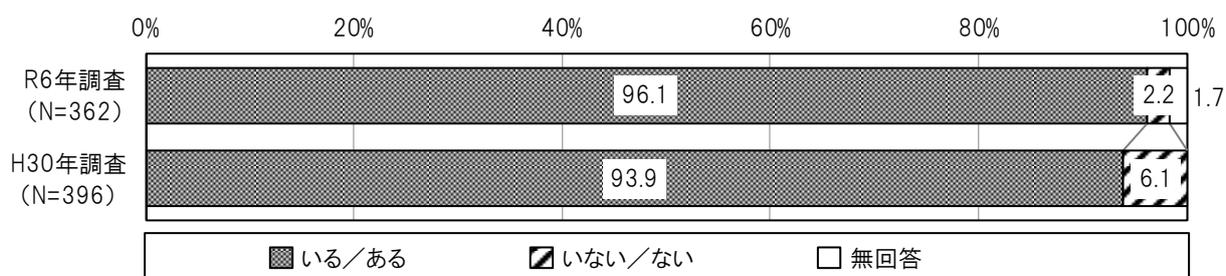
気軽に相談できる人をみると、「いる／ある」が96.1%となっている。

前回調査と比較すると、「いる／ある」が2.2ポイント多く、「いない／ない」が3.9ポイント少なくなっている。

■ 【就学前】 気軽な相談先の有無



■ 【小学生】 気軽な相談先の有無



### (3) 気軽に相談できる人

#### 【就学前】問9

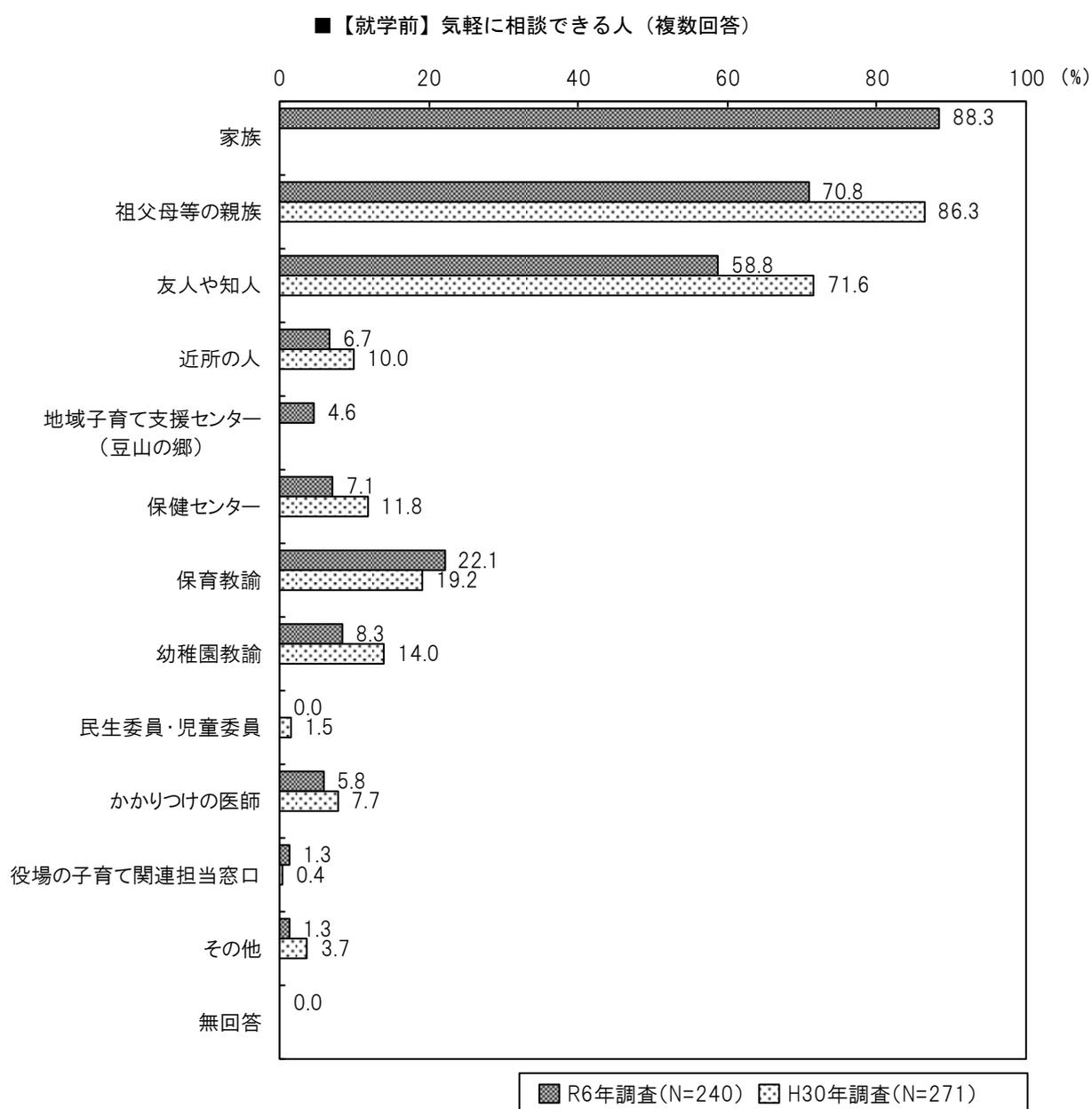
問8で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さまの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人は誰（どこ）ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

#### ① 就学前児童

気軽に相談できる人をみると、「家族」(88.3%)が最も多く、次いで「祖父母等の親族」(70.8%)、「友人や知人」(58.8%)となっている。

前回調査と項目が異なるため一概に比較はできないものの、前回調査と比べて「祖父母等の親族」が15.5ポイント、「友人や知人」が12.8ポイント少なくなっている。



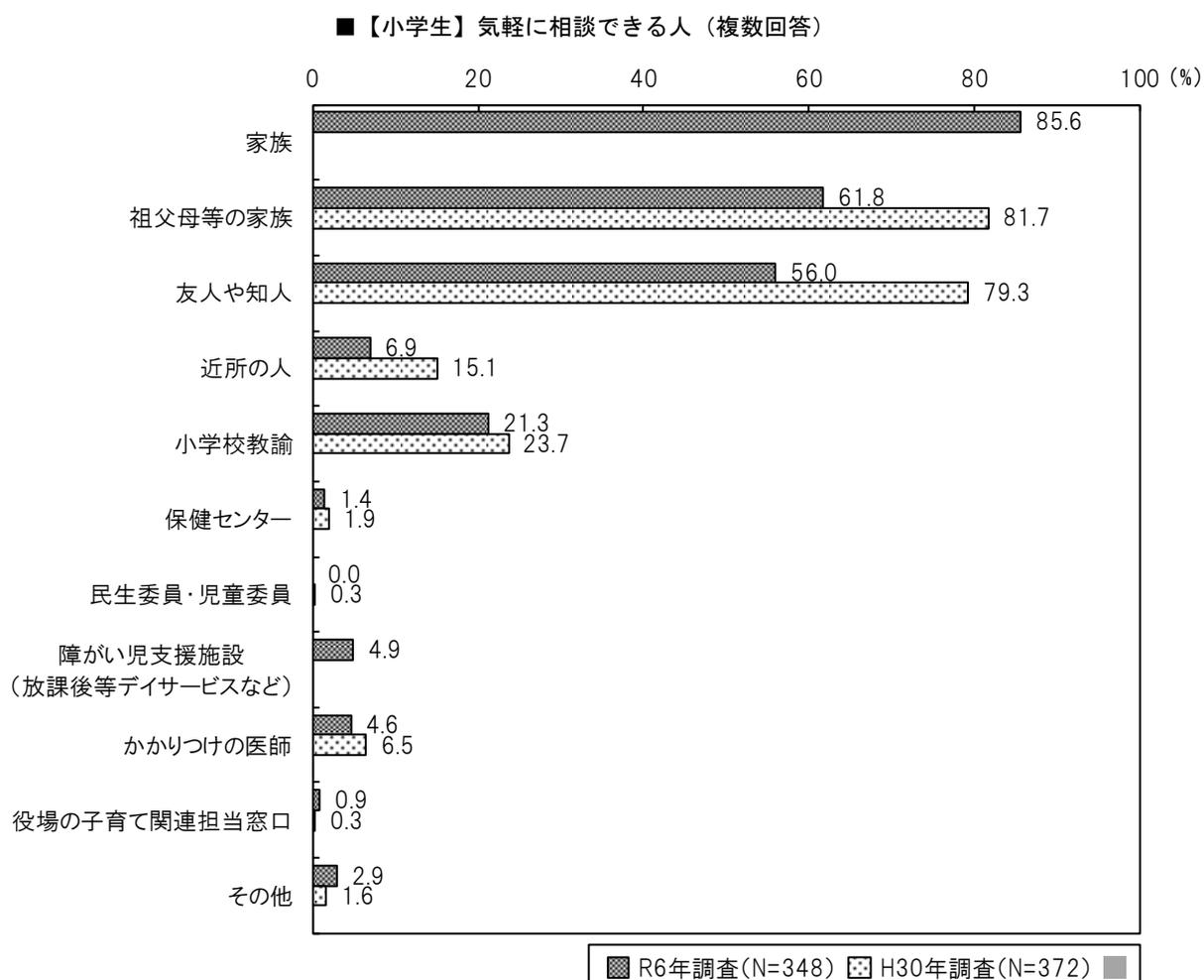
【小学生】問8

宛名のお子さまの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人は誰（どこ）ですか。  
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

① 小学生児童

気軽に相談できる人をみると、「家族」(85.6%)が最も多く、次いで「祖父母等の親族」(61.8%)、「友人や知人」(56.0%)となっている。

前回調査と項目が異なるため一概に比較はできませんが、前回調査と比べて、「友人や知人」が23.3ポイント、「祖父母等の家族」が19.9ポイント少なくなっている。



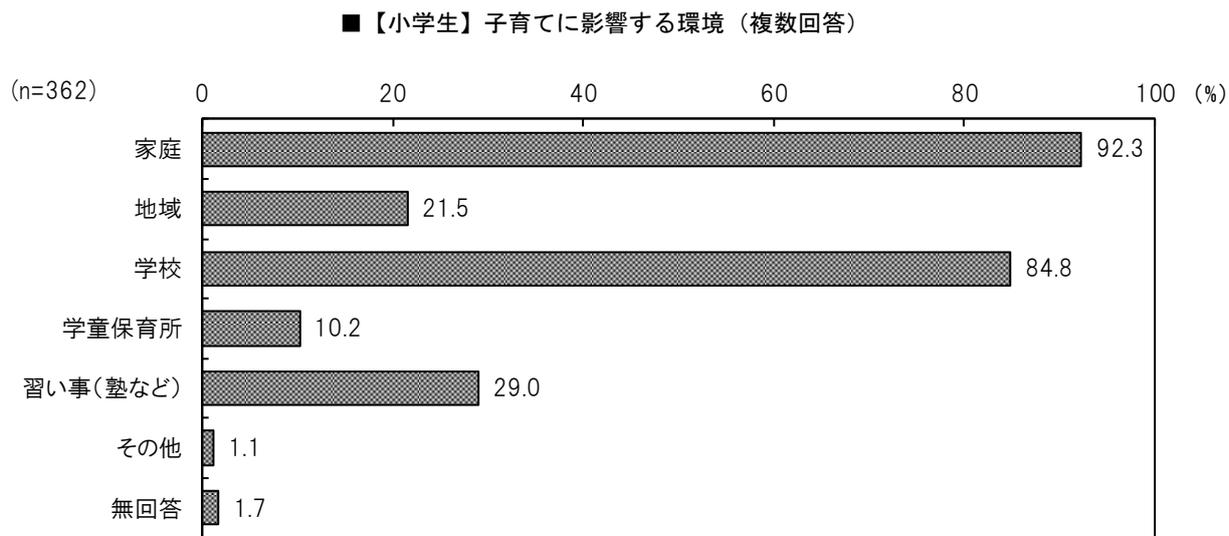
#### (4) 子育てに影響する環境

##### 【小学生】問9

宛名のお子さまの子育て（教育を含む）に最も影響すると思われる環境はどれですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

##### ① 小学生児童

子育てに影響すると思われる環境について、「家族」（92.3%）が最も多く、次いで「学校」（84.8%）となっている。



### 3 保護者の就労

#### (1) 就労状況

##### 【就学前】問11 【小学生】問11

宛名のお子さまの母親・父親の現在の就労状況は、次のどれにあてはまりますか。自営業や自営業を手伝っている場合も含みます。あてはまる番号1つに○をつけてください。

※フルタイム：週5日、1日8時間程度の就労

※パート・アルバイト：フルタイム以外の就労

#### ① 就学前児童

##### ①-1 母親

母親の就労状況をみると、「フルタイム就労」(32.5%)が最も多く、次いで「パート・アルバイト等」(32.1%)、「以前は就労していたが、現在は就労していない」(19.4%)となっている。

前回調査と比較すると、「フルタイム就労」が11ポイント多く、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が17.2ポイント少なくなっている。

##### ①-2 父親

父親の就労状況をみると、「フルタイム就労」(89.3%)が最も多く、他の就労形態はそれぞれ1%未満となっている。

前回調査と比較すると、「フルタイム就労」が4.2ポイント少なくなっている。

#### ② 小学生児童

##### ②-1 母親

母親の就労状況をみると、「パート・アルバイト等」(38.4%)が最も多く、次いで「フルタイム就労」(34.8%)、「以前は就労していたが、現在は就労していない」(16.0%)となっている。

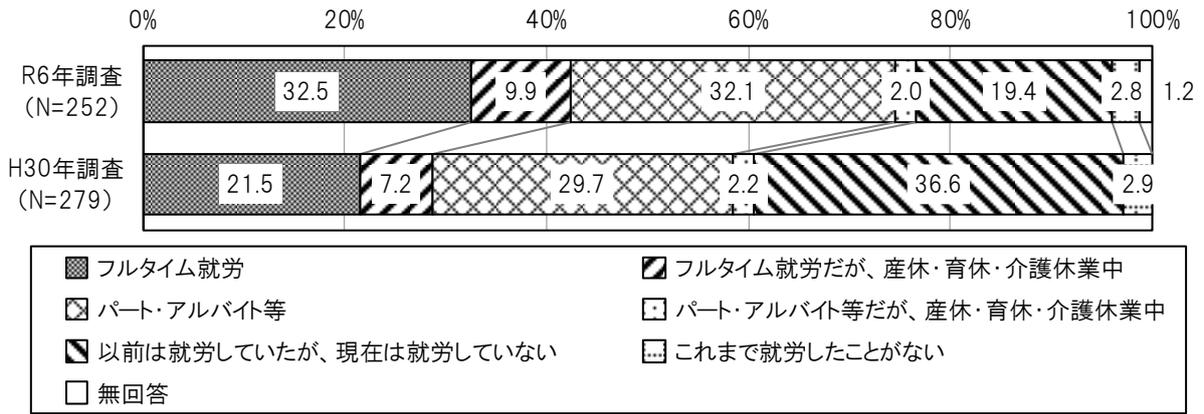
前回調査と比較すると、「フルタイム」が10.5ポイント多く、「パート・アルバイト等」が8.1ポイント、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が7ポイント少なくなっている。

##### ②-2 父親

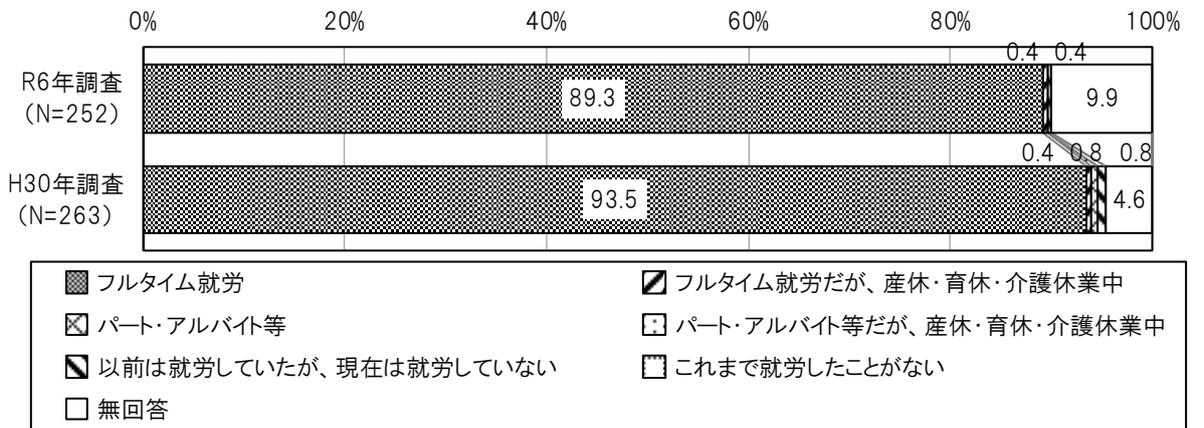
父親の就労状況をみると、「フルタイム就労」(84.0%)が最も多く、次いで「パート・アルバイト等」(1.1%)、「以前は就労していたが、現在は就労していない」(0.6%)となっている。

前回調査と比較すると、「フルタイム就労」が7.1ポイント少なくなっている。

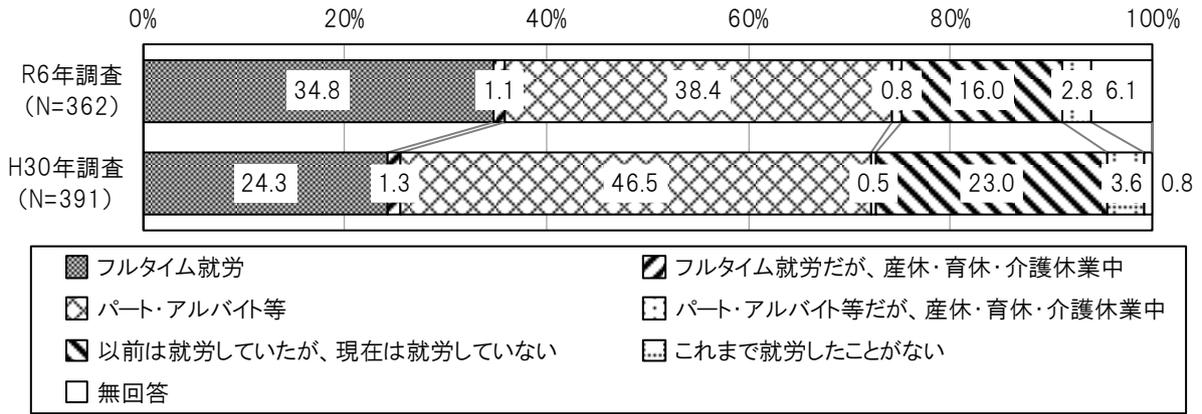
■【就学前】母親の就労状況



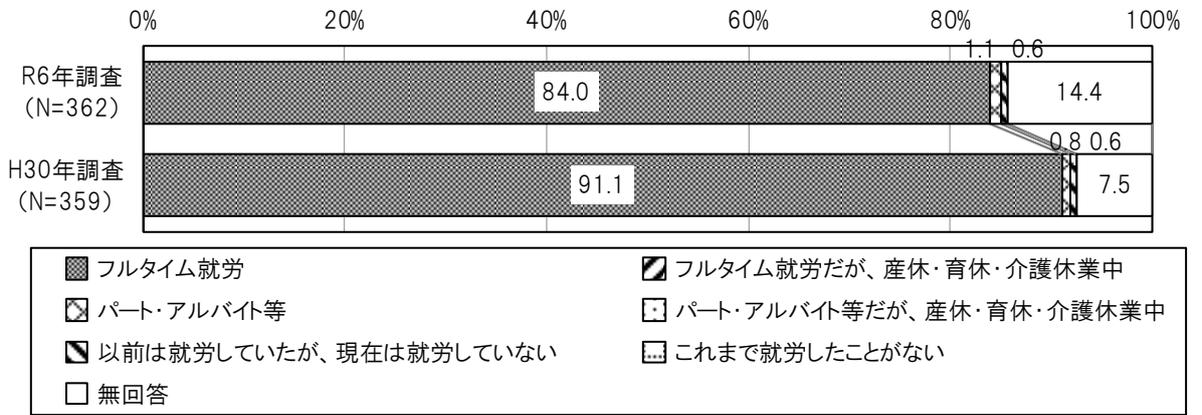
■【就学前】父親の就労状況



■【小学生】母親の就労状況



■【小学生】父親の就労状況



## (2) 就労日数・就労時間・出勤時刻・帰宅時刻

### 【就学前】問12 【小学生】問12

就労または休業中の方（問11で「1.」～「4.」に○をつけた方）にうかがいます。  
普段の勤務時間はどのくらいですか。もっとも多いパターンでお答えください。休業中の方は休業前の状況をお答えください。不規則勤務の方は「1. 不規則勤務」に○をつけ、できるかぎり多いパターンでお答えください。時間は24時間制で、口内に数字でご記入ください。

#### ① 就学前児童

##### ①-1 母親

母親の就労パターンをみると、「不規則勤務」が16.1%となっている。

母親の就労日数をみると、「5日」(63.2%)が最も多く、次いで「4日」(16.6%)、「3日」(10.9%)となっている。

不規則勤務の母親の就労日数をみると、「5日」「3日」(ともに32.3%)が最も多く、次いで「4日」(25.8%)となっている。

母親の就労時間をみると、「8時間」(27.5%)が最も多く、次いで「6時間」(21.2%)、「7時間」(19.7%)となっている。

不規則勤務の母親の就労時間をみると、「8時間」(22.6%)が最も多く、次いで「4時間未満」「4時間」「6時間」(ともに16.1%)となっている。

母親の出勤時刻をみると、「8時台」(45.6%)が最も多く、次いで「7時台」(32.6%)、「9時台」(12.4%)となっている。

不規則勤務の母親の出勤時刻をみると、「8時台」(29.0%)が最も多く、次いで「7時台」(25.8%)、「9時台」(19.4%)となっている。

母親の帰宅時刻をみると、「18時台」(32.1%)が最も多く、次いで「17時台」(24.9%)、「16時台」(15.0%)となっている。

不規則勤務の母親の帰宅時刻をみると、「17時台」(19.4%)が最も多く、次いで「16時台」「18時台」(ともに16.1%)となっている。

##### ①-2 父親

父親の就労パターンをみると、「不規則勤務」が12.8%となっている。

父親の就労日数をみると、「5日」(73.0%)が最も多く、次いで「6日」(20.4%)となっている。

不規則勤務の父親の就労日数をみると、「5日」(41.4%)が最も多く、次いで「6日」(24.1%)、「7日」(13.8%)となっている。

父親の就労時間をみると、「8時間」(39.4%)が最も多く、次いで「9時間」(17.3%)、「10時間」(16.8%)となっている。

不規則勤務の父親の就労時間をみると、「8時間」(31.0%)が最も多く、次いで「12時間以上」(20.7%)、「10時間」(13.8%)となっている。

父親の出勤時刻をみると、「7時台」(39.8%)が最も多く、次いで「7時より前」(27.4%)、「8時台」(22.6%)となっている。

不規則勤務の父親の出勤時刻をみると、「7時台」(31.0%)が最も多く、次いで「7時より前」(27.6%)、「8時台」(13.8%)となっている。

父親の帰宅時刻をみると、「19 時台」(28.3%) が最も多く、次いで「18 時台」(17.7%)、「20 時台」(16.4%) となっている。

不規則勤務の父親の帰宅時刻をみると、「19 時台」(20.7%) が最も多く、次いで「21 時以降」(17.2%) となっている。

## ② 小学生児童

### ②-1 母親

母親の就労パターンをみると、「不規則勤務」が15.4%となっている。

母親の就労日数をみると、「7日」(18.4%)が最も多く、次いで「6日」(17.3%)、「5日」(13.6%)となっている。

不規則勤務の母親の就労日数をみると、「7日」(19.0%)が最も多く、次いで「5日」(14.3%)、「4日」「6日」(ともに11.9%)となっている。

母親の就労時間をみると、「8時間」(22.1%)が最も多く、次いで「7時間」(18.4%)、「6時間」(17.3%)となっている。

不規則勤務の母親の就労時間をみると、「7時間」(19.0%)が最も多く、次いで「5時間」「8時間」(ともに14.3%)、「4時間」「6時間」(ともに11.9%)となっている。

母親の出勤時刻をみると、「8時台」(51.8%)が最も多く、次いで「7時台」(22.8%)、「9時台」(12.1%)となっている。

不規則勤務の母親の出勤時刻をみると、「8時台」(31.0%)が最も多く、次いで「9時台」(21.4%)、「7時台」(19.0%)となっている。

母親の帰宅時刻をみると、「18時台」(21.0%)が最も多く、次いで「17時台」(18.8%)、「16時台」(13.6%)となっている。

不規則勤務の母親の帰宅時刻をみると、「17時台」「18時台」(ともに16.7%)が最も多く、次いで「15時台」(14.3%)、「16時台」(9.5%)となっている。

### ②-2 父親

父親の就労パターンをみると、「不規則勤務」が13.0%となっている。

父親の就労日数をみると、「5日」(72.4%)が最も多く、次いで「6日」(17.5%)となっている。

不規則勤務の父親の就労日数をみると、「5日」(40.0%)が最も多く、次いで「6日」(20.0%)、「7日」(10.0%)となっている。

父親の就労時間をみると、「8時間」(37.3%)が最も多く、次いで「9時間」(15.6%)、「10時間」(14.3%)となっている。

不規則勤務の父親の就労時間をみると、「8時間」(42.5%)が最も多く、次いで「12時間以上」(22.5%)、「10時間」(7.5%)となっている。

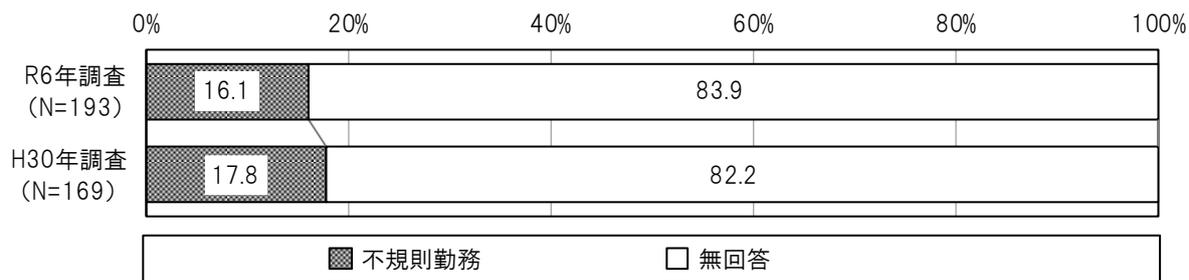
父親の出勤時刻をみると、「7時台」(40.9%)が最も多く、次いで「7時より前」(26.9%)、「8時台」(17.9%)となっている。

不規則勤務の父親の出勤時刻をみると、「7時より前」(25.0%)が最も多く、次いで「7時台」(22.5%)、「8時台」(15.0%)となっている。

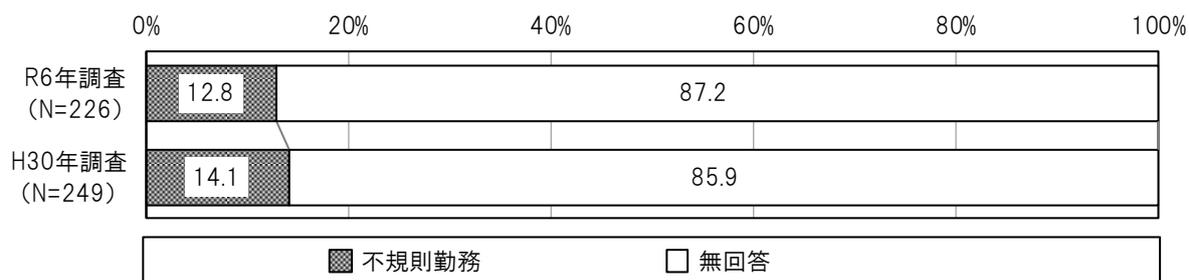
父親の帰宅時刻をみると、「19時台」(23.7%)が最も多く、次いで「20時台」(20.8%)、「18時」(14.6%)となっている。

不規則勤務の父親の帰宅時刻をみると、「13時より前」(17.5%)が最も多く、次いで「19時台」「20時台」「21時以降」(それぞれ10.0%)となっている。

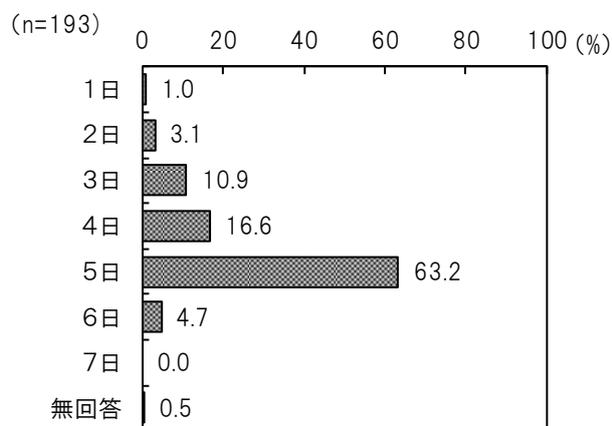
■【就学前】母親の就労パターン



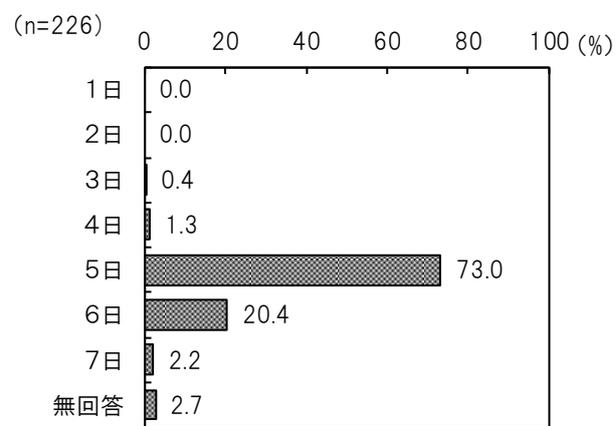
■【就学前】父親の就労パターン



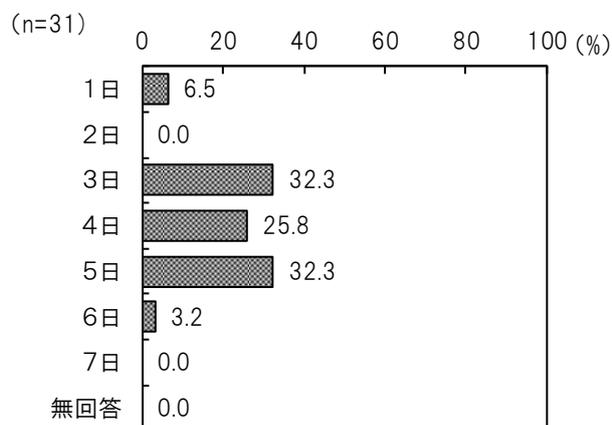
■【就学前】母親の就労日数



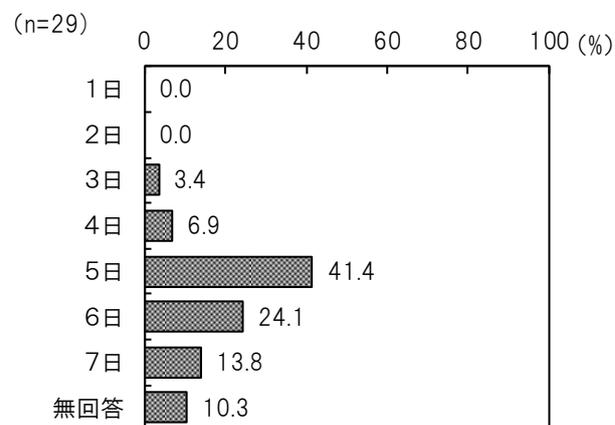
■【就学前】父親の就労日数



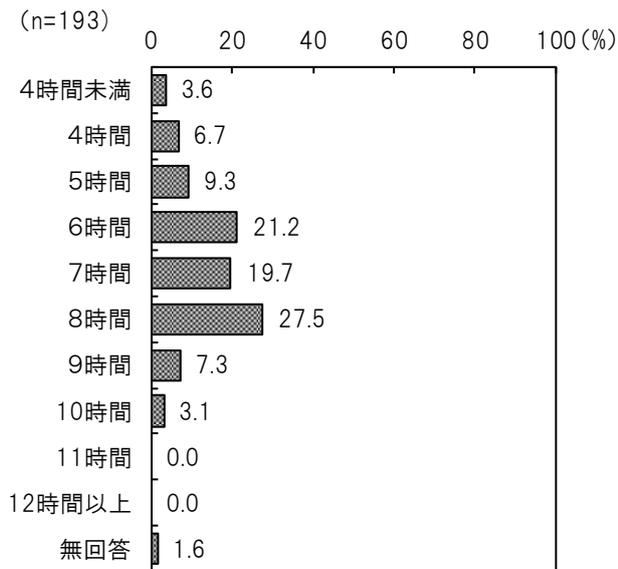
■【就学前】母親の就労日数（不規則勤務）



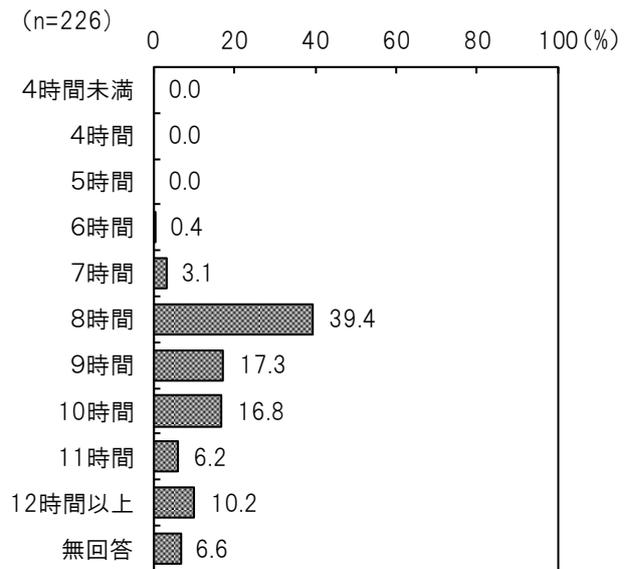
■【就学前】父親の就労日数（不規則勤務）



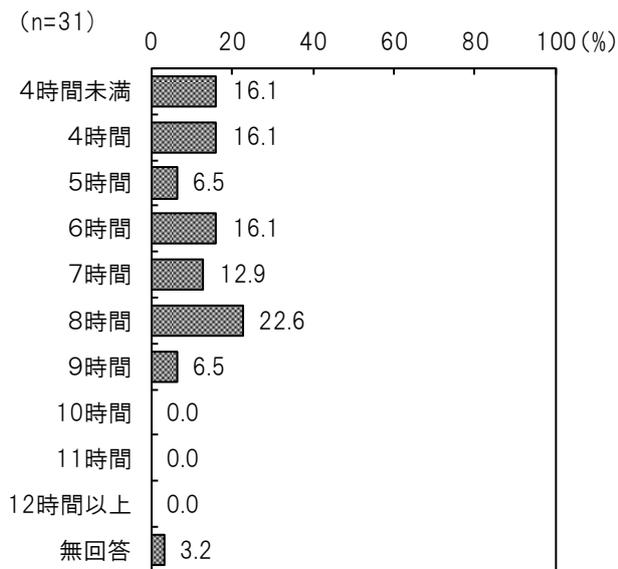
■【就学前】母親の就労時間



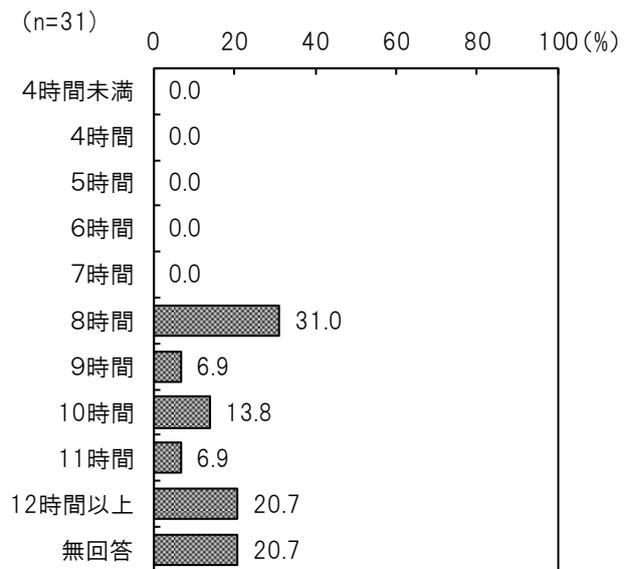
■【就学前】父親の就労時間



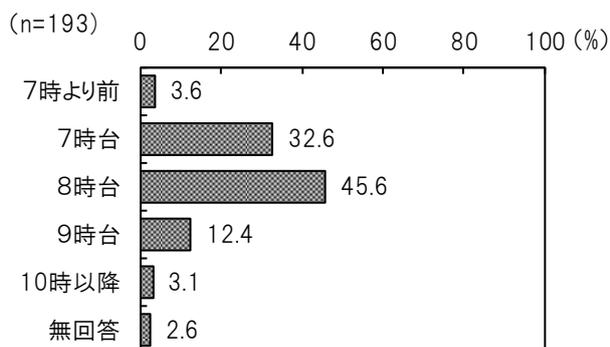
■【就学前】母親の就労時間（不規則勤務）



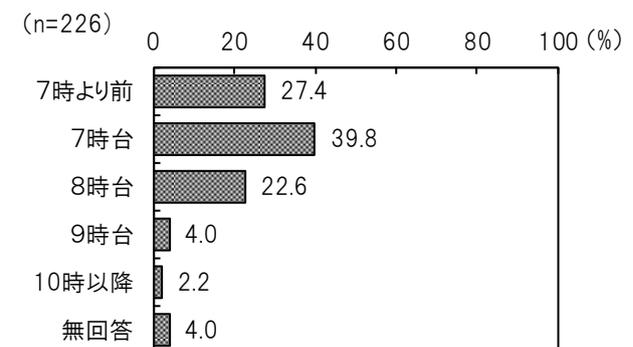
■【就学前】父親の就労時間（不規則勤務）



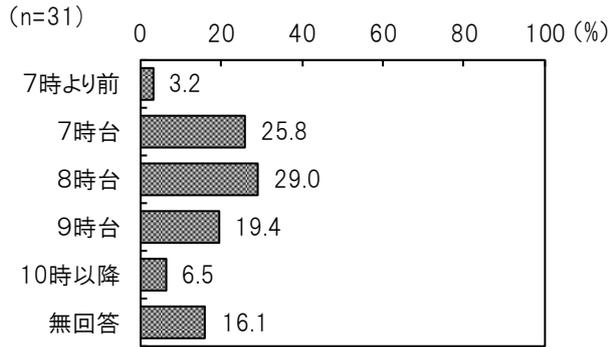
■【就学前】母親の出勤時刻



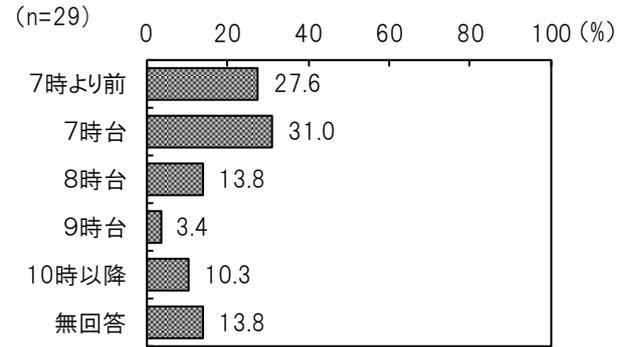
■【就学前】父親の出勤時刻



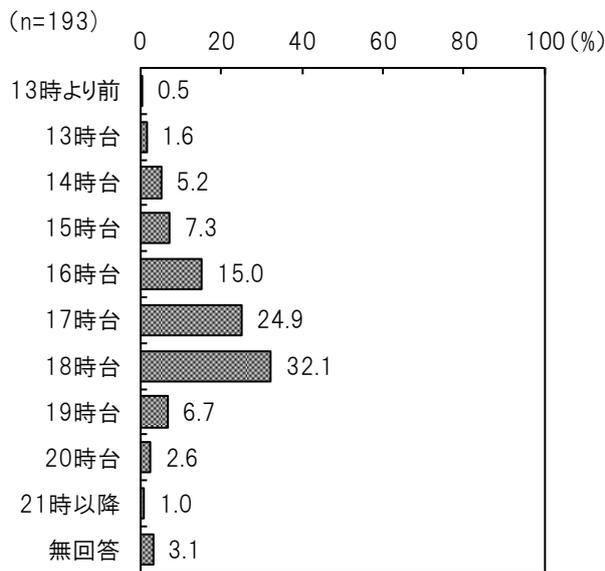
■【就学前】母親の出勤時刻（不規則勤務）



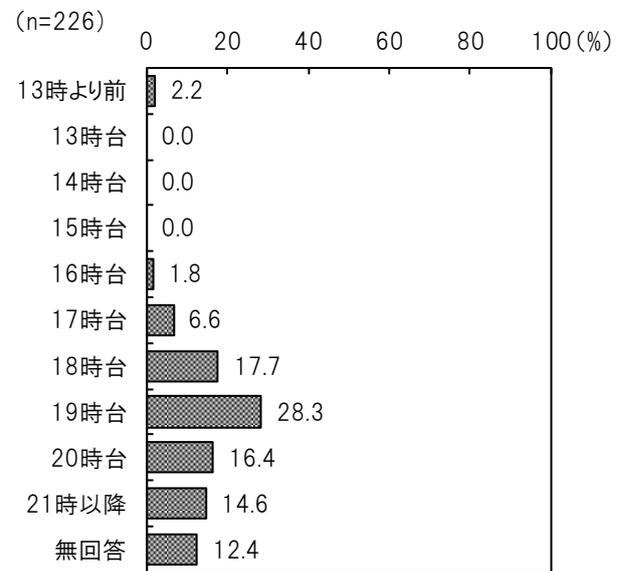
■【就学前】父親の出勤時刻（不規則勤務）



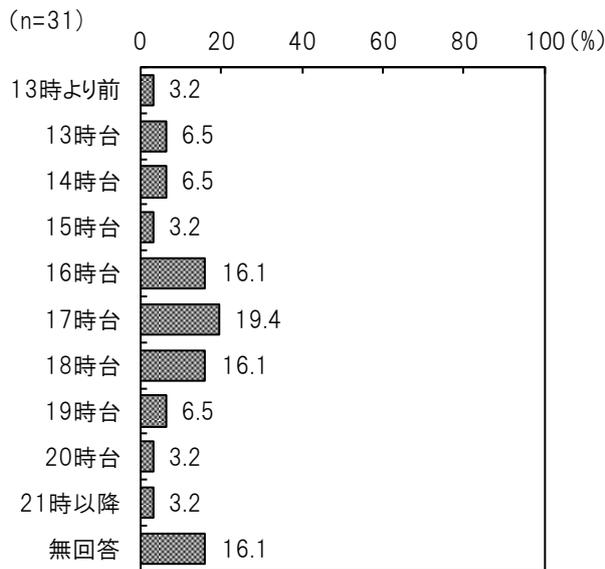
■【就学前】母親の帰宅時刻



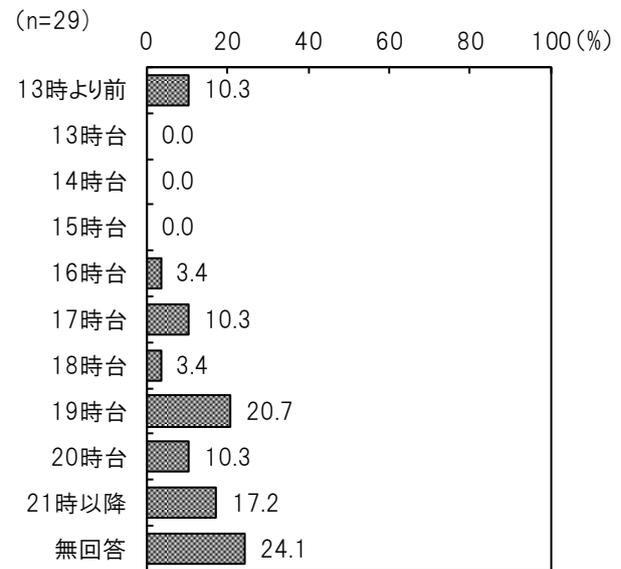
■【就学前】父親の帰宅時刻



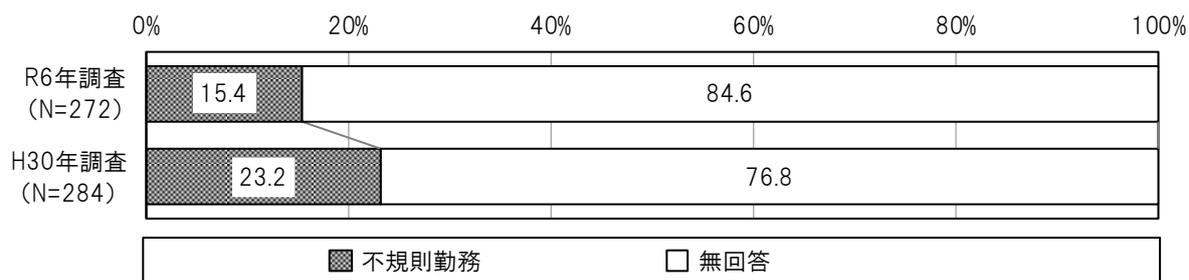
■【就学前】母親の帰宅時刻（不規則勤務）



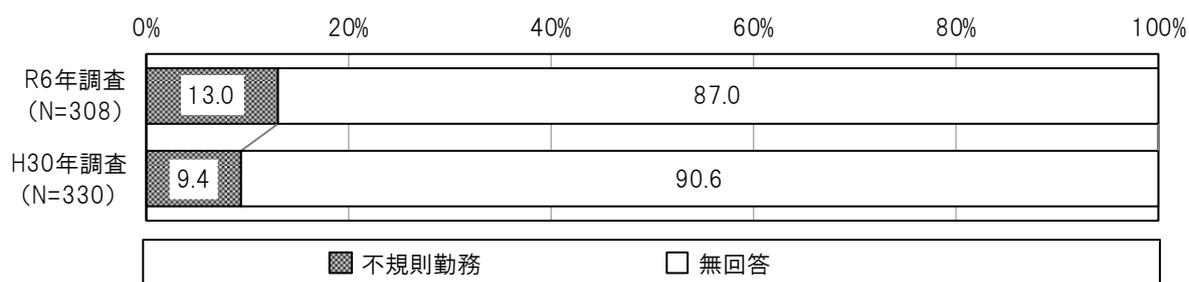
■【就学前】父親の帰宅時刻（不規則勤務）



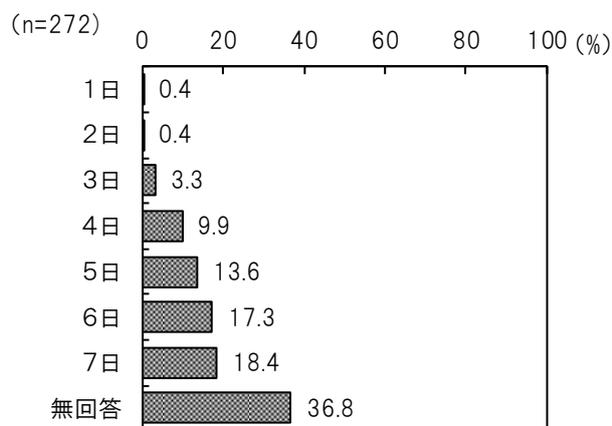
■ 【小学生】母親の就労パターン



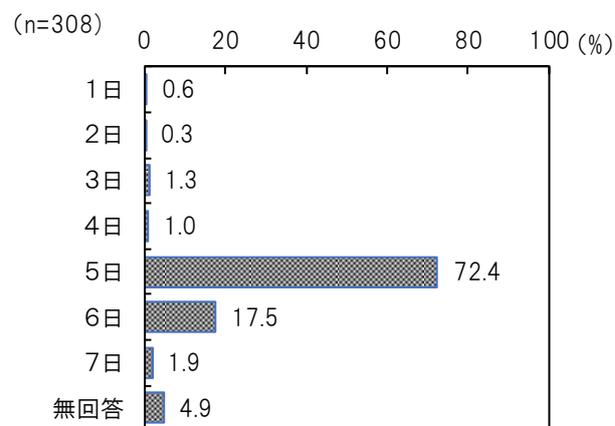
■ 【小学生】父親の就労パターン



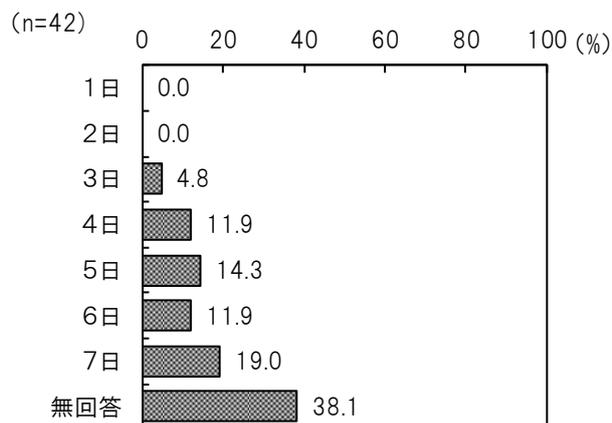
■ 【小学生】母親の就労日数



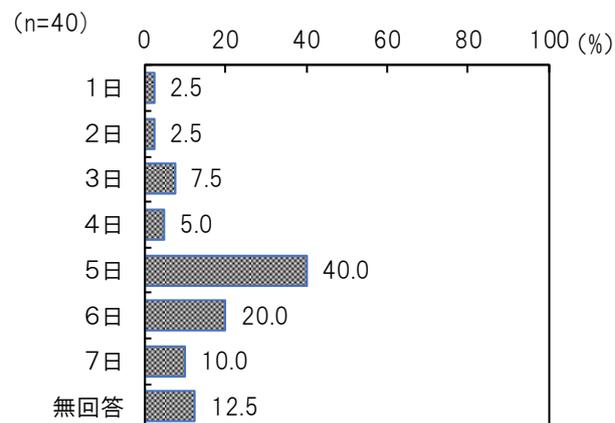
■ 【小学生】父親の就労日数



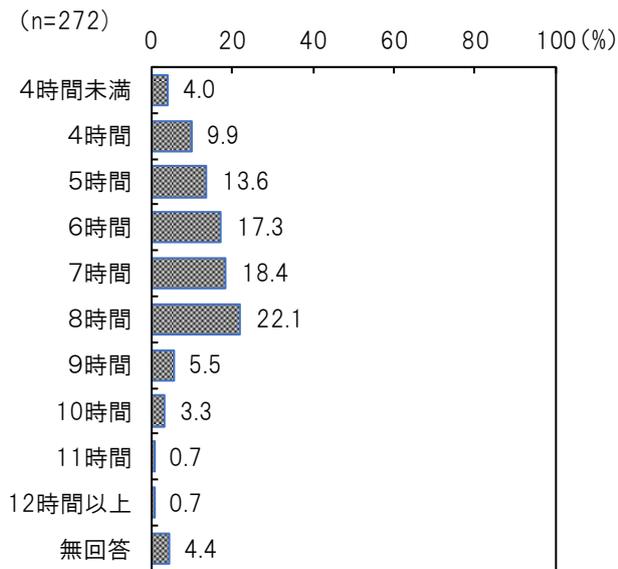
■ 【小学生】母親の就労日数（不規則勤務）



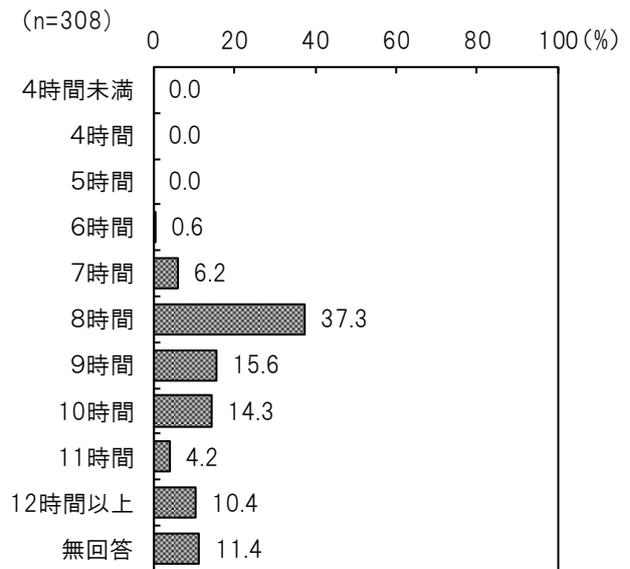
■ 【小学生】父親の就労日数（不規則勤務）



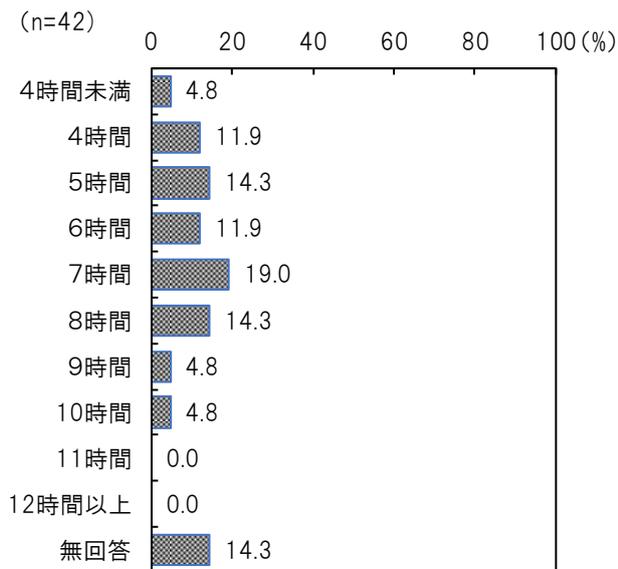
■【小学生】母親の就労時間



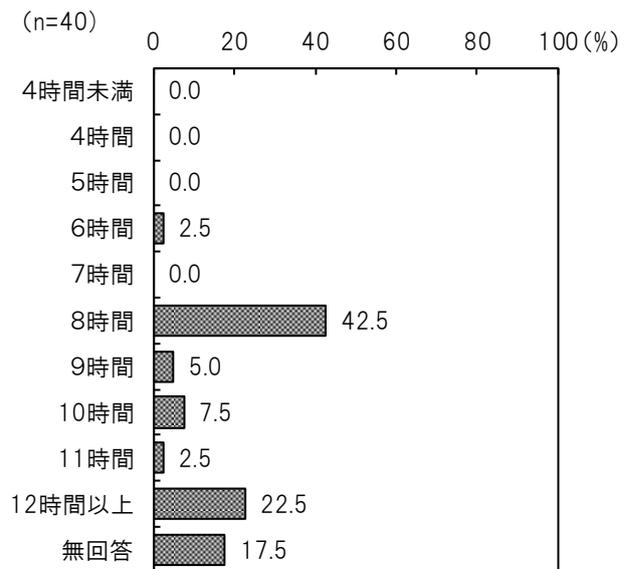
■【小学生】父親の就労時間



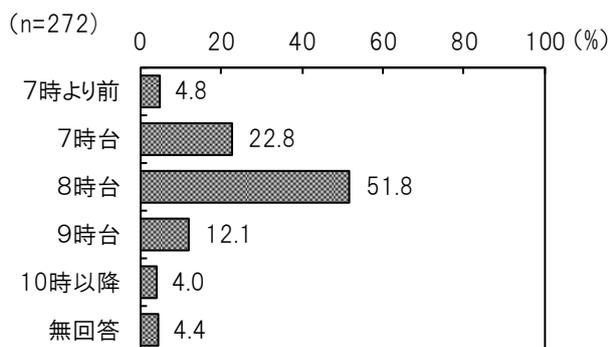
■【小学生】母親の就労時間（不規則勤務）



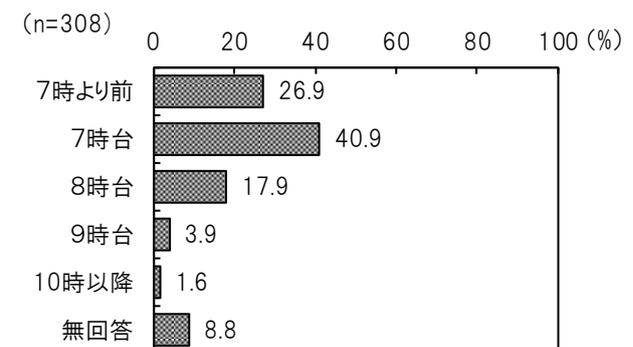
■【小学生】父親の就労時間（不規則勤務）



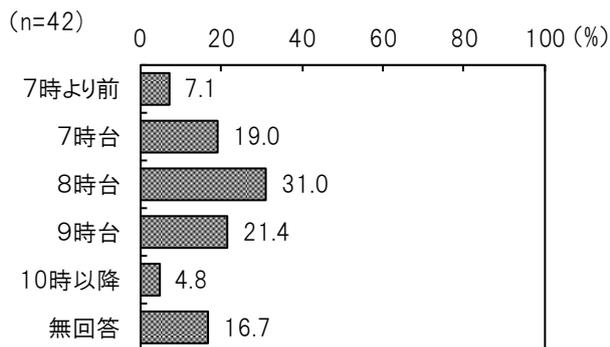
■【小学生】母親の出勤時刻



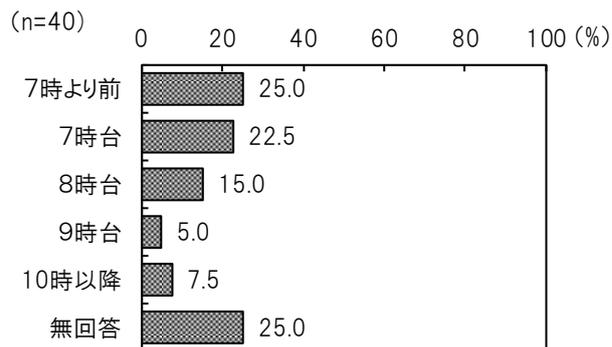
■【小学生】父親の出勤時刻



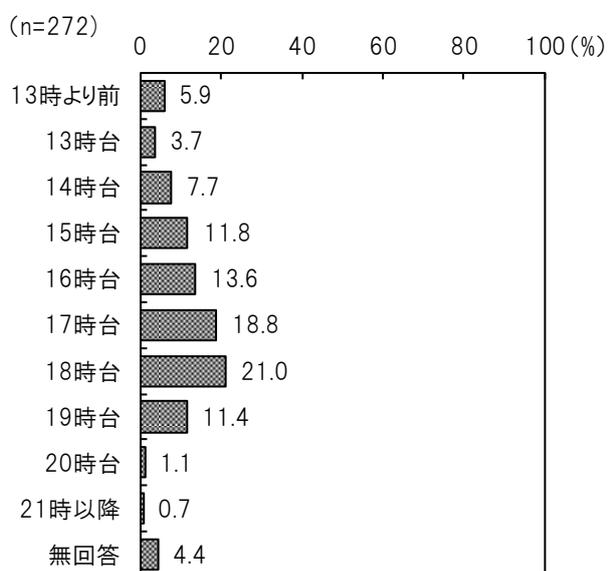
■【小学生】母親の出勤時刻（不規則勤務）



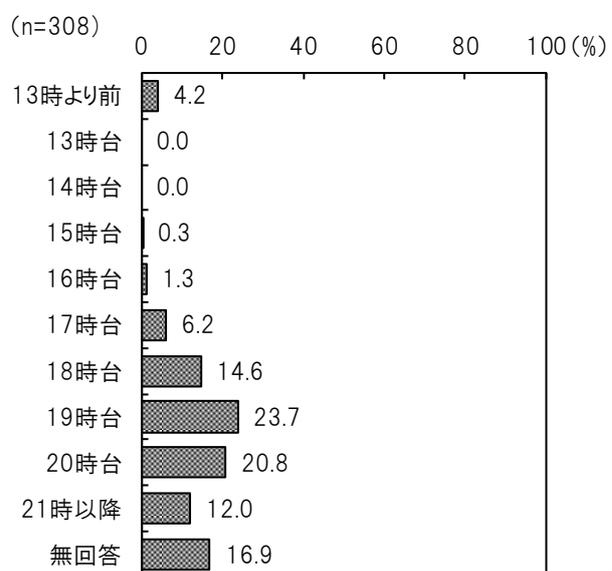
■【小学生】父親の出勤時刻（不規則勤務）



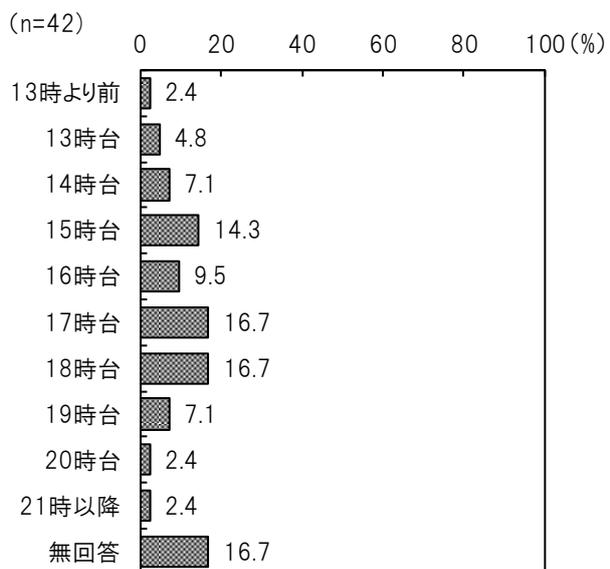
■【小学生】母親の帰宅時刻



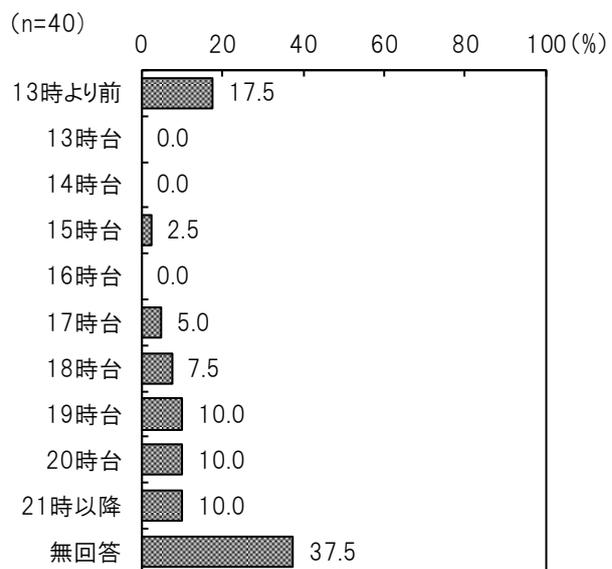
■【小学生】父親の帰宅時刻



■【小学生】母親の帰宅時刻（不規則勤務）



■【小学生】父親の帰宅時刻（不規則勤務）



### (3) 転職や退職の希望

**【就学前】問13 【小学生】問13**

就労または休業中の方（問11で「1.」～「4.」に○をつけた方）にうかがいます。  
今後、転職や退職の希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

※フルタイム：週5日、1日8時間程度の就労

※パート・アルバイト：フルタイム以外の就労

#### ① 就学前児童

##### ①-1 母親

母親の転職や退職の希望をみると、「特にない（現在の就労スタイルを続けたい）」（72.0%）が最も多く、次いで「フルタイムへの転職希望があるが、実現できる見込みはない」（10.4%）、「パート・アルバイト等への転職希望があるが、実現できる見込みはない」（6.2%）となっている。

前回調査と比較すると、「特にない（現在の就労スタイルを続けたい）」が5.1ポイント多くなっている。

不規則勤務の母親の転職や退職の希望をみると、「特にない（現在の就労スタイルを続けたい）」（67.7%）が最も多く、次いで「フルタイムへの転職希望があるが、実現できる見込みはない」（19.4%）となっている。

##### ①-2 父親

父親の転職や退職の希望をみると、「特にない（現在の就労スタイルを続けたい）」（92.0%）が最も多く、次いで「フルタイムへの転職希望があり、実現できる見込みがある」（3.5%）となっている。

前回調査と比較すると、「特にない（現在の就労スタイルを続けたい）」が12.5ポイント多くなっているが、無回答を除くと傾向に大きな差はない。

不規則勤務の父親の転職や退職の希望をみると、「特にない（現在の就労スタイルを続けたい）」（86.2%）が最も多く、次いで「フルタイムへの転職希望があり、実現できる見込みがある」（13.8%）となっている。

#### ② 小学生児童

##### ②-1 母親

母親の転職や退職の希望をみると、「特にない（現在の就労スタイルを続けたい）」（79.8%）が最も多く、次いで「フルタイムへの転職希望があるが、実現できる見込みはない」（6.6%）、「パート・アルバイト等への転職希望があるが、実現できる見込みはない」（5.5%）となっている。

前回調査と比較すると、「特にない（現在の就労スタイルを続けたい）」が7.3ポイント多くなっている。

不規則勤務の母親の転職や退職の希望をみると、「特にない（現在の就労スタイルを続けたい）」（78.6%）が最も多く、次いで「フルタイムへの転職希望があるが、実現できる見込みはない」（11.9%）となっている。

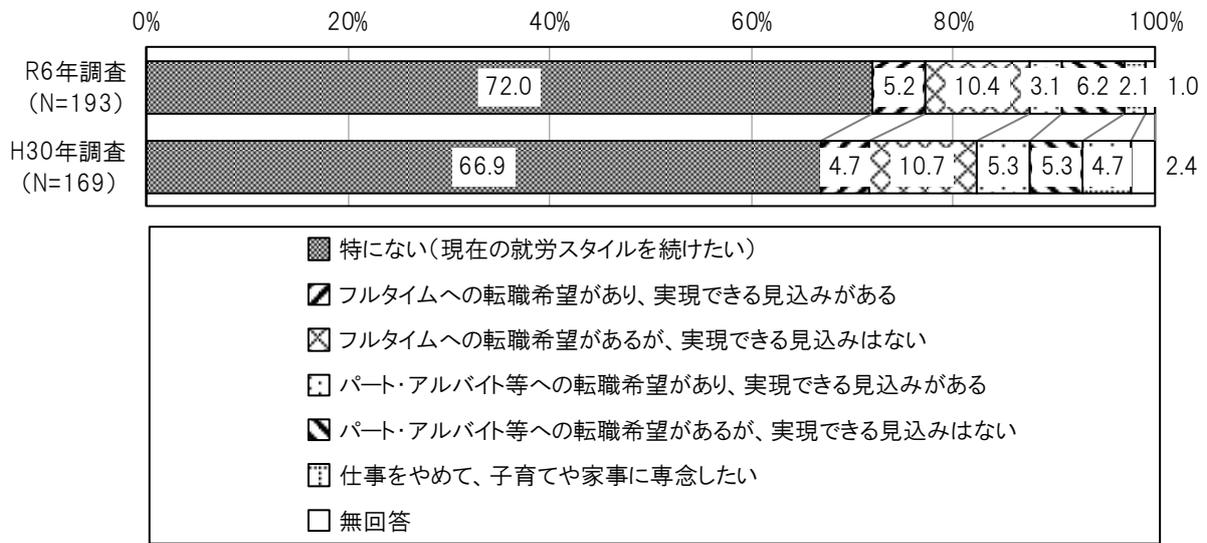
②-2 父親

父親の転職や退職の希望をみると、「特にない（現在の就労スタイルを続けたい）」（94.8%）が最も多く、次いで「フルタイムへの転職希望があり、実現できる見込みがある」（2.3%）となっている。

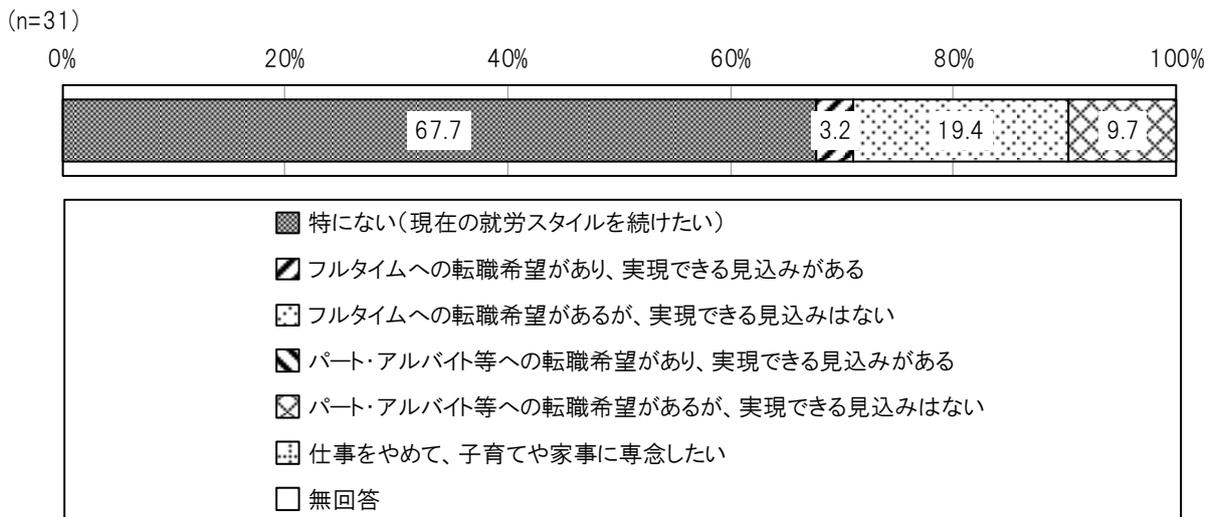
前回調査と比較すると、「特にない（現在の就労スタイルを続けたい）」が5.4ポイント多くなっている。

不規則勤務の父親の転職や退職の希望をみると、「特にない（現在の就労スタイルを続けたい）」（90.0%）となっている。

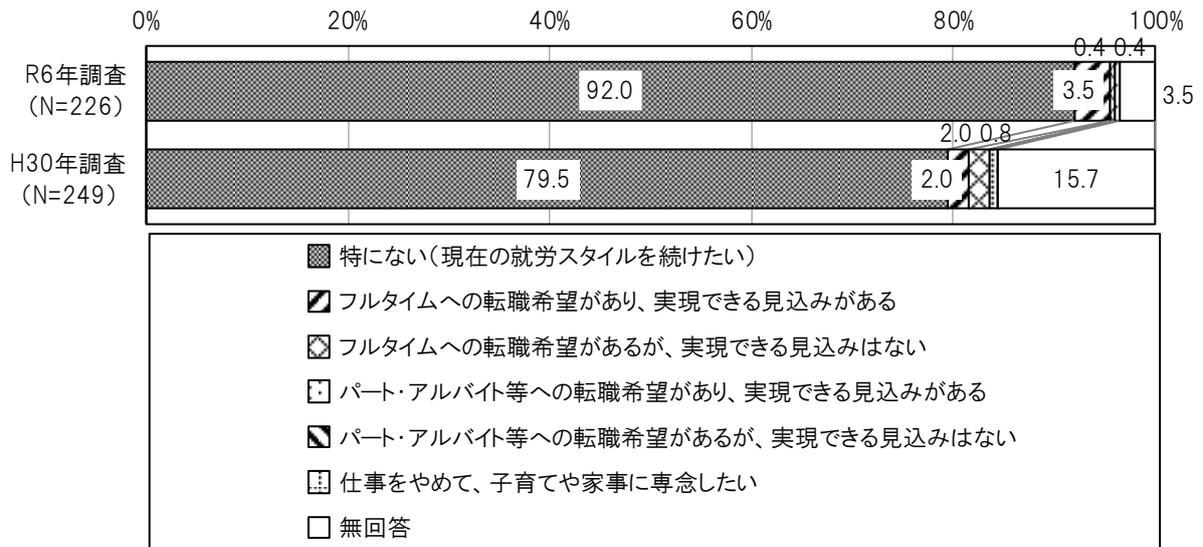
■【就学前】母親の転職や退職の希望



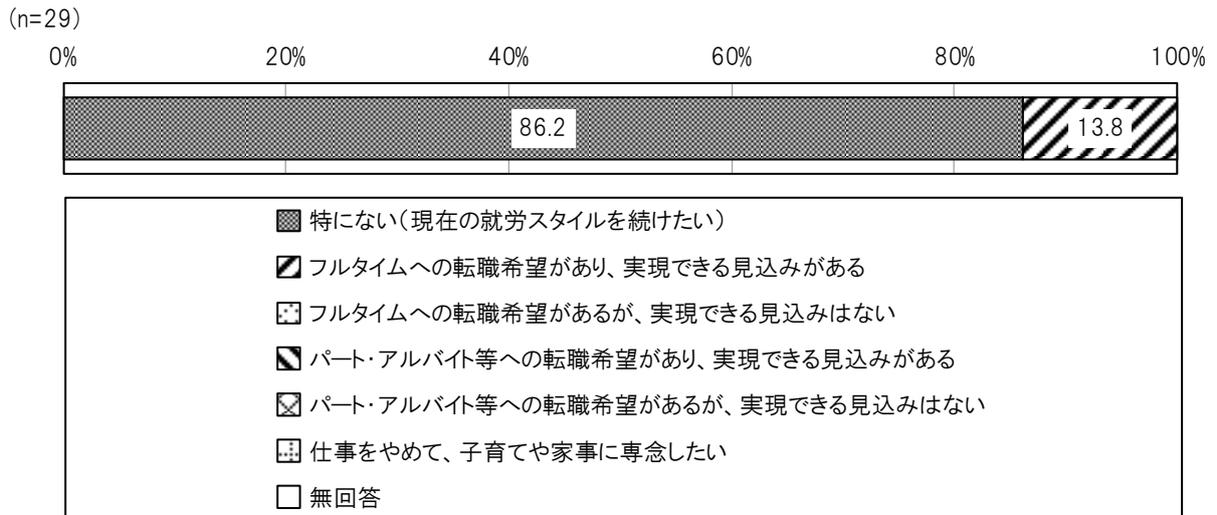
■【就学前】母親の転職や退職の希望（不規則勤務）



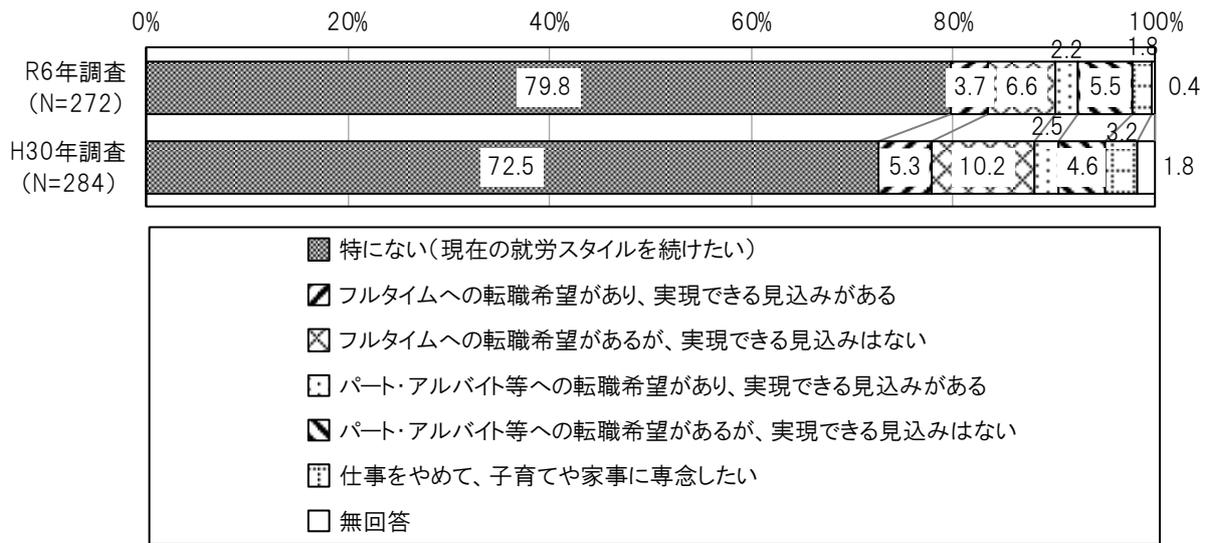
■【就学前】父親の転職や退職の希望



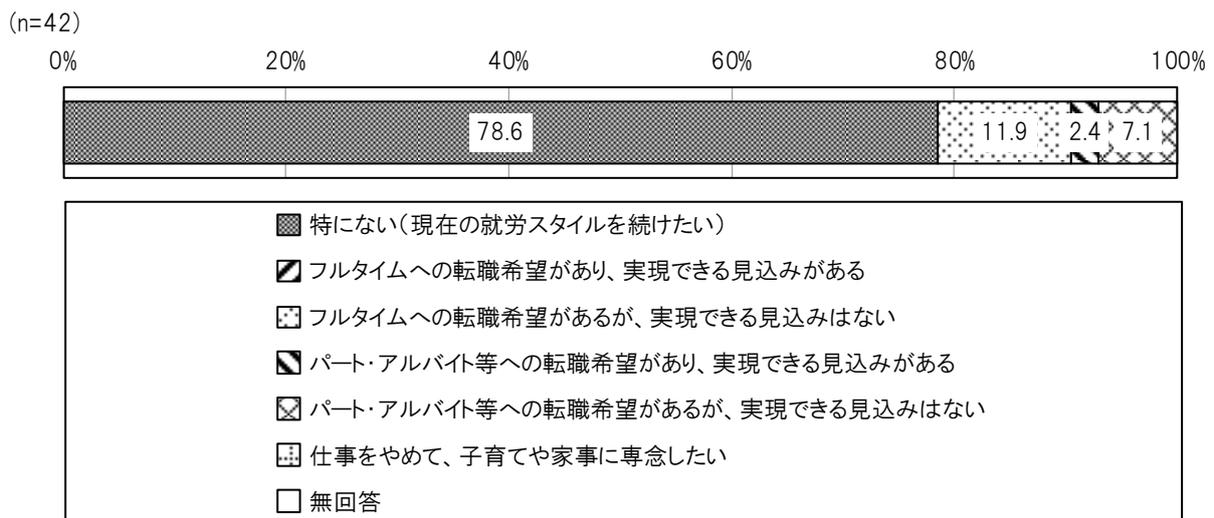
■【就学前】父親の転職や退職の希望 (不規則勤務)



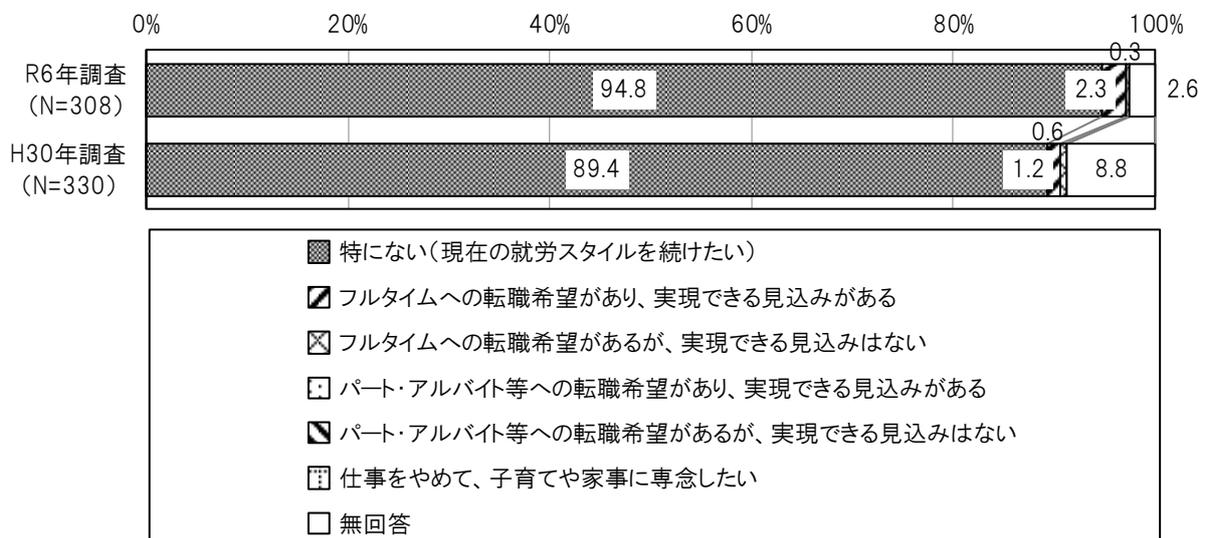
■【小学生】母親の転職や退職の希望



■【小学生】母親の転職や退職の希望（不規則勤務）

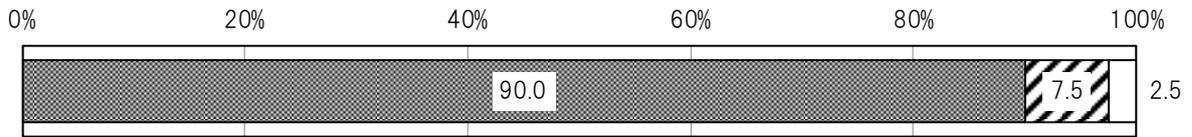


■【小学生】父親の転職や退職の希望



■【小学生】父親の転職や退職の希望（不規則勤務）

(n=40)



- 特にない(現在の就労スタイルを続けたい)
- フルタイムへの転職希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイムへの転職希望があるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイト等への転職希望があり、実現できる見込みがある
- パート・アルバイト等への転職希望があるが、実現できる見込みはない
- 仕事をやめて、子育てや家事に専念したい
- 無回答

## (4) 就労希望

### 【就学前】問 14 【小学生】問 14

就労していない方（問 11 で「5.」～「6.」に○をつけた方）にうかがいます。  
今後、就労したいという希望はありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。時間  
は 24 時間制で、口内に数字でご記入ください。

※フルタイム：週 5 日、1 日 8 時間程度の就労

※パート・アルバイト：フルタイム以外の就労

#### ① 就学前児童

##### ①-1 母親

母親の就労希望をみると、「特にない（子育てや家事に専念したい）」（33.9%）が最も多く、次いで「1 年後に就労したい」（32.1%）、「すぐにでも（1 年以内に）パート・アルバイト等で就労したい」（25.0%）となっている。

前回調査と比較すると、「特にない（子育てや家事に専念したい）」が 8.4 ポイント多く、「1 年後に就労したい」が 20.6 ポイント少なくなっている。

母親の就労を希望する時の子どもの年齢をみると、「3 歳」「7 歳」（ともに 22.2%）が最も多く、次いで「4 歳」「6 歳」（ともに 16.7%）となっている。

母親のパート・アルバイトの希望の 1 週あたりの就労日数をみると、「3 日」（57.1%）が最も多く、次いで「4 日」（21.4%）、「5 日」（14.3%）となっている。

母親のパート・アルバイトの希望の 1 日あたりの就労時間をみると、「6 時間」（35.7%）が最も多く、次いで「4 時間」「5 時間」（ともに 28.6%）となっている。

##### ①-2 父親

父親の就労希望をみると、「すぐにでも（1 年以内に）パート・アルバイト等で就労したい」（100.0%）のみとなっている。

前回調査と比較すると、パート・アルバイトで就労したい父親がいる点が異なる。

#### ② 小学生児童

##### ②-1 母親

母親の就労希望をみると、「特にない（子育てや家事に専念したい）」（32.4%）が最も多く、次いで「すぐにでも（1 年以内に）パート・アルバイト等で就労したい」（29.4%）、「1 年より先に就労したい」（25.0%）、となっている。

前回調査と比較すると、「1 年より先に就労したい」が 9.6 ポイント、「特にない（子育てや家事に専念したい）」が 7 ポイント少なくなっている。

母親の就労を希望する時の子どもの年齢をみると、「6 歳」「7 歳」「10 歳」（それぞれ 11.8%）となっている。

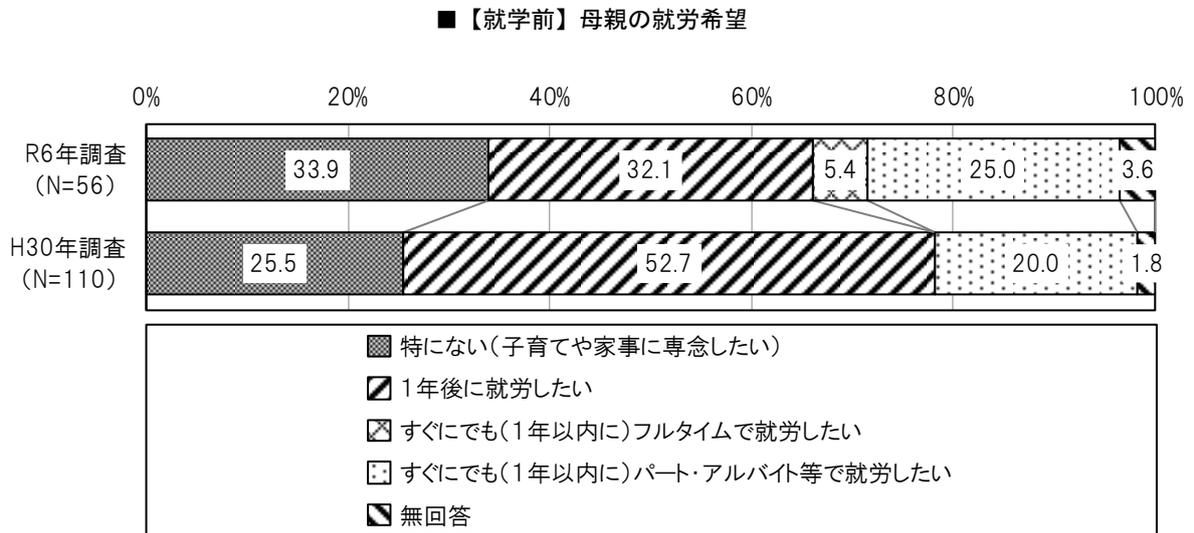
母親のパート・アルバイトの希望の 1 週あたりの就労日数をみると、「3 日」（60.0%）が最も多く、次いで「4 日」（30.0%）となっている。

母親のパート・アルバイトの希望の 1 日あたりの就労時間をみると、「5 時間」（3.3%）が最も多く、次いで「4 時間」（2.5%）となっている。

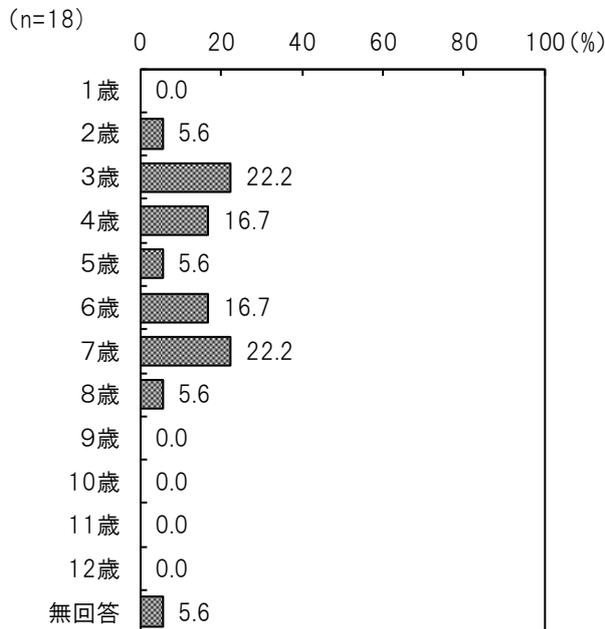
②-2 父親

父親の就労希望をみると、「すぐにでも（1年以内に）フルタイムで就労したい」（50.0%）と、「すぐにでも（1年以内に）パート・アルバイト等で就労したい」（50.0%）がそれぞれ1件ずつある。

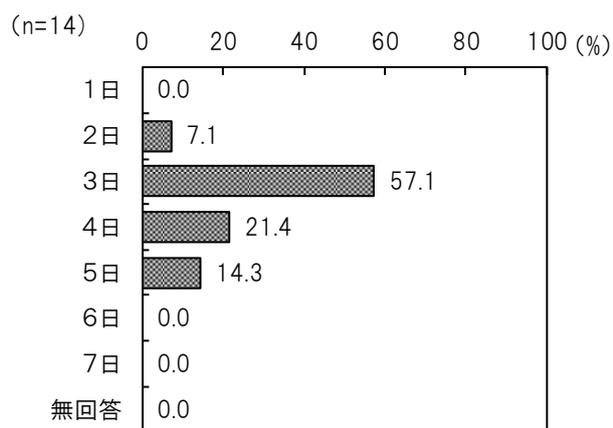
前回調査と比較すると、すぐにでもパート・アルバイト等で就労したい父親がいる点が異なる。



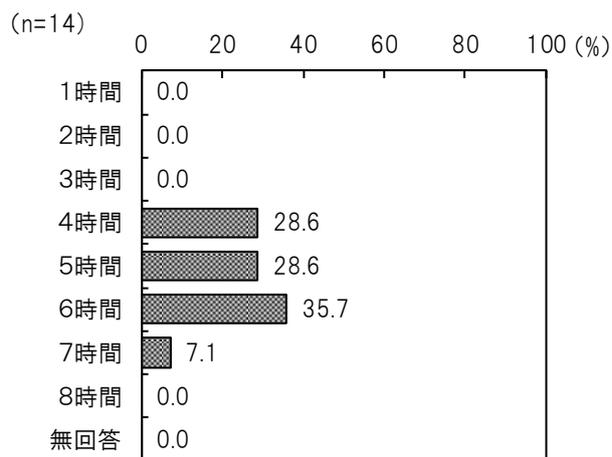
■ 【就学前】母親の就労を希望する時の子どもの年齢



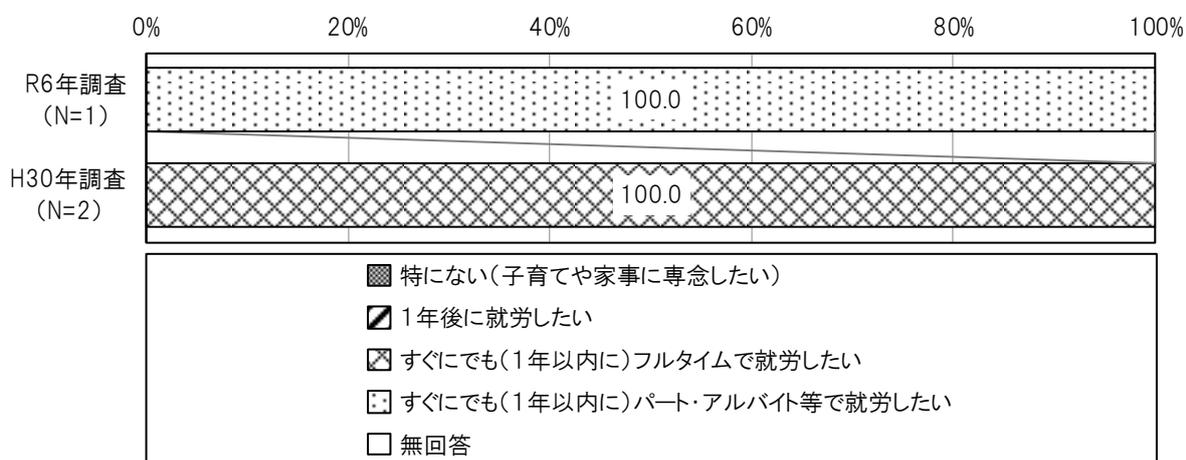
■【就学前】母親のパート・アルバイトの希望の就労日数／週



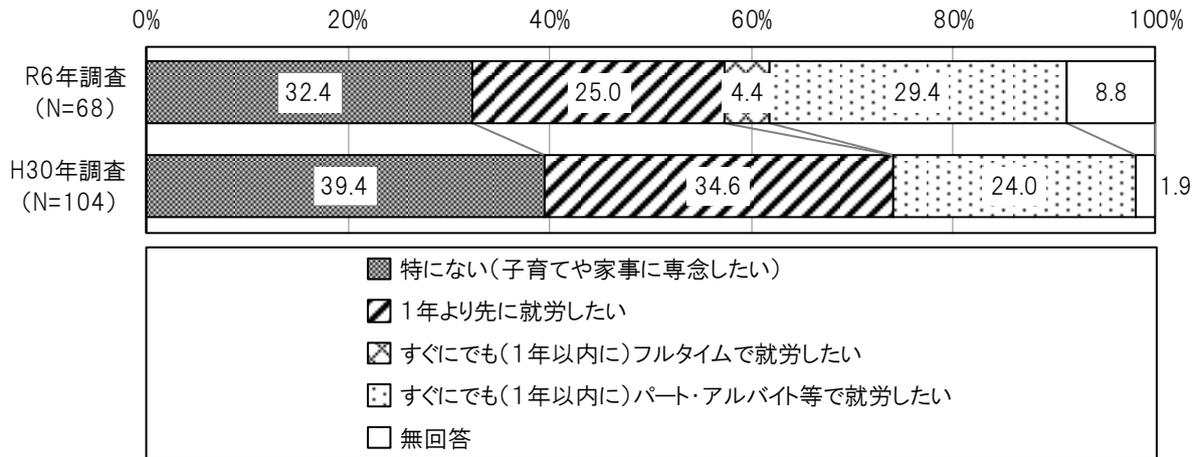
■【就学前】母親のパート・アルバイトの希望の就労時間／日



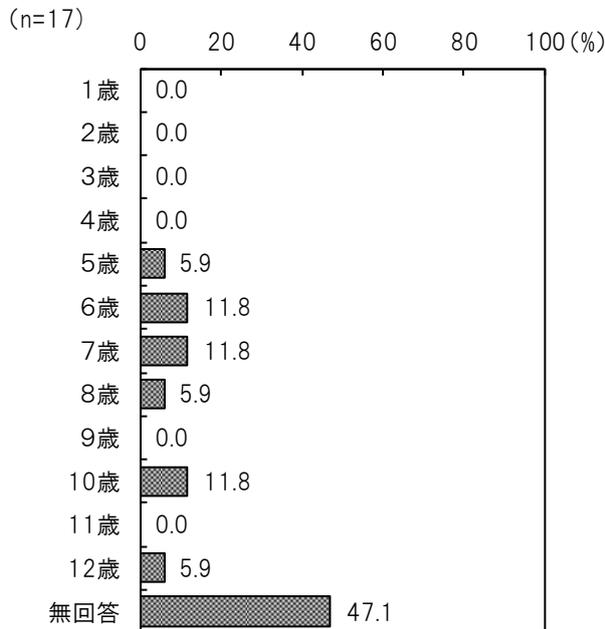
■【就学前】父親の就労希望



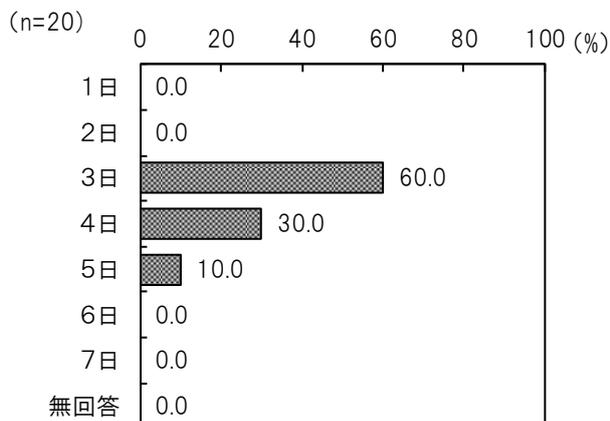
■【小学生】母親の就労希望



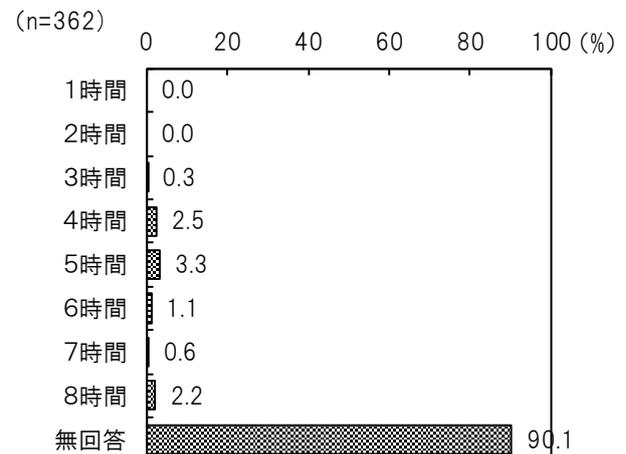
■【小学生】母親の就労を希望する時の子どもの年齢



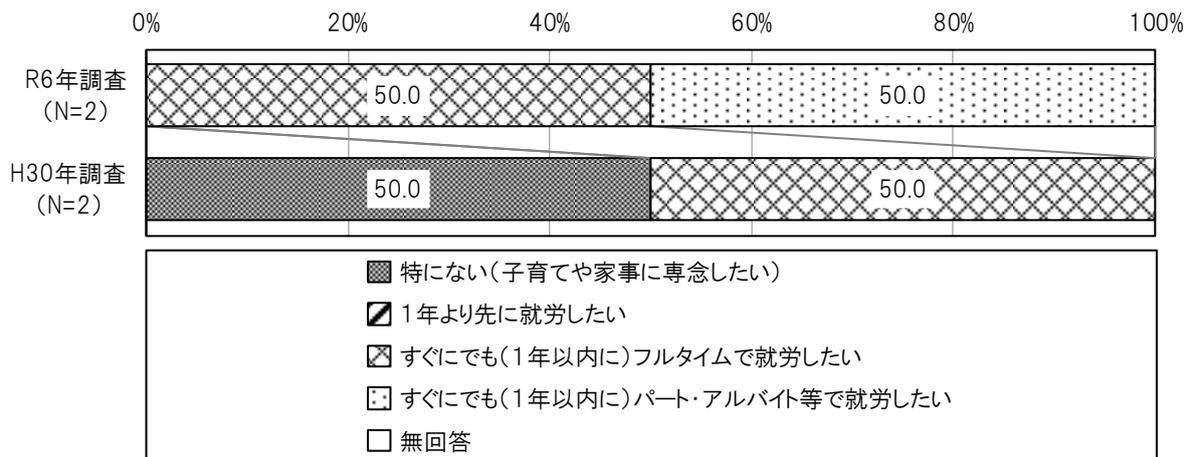
■【小学生】母親のパート・アルバイトの希望の就労日数/週



■【小学生】母親のパート・アルバイトの希望の就労時間/日



■【小学生】父親の就労希望



## 4 教育・保育事業の利用

### (1) 幼稚園や保育所などの定期的な利用

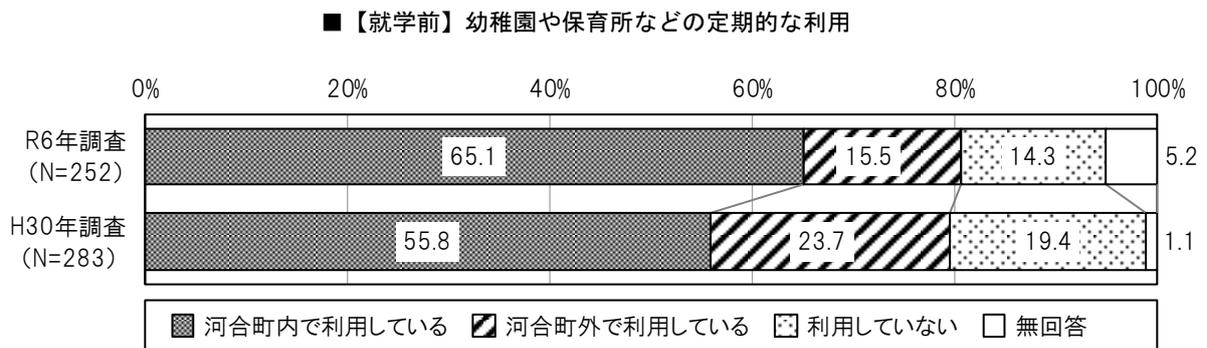
#### 【就学前】問 15

宛名のお子さまは現在、平日に「定期的な教育・保育事業（幼稚園や保育所、認定こども園など）」を利用されていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

#### ① 就学前児童

幼稚園や保育所などの定期的な利用をみると、「河合町内で利用している」が65.1%、「河合町外で利用している」が15.5%となっている。また、「利用していない」は14.3%となっている。

前回調査と比較すると、「河合町内で利用している」が9.3ポイント多く、「河合町外で利用している」が8.2ポイント少なくなっている。



## (2) 平日の教育・保育利用状況

### 【就学前】問 16

問 15 で「1. 河合町内で利用している」または「2. 河合町外で利用している」に○をつけた方にうかがいます。

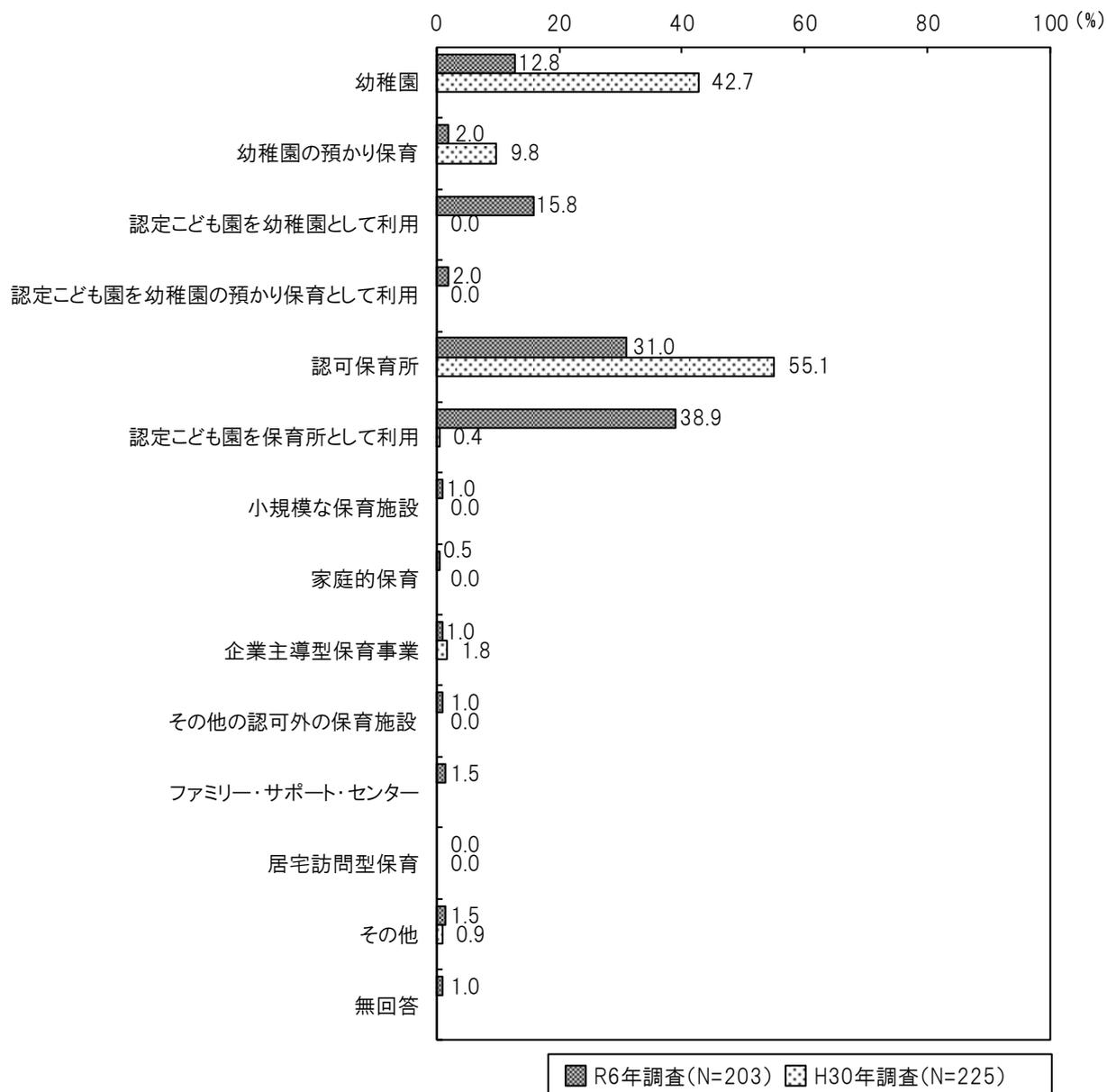
宛名のお子さまは現在、平日どのような「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。また利用したいですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください（町外で利用している場合も含みます）。※なお、現在、河合町では実施していない事業もあります。

#### ① 就学前児童

平日の教育・保育利用状況をみると「認定こども園を保育所として利用」（38.9%）が最も多く、次いで「認可保育所」が31.0%となっている。

前回調査と項目や事業制度が異なるため一概に比較はできないものの、前回と比べると、「認可保育所」が24.1ポイント少なくなっている。

■【就学前】平日の教育・保育利用状況（複数回答）



- ※幼稚園（通常の就園時間の利用）、
- 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間以外に預かる事業のうち定期的に利用）
- 認定こども園を幼稚園として利用（1号認定。一時預かりは除く）
- 認定こども園を幼稚園の預かり保育として利用（1号認定。一時預かりは除く）
- 認可保育所（公立や私立の保育所）
- 認定こども園を保育所として利用（2号認定、3号認定。一時預かりは除く）
- 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で定員が概ね6～19人のもの）
- 家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）
- 企業主導型保育事業（企業が主に従業員の子どもを保育する認可外保育施設）
- ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
- 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）

### (3) 現在の利用時間・希望の利用時間

#### 【就学前】問 17

問 15 で「1. 河合町内で利用している」または「2. 河合町外で利用している」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さまが現在、平日に利用している「定期的な教育・保育事業」について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1 週あたり何日、1 日あたり何時間（何時から何時まで）かを、時間は 24 時間制で、口内に数字でご記入ください。

#### ① 就学前児童

##### ① - 1 現在

教育・保育の現在の 1 週あたりの利用日数をみると、「5 日」（90.6%）が最も多く、他の日数はそれぞれ 5% 未満となっている。

教育・保育の現在の 1 日あたりの利用時間をみると、「7 時間」（21.2%）が最も多く、次いで「8 時間」（18.7%）、「5 時間」（16.7%）となっている。

教育・保育の現在の利用開始時間をみると、「8 時台」（46.3%）が最も多く、次いで「9 時台」（35.0%）、「7 時台」（15.3%）となっている。

教育・保育の現在の利用終了時間をみると、「16 時台」（34.0%）が最も多く、次いで「15 時より前」（22.7%）、「18 時台」（21.7%）となっている。

##### ① - 2 希望

教育・保育の利用希望をみると、「現在のままでよい」が 81.8%、「現在とは異なる」が 14.8% となっている。

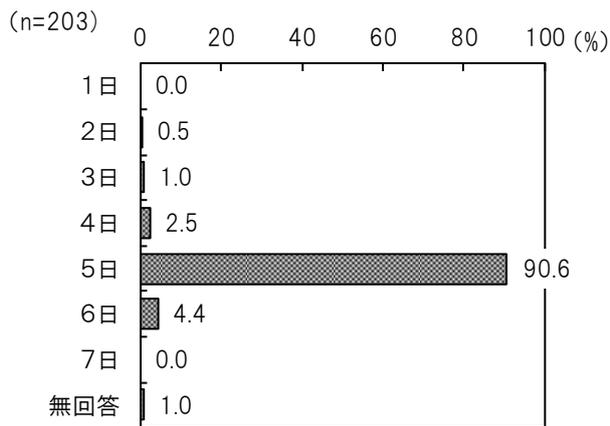
教育・保育の 1 週あたりの希望利用日数をみると、「5 日」（13.8%）が最も多く、次いで「6 日」（2.5%）で、他の日数はそれぞれ 0% となっている。

教育・保育の 1 日あたりの希望利用時間をみると、「7 時間」（5.4%）が最も多く、他の日数はそれぞれ 5% 未満となっている。

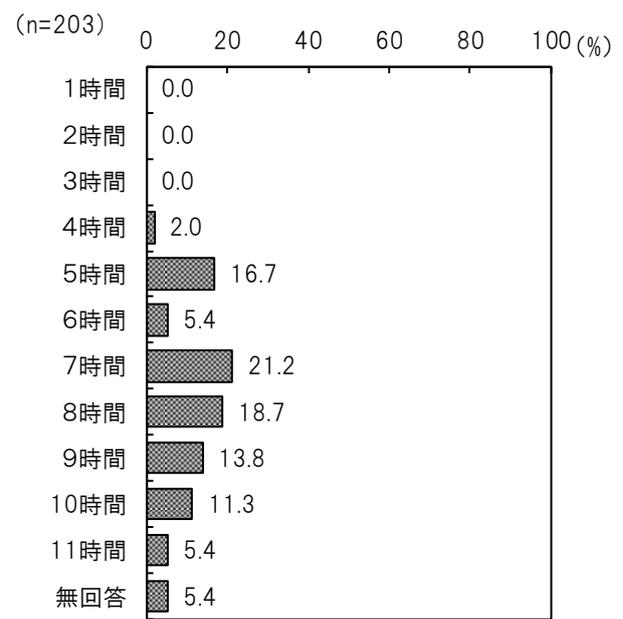
教育・保育の希望利用開始時間をみると、「9 時台」（6.9%）が最も多く、次いで「8 時台」（6.4%）となっている。

教育・保育の希望利用終了時間をみると、「16 時台」（5.4%）が最も多く、次いで「17 時台」（3.9%）、「15 時台」（3.0%）となっている。

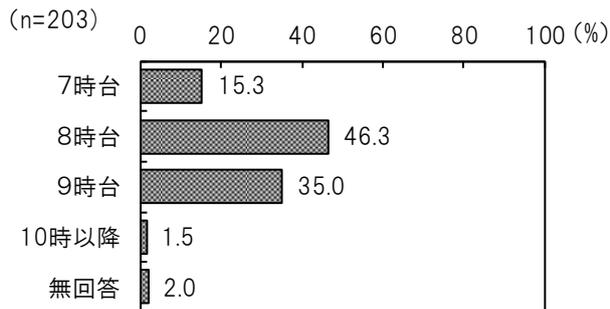
■【就学前】教育・保育の現在の利用日数／週



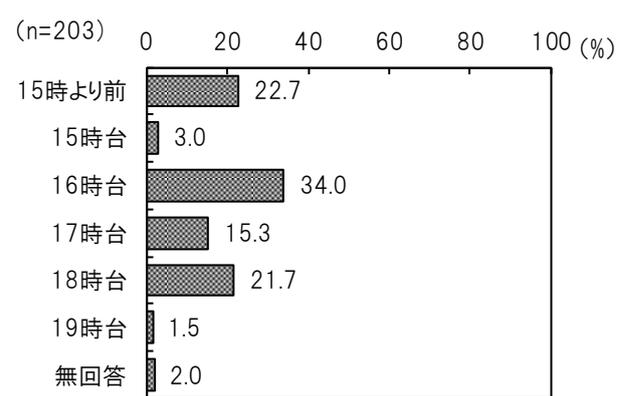
■【就学前】教育・保育の現在の利用時間／日



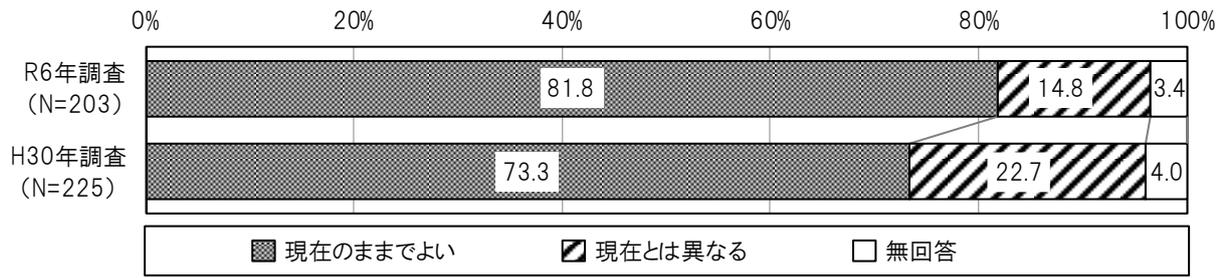
■【就学前】教育・保育の現在の利用開始時間



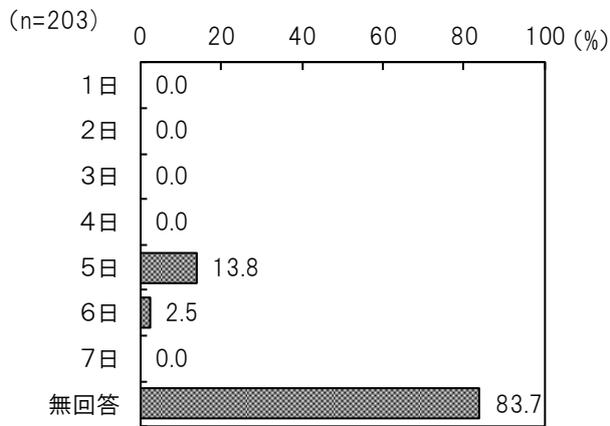
■【就学前】教育・保育の現在の利用終了時間



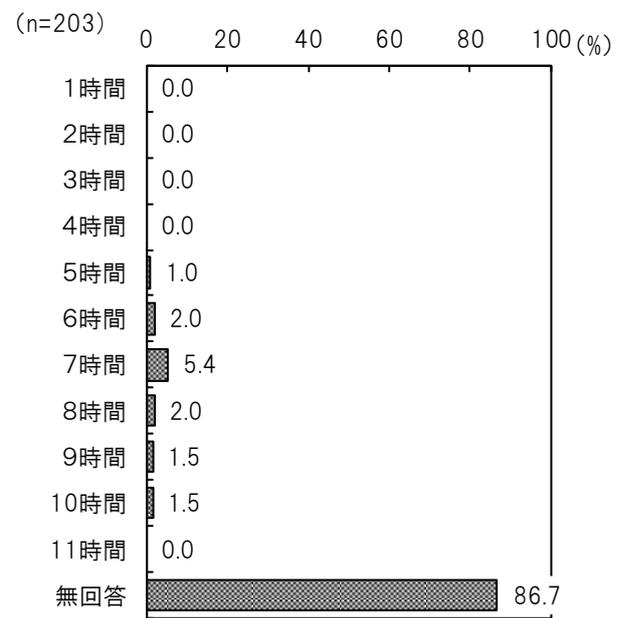
■【就学前】教育・保育の利用の希望



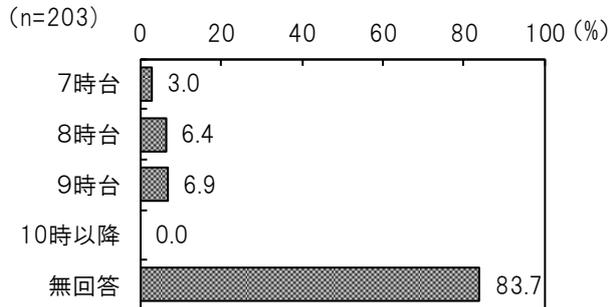
■【就学前】教育・保育の希望利用日数／週



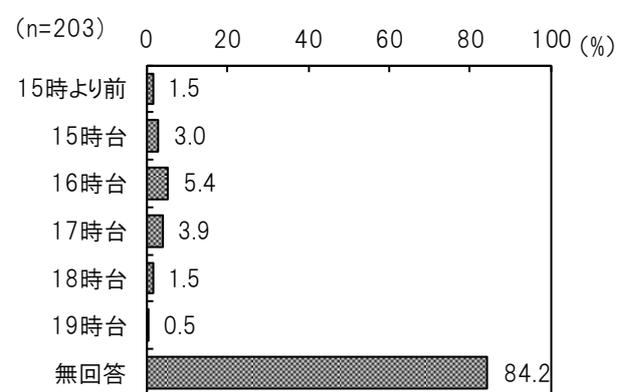
■【就学前】教育・保育の希望利用時間／日



■【就学前】教育・保育の希望利用開始時間



■【就学前】教育・保育の希望利用終了時間



#### (4) 平日に定期的に幼稚園・保育所を利用している理由

##### 【就学前】問 18

問 15 で「1. 河合町内で利用している」または「2. 河合町外で利用している」に○をつけた方にうかがいます。

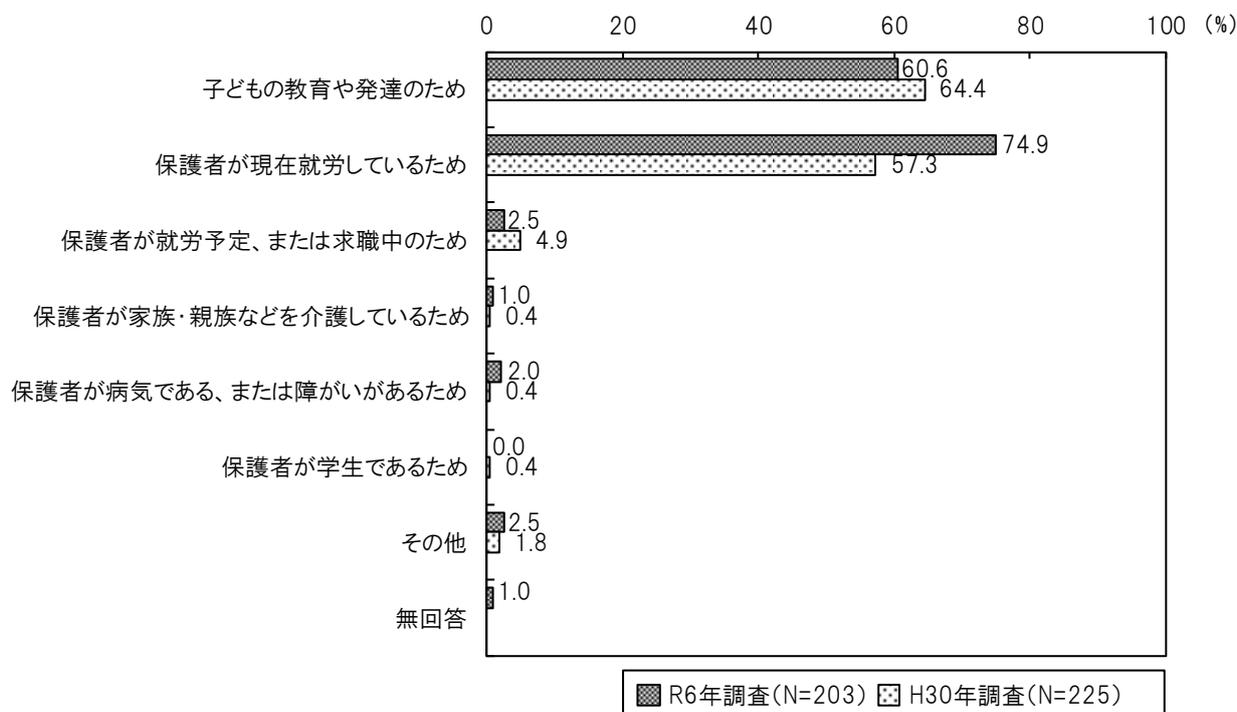
宛名のお子さまが現在、平日に「定期的な教育・保育事業」を利用されている理由についてうかがいます。主な理由としてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

##### ① 就学前児童

平日に定期的に幼稚園・保育所を利用している理由をみると、「保護者が現在就労しているため」(74.9%) が最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」(60.0%)、「保護者が就労予定、または求職中のため」(2.5%) となっている。

前回調査と比較すると、「保護者が現在就労しているため」が 17.6 ポイント多く、「子どもの教育や発達のため」が 3.8 ポイント少なくなっている。

■【就学前】平日に定期的に幼稚園・保育所を利用している理由（複数回答）



## (5) 現在の施設を選んだ理由

### 【就学前】問 19

問 15 で「1. 河合町内で利用している」または「2. 河合町外で利用している」に○をつけた方にかがいます。

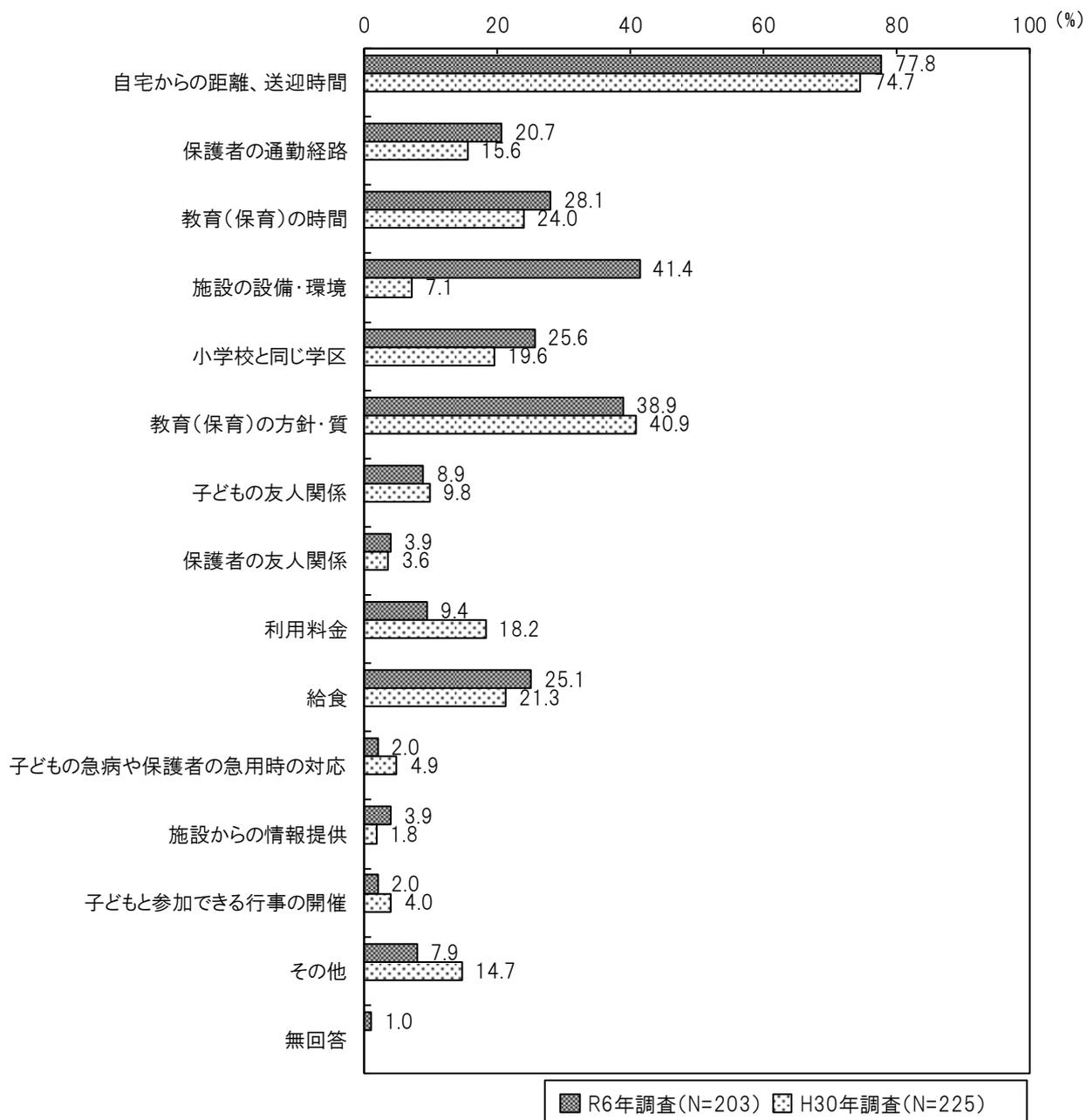
宛名のお子さまが現在、平日に通園・通所している「定期的な教育・保育事業」を選んだ理由についてうかがいます。主な理由としてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

#### ① 就学前児童

現在の施設を選んだ理由をみると、「自宅からの距離、送迎時間」(77.8%) が最も多く、次いで「施設の設備・環境」(41.4%)、「教育(保育)の方針・質」(38.9%) となっている。

前回調査と比較すると、「施設の設備・環境」が 34.3 ポイント多くなっている。

■ 【就学前】現在の施設を選んだ理由（複数回答）



## (6) 平日に利用していない理由

### 【就学前】問 20

問 15 で「3. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。また「8. 子どもがまだ小さいため」と答えた場合には、利用したい年齢を口内に数字でご記入ください。

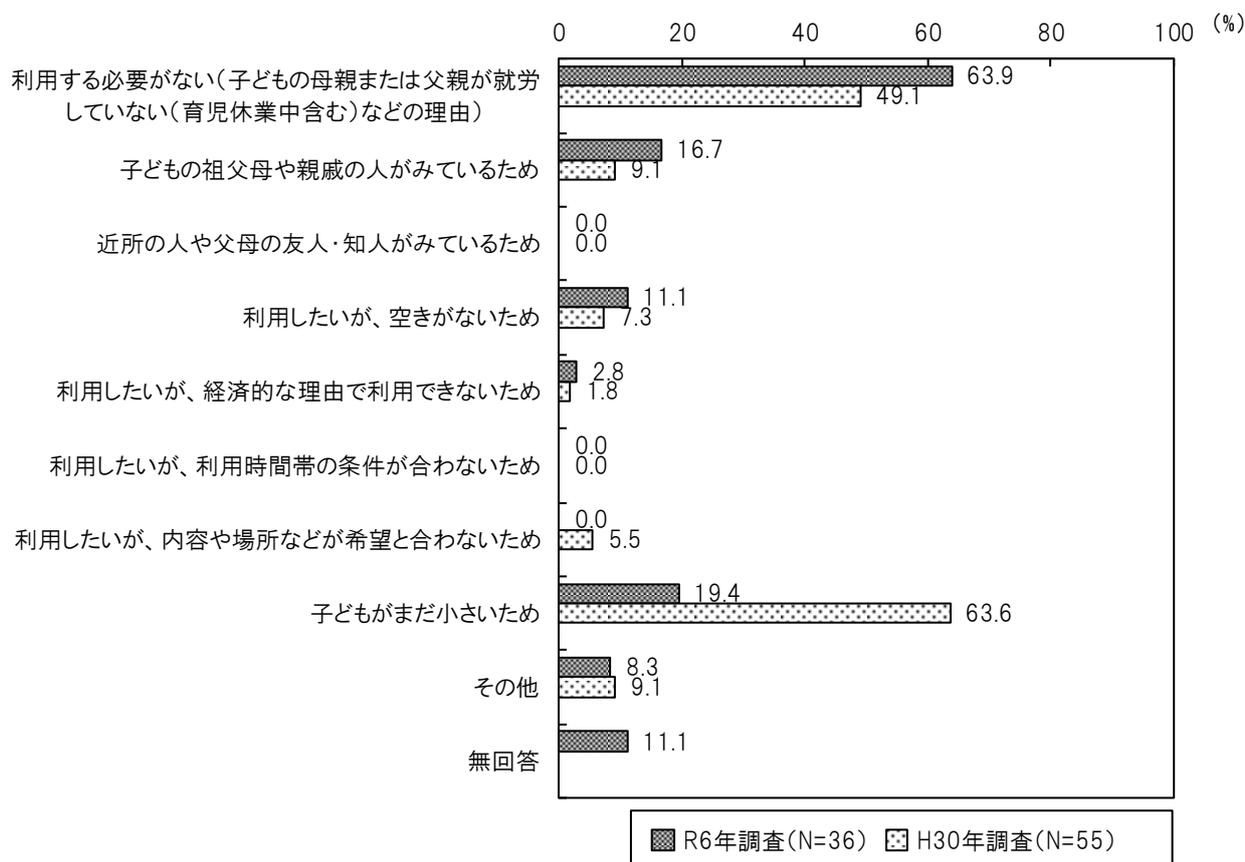
#### ① 就学前児童

平日に利用していない理由をみると、「利用する必要がない(子どもの母親または父親が就労していない(育児休業中含む)などの理由)」(63.9%) が最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため」(19.4%)、「子どもの祖父母や親戚の人がみているため」(16.7%) となっている。

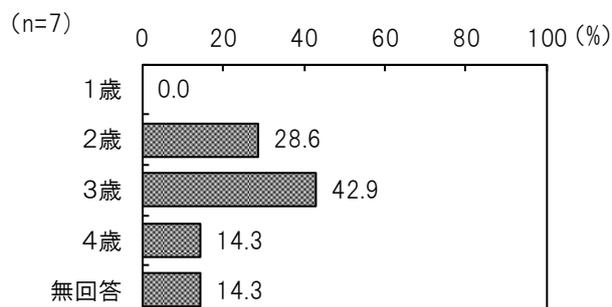
前回調査と比較すると、「利用する必要がない(子どもの母親または父親が就労していない(育児休業中含む)などの理由)」が 14.8 ポイント、「子どもの祖父母や親戚の人がみているため」が 7.6 ポイント多く、「子どもがまだ小さいため」が 44.2 ポイント少なくなっている。

「子どもがまだ小さいため」利用していない人が教育・保育を利用したい年齢をみると、「3歳」(42.9%) が最も多く、次いで「2歳」(28.6%) となっている。

■【就学前】平日に利用していない理由(複数回答)



■【就学前】教育・保育を利用したい年齢



## 5 土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望

### (1) 土曜日・日曜日・祝日の定期的な利用希望

#### 【就学前】問 21

宛名のお子さまについて、土曜日と日曜日・祝日に、「定期的な教育・保育事業（幼稚園や保育所、認定こども園）」の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。あてはまる番号1つに○をつけてください。希望がある場合は利用したい時間帯を、24時間制で、□内に数字でご記入ください。

#### ① 就学前児童

##### ①-1 土曜日

土曜日の定期的な利用希望をみると、「ほぼ毎週利用したい」が6.3%、「月に1～2回は利用したい」が19.8%、「利用する必要はない」が63.9%となっている。

前回調査と比較すると、「月に1～2回は利用したい」が8.1ポイント少なくなっている。

土曜日の希望開始時間をみると、「8時台」(47.0%)が最も多く、次いで「9時台」(27.3%)、「7時台」(19.7%)となっている。

土曜日の希望終了時間をみると、「17時台」(39.4%)が最も多く、次いで「18時台」(25.8%)、「16時台」(13.6%)となっている。

##### ①-2 日曜日・祝日

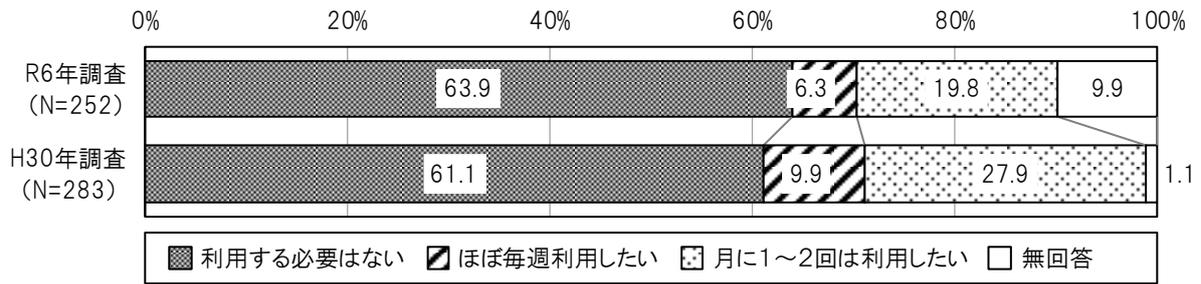
日曜日・祝日の定期的な利用希望をみると、「ほぼ毎週利用したい」が0.8%、「月に1～2回は利用したい」が10.3%、「利用する必要はない」が76.6%となっている。

前回調査と比較すると、「利用する必要はない」が5ポイント少なくなっている。

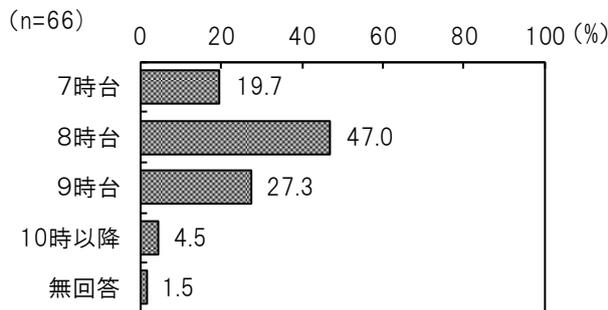
日曜日・祝日の希望開始時間をみると、「8時台」(46.4%)が最も多く、次いで「9時台」(32.1%)、「7時台」(10.7%)となっている。

日曜日・祝日の希望終了時間をみると、「17時台」(39.3%)が最も多く、次いで「18時台」(32.1%)となっている。

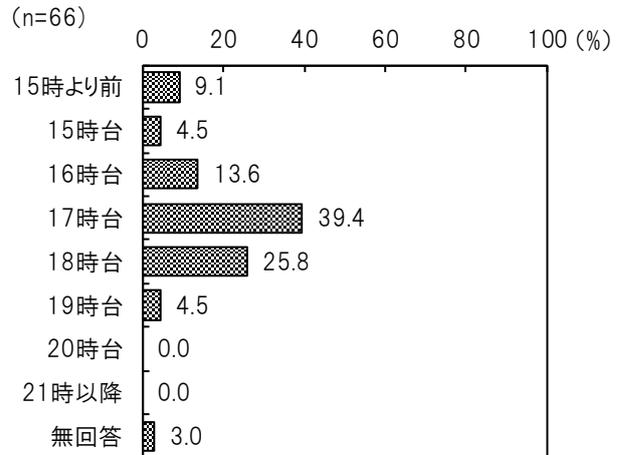
■ 【就学前】土曜日の定期的な利用希望



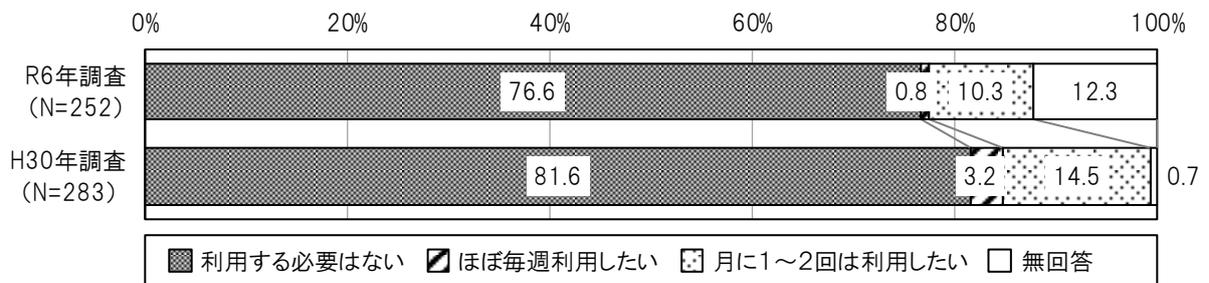
■ 【就学前】土曜日の希望開始時間



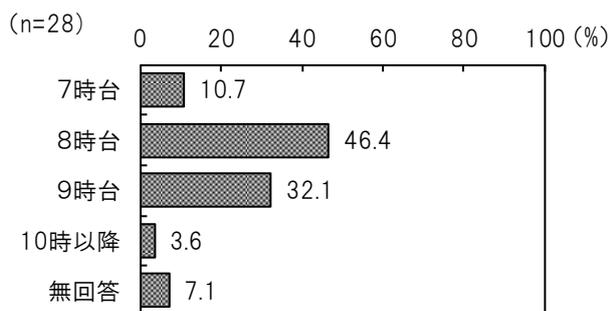
■ 【就学前】土曜日の希望終了時間



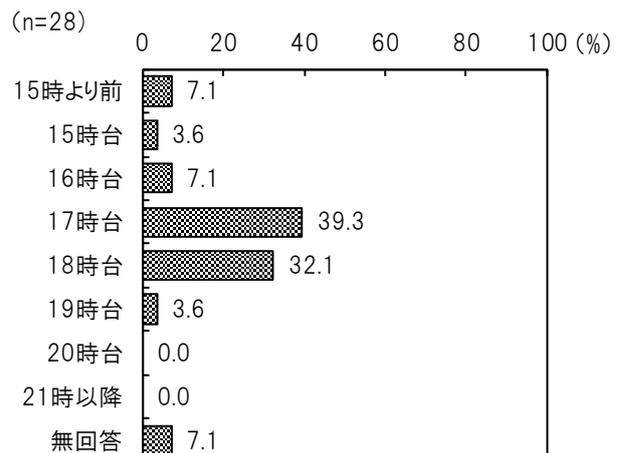
■ 【就学前】日曜・祝日の定期的な利用希望



■ 【就学前】日曜・祝日の希望開始時間



■ 【就学前】日曜・祝日の希望終了時間



## (2) 毎週ではなく、たまに利用したい理由

### 【就学前】問 22

問 21 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に 1～2 回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

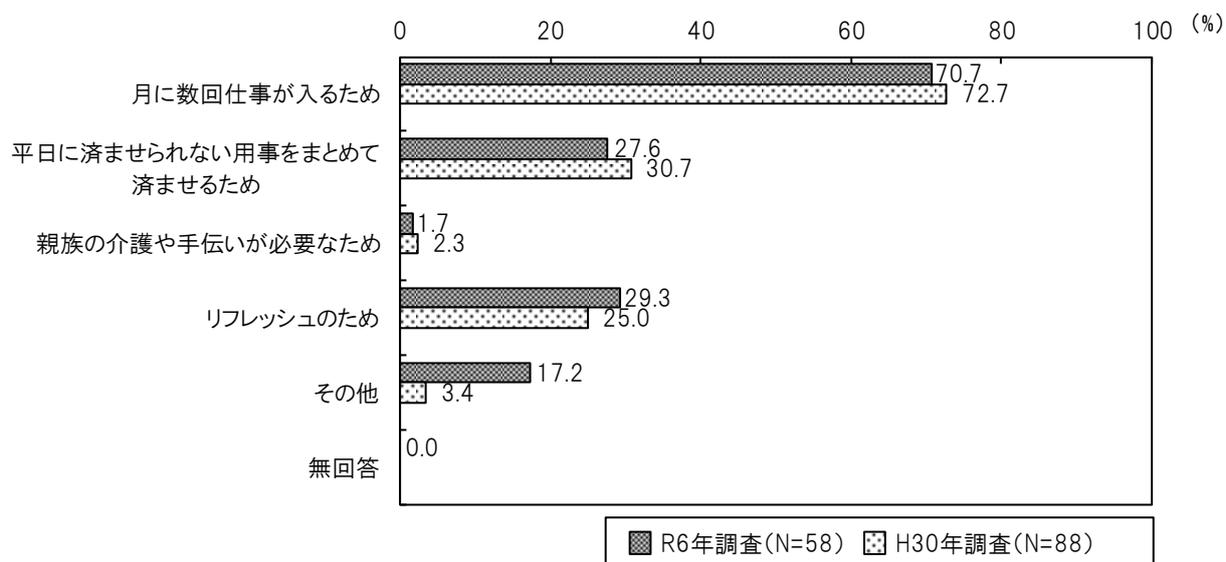
毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

#### ① 就学前児童

毎週ではなく、たまに利用したい理由をみると、「月に数回仕事が入るため」(70.7%) が最も多く、次いで「リフレッシュのため」(29.3%)、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」(27.6%)、となっている。

前回調査と比較すると、「その他」が 13.8 ポイント、「リフレッシュのため」が 4.3 ポイント多くなっている。

■ 【就学前】毎週ではなく、たまに利用したい理由（複数回答）



### (3) 長期休暇中の利用希望

#### 【就学前】問 23

「幼稚園」や「認定こども園の1号認定」を利用されている方（問16で「1.」～「4.」に○をつけた方）にうかがいます。

宛名のお子さまについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の「定期的な教育・保育事業」の利用を希望しますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。希望がある場合は、利用したい時間帯を、24時間制で、□内に数字でご記入ください。

#### ① 就学前児童

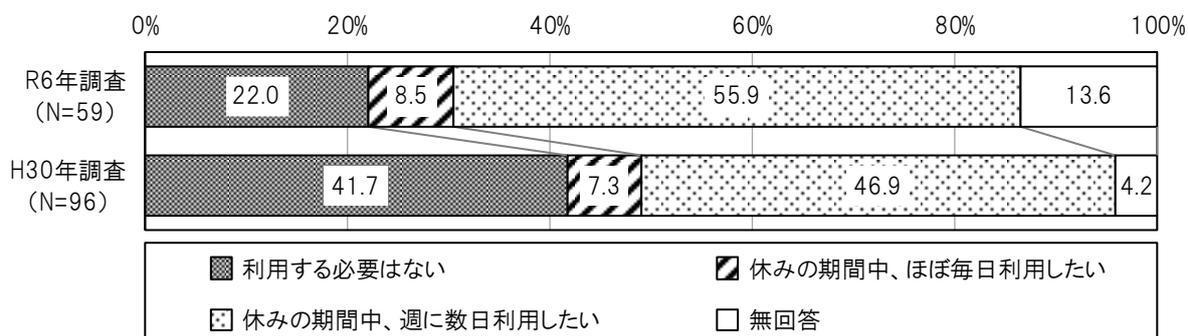
長期休暇中の利用希望をみると、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が8.5%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が55.9%、「利用する必要はない」が22.0%となっている。

前回調査と比較すると、「利用する必要はない」が19.7ポイント少なく、「休みの期間中、週に数日利用したい」が9.0ポイント多くなっている。

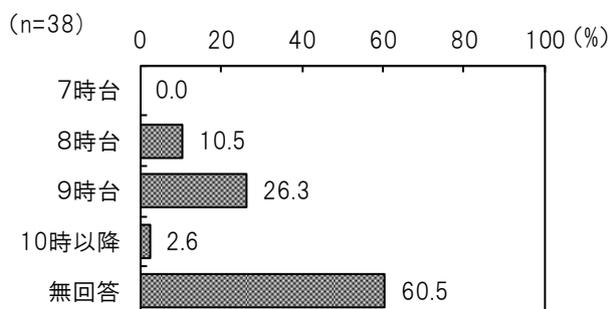
長期休暇中の希望開始時間をみると、「9時台」(26.3%)が最も多く、次いで「8時台」(10.5%)となっている。

長期休暇中の希望終了時間をみると、「15時より前」(50.0%)が最も多く、次いで「16時台」(23.7%)、「15時台」(13.2%)となっている。

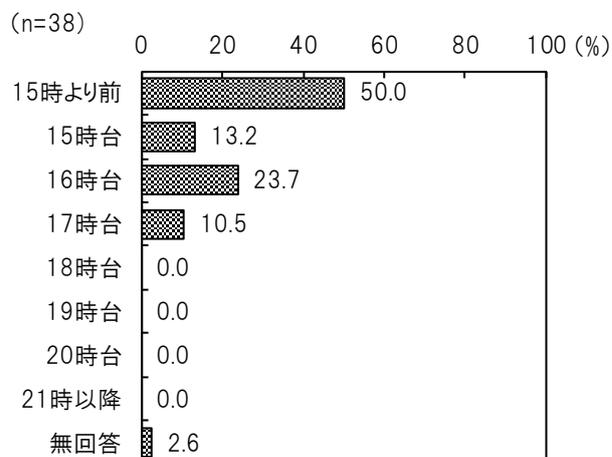
■【就学前】長期休暇中の利用希望



■【就学前】長期休暇中の希望開始時間



■【就学前】長期休暇中の希望終了時間



#### (4) 毎日ではなく、たまに利用したい理由

##### 【就学前】問 24

「幼稚園」や「認定こども園の1号認定」を利用されている方（問16で「1.」～「4.」に○をつけた方）、問23で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

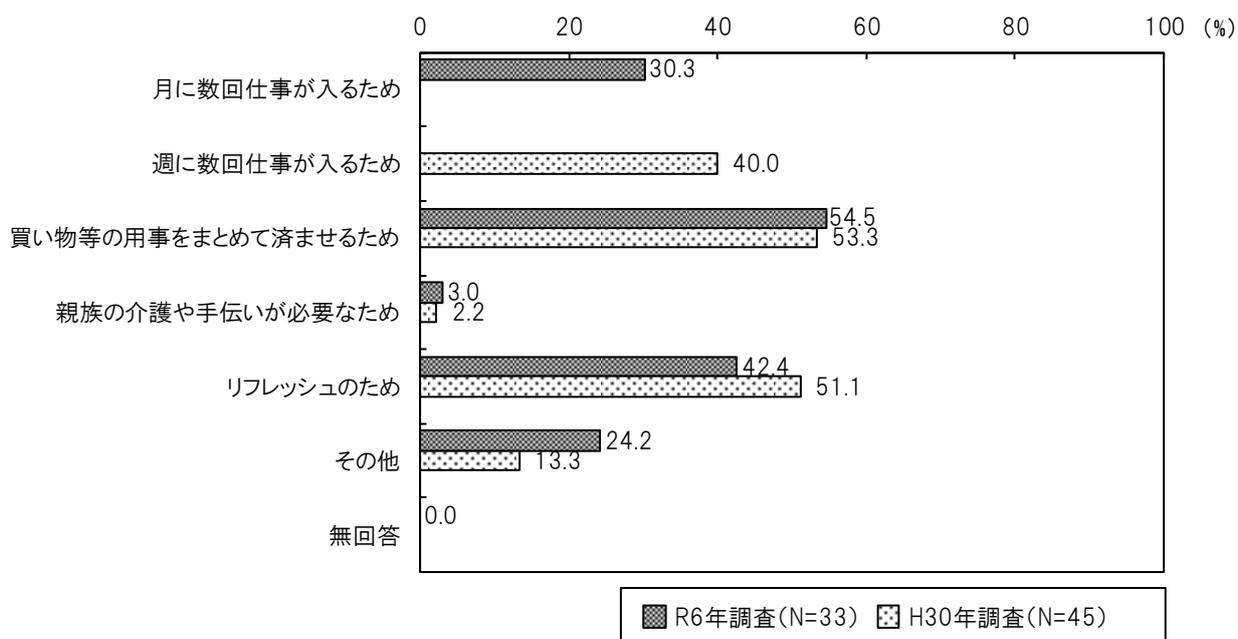
毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

##### ① 就学前児童

毎日ではなく、たまに利用したい理由をみると、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」(54.5%) が最も多く、次いで「リフレッシュのため」(42.4%)、「月に数回仕事が入るため」(30.3%) となっている。

前回調査と項目が異なるため一概に比較はできないものの、前回調査と比べると「リフレッシュのため」が8.7ポイント少なくなっている。

■【就学前】毎日ではなく、たまに利用したい理由（複数回答）



## 6 病気の際の対応

### (1) 病気で保育・教育を利用できなかった経験

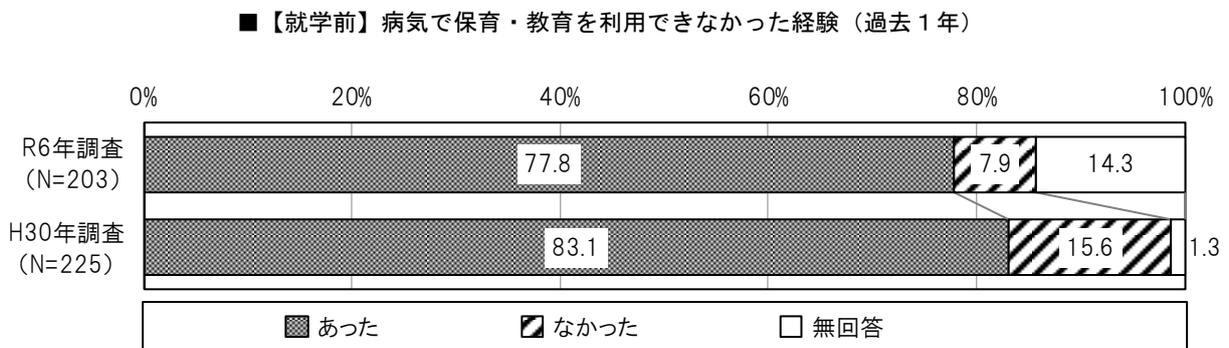
【就学前】問 25 【小学生】問 20

【就学前】は「平日の定期的な教育・保育事業」を利用している方にうかがいます。  
この1年間に、宛名のお子さまが病気やケガ等で通園／登校できなかったことはありますか。  
あてはまる番号1つに○をつけてください。

#### ① 就学前児童

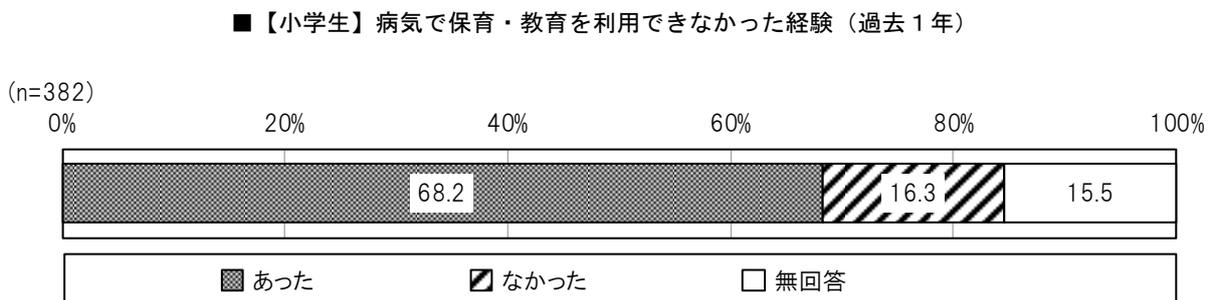
過去1年間に病気やケガ等で通園できなかった経験をみると、「あった」が77.8%となっている。

前回調査と比較すると、「あった」が5.3ポイント少なくなっている。



#### ② 小学生児童

過去1年間に病気やケガ等で登校できなかった経験をみると、「あった」が68.2%となっている。



## (2) 対処方法

【就学前】問 26 【小学生】問 21

【就学前】は「平日の定期的な教育・保育事業」を利用している方、【就学前】は問 25／【小学生】は問 20 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

その際、どのように対処されましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。□内に日数を数字でご記入ください（半日程度でも1日とカウント）。

### ① 就学前児童

病児の定期利用不可だった際の対処方法をみると、「母親が仕事を休んだ」(70.9%) が最も多く、次いで「親族・知人に子どもをみてもらった」(34.7%)、「父親が仕事を休んだ」(32.1%) となっている。

前回調査と比較すると、「父親が仕事を休んだ」が 12.3 ポイント、「母親が仕事を休んだ」が 13.1 ポイント多く、「父母の就労していない方が子どもをみた」が 13.9 ポイント少なくなっている。

父親が仕事を休んだ日数をみると、「1～5日」(70.5%) が最も多く、次いで「6～10日」(18.0%) となっており、5日以内が全体の約7割となっている。

母親が仕事を休んだ日数をみると、「6～10日」(33.8%) が最も多く、次いで「1～5日」(29.2%)、「16～20日」(14.6%) となっている。

親族・知人に子どもをみてもらった(同居者・近居者を含む)日数をみると、「1～5日」(59.1%) が最も多く、次いで「6～10日」(21.2%) となっている。

父母の就労していない方が子どもをみた日数をみると、「1～5日」(20.9%) が最も多く、次いで「16～20日」(18.6%)、「31日以上」(16.3%) となっている。

### ② 小学生児童

病児の定期利用不可だった際の対処方法をみると、「母親が仕事を休んだ」(68.8%) が最も多く、次いで「親族・知人に子どもをみてもらった」(23.1%)、「父母の就労していない方が子どもをみた」(21.1%) となっている。

父親が仕事を休んだ日数をみると、「1～5日」(15.4%) が最も多くなっている。

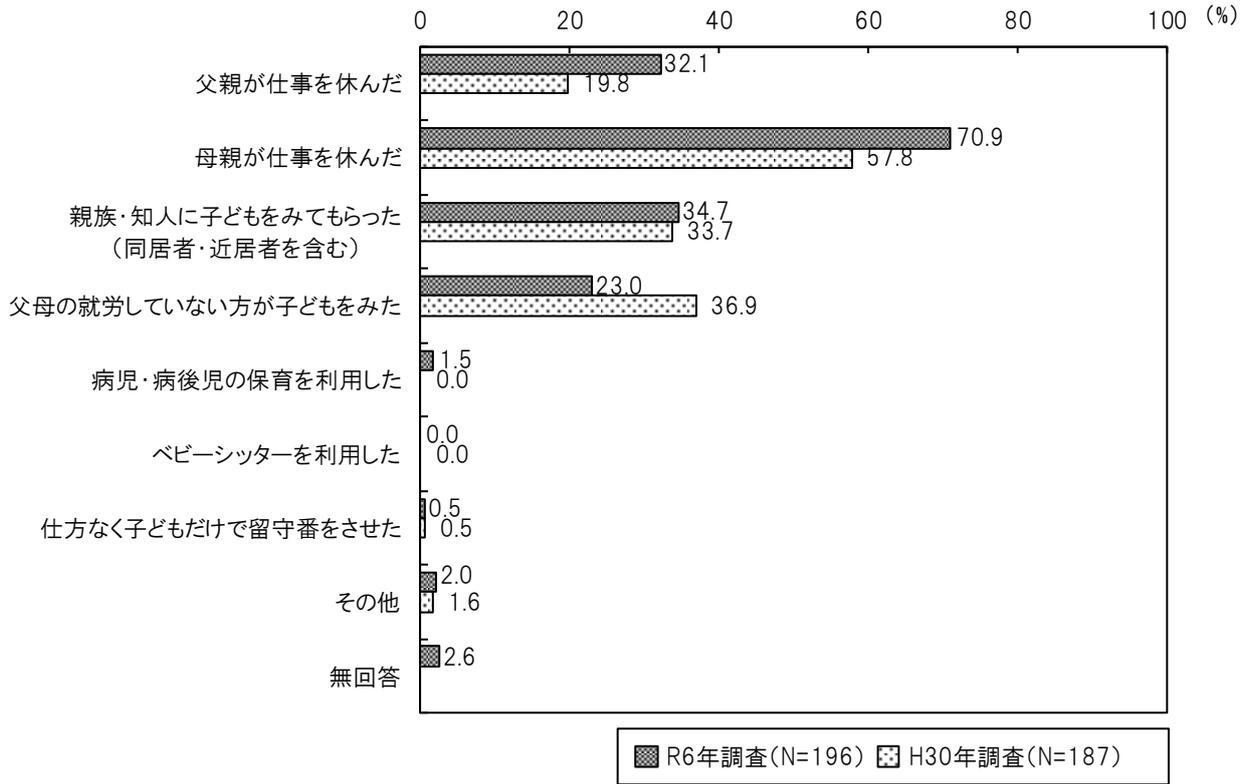
母親が仕事を休んだ日数をみると、「1～5日」(43.3%) が最も多く、次いで「6～10日」(14.6%) となっている。

親族・知人に子どもをみてもらった(同居者・近居者を含む)日数をみると、「1～5日」(15.0%) が最も多くなっている。

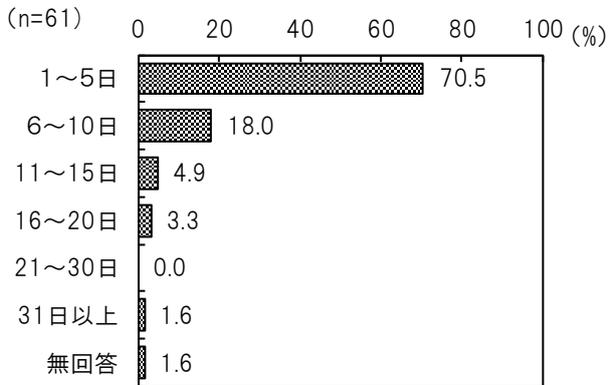
父母の就労していない方が子どもをみた日数をみると、「1～5日」(10.5%) が最も多くなっている。

仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数では「1～5日」(9.7%) が最も多くなっている。

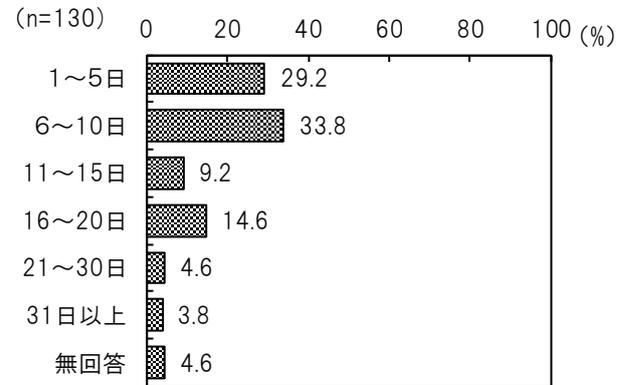
■【就学前】対処方法（病児・定期利用不可）（複数回答）



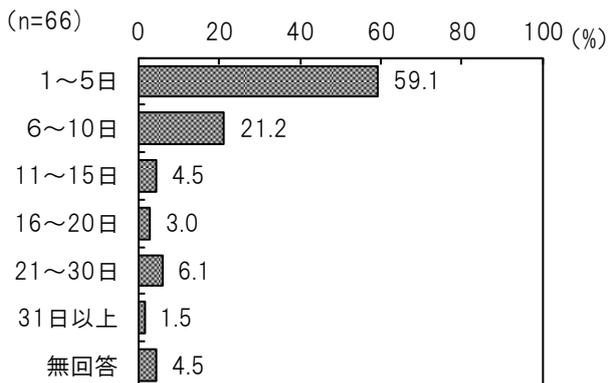
■【就学前】父親が仕事を休んだ日数



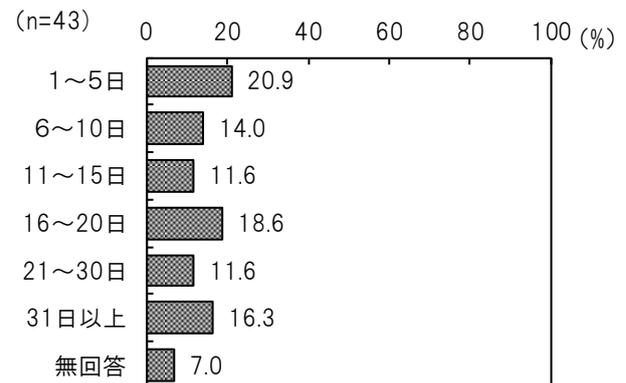
■【就学前】母親が仕事を休んだ日数



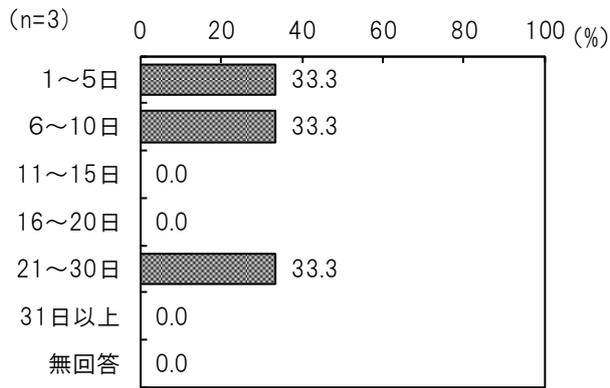
■【就学前】親族・知人に子どもをみてもらった日数  
(同居者・近居者を含む)



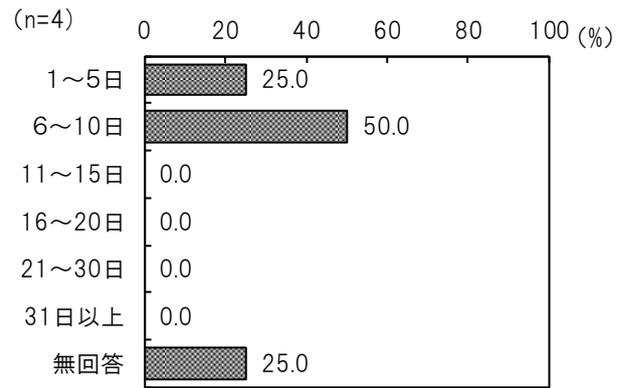
■【就学前】父母の就労していない方が子どもをみた日数



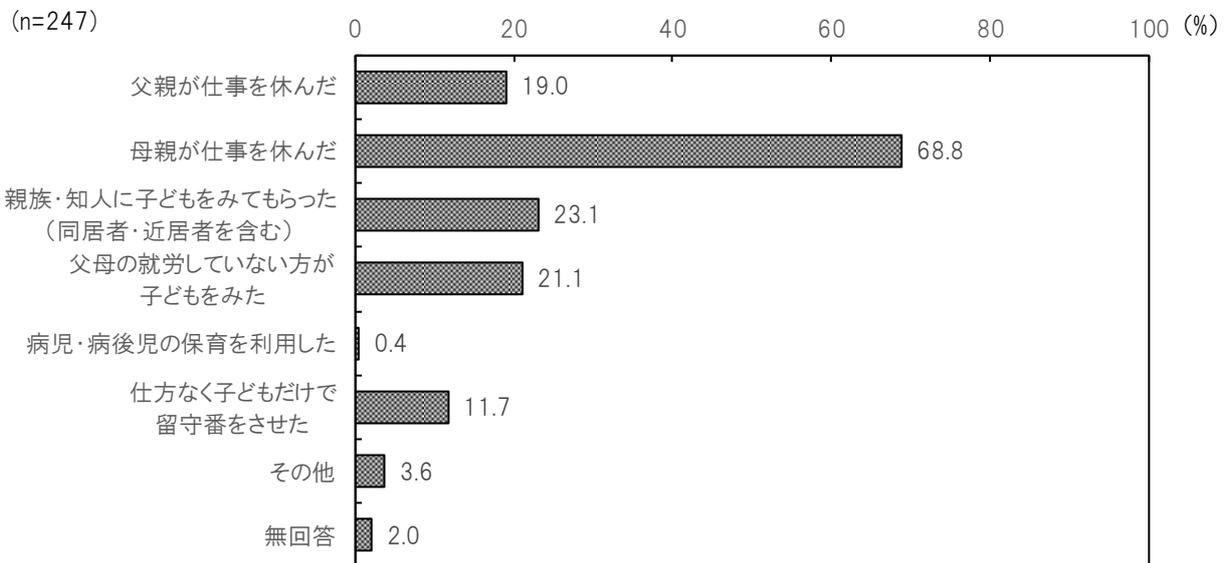
■【就学前】病児・病後児の保育を利用した



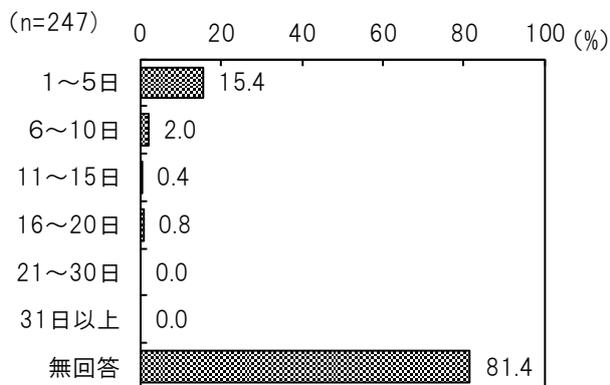
■【就学前】その他の日数



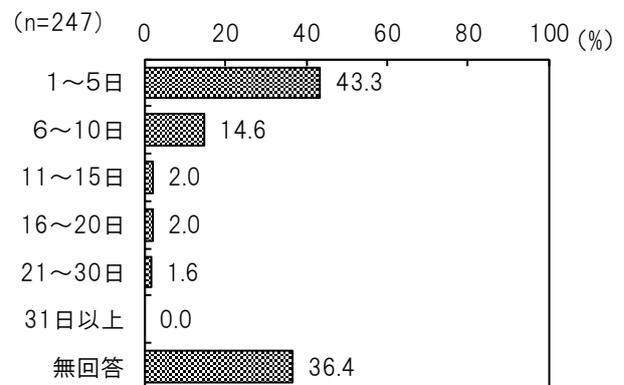
■【小学生】対処方法（病児・定期利用不可）（複数回答）



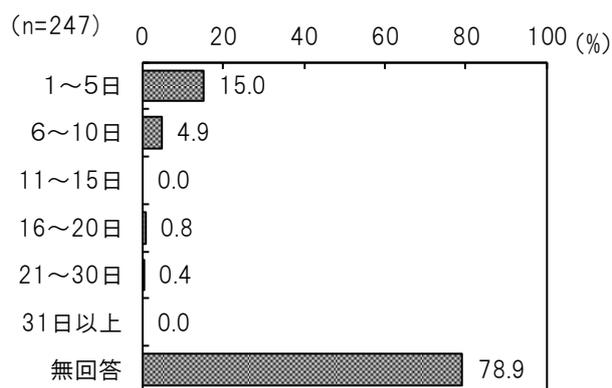
■【小学生】父親が仕事を休んだ日数



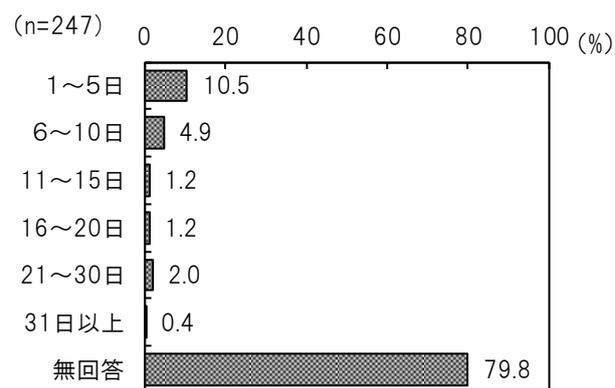
■【小学生】母親が仕事を休んだ日数



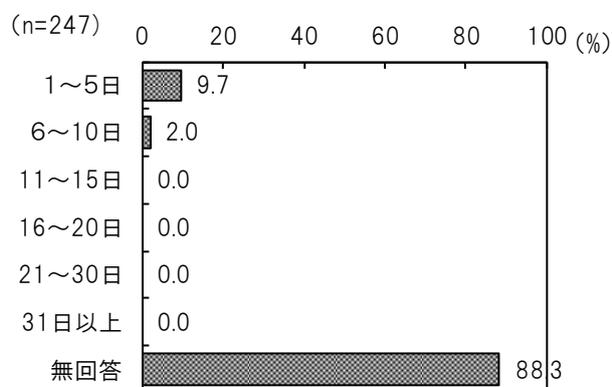
■【小学生】親族・知人に子どもをみてもらった日数  
(同居者・近居者を含む)



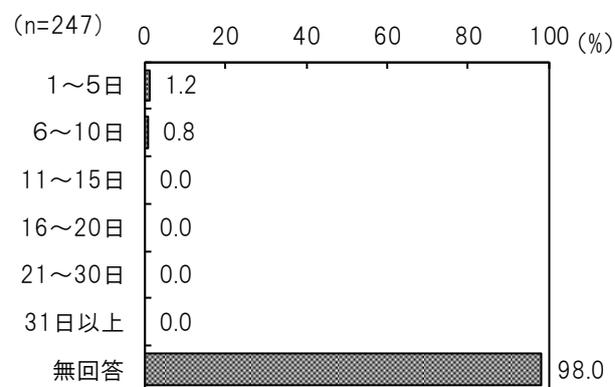
■【小学生】父母の就労していない方が子どもをみた日数



■【小学生】仕方なく子どもだけで留守番をさせた



■【小学生】その他の日数



### (3) 病児・病後児保育の希望

#### 【就学前】問 27

問 25 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、□内に日数を数字でご記入ください。将来にお子さまがもしも病気になったとしたら、何日くらい利用できるとうよいと考えますか。

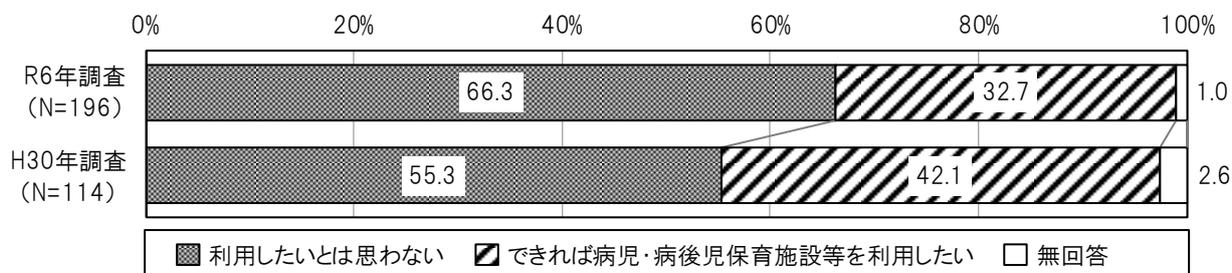
#### ① 就学前児童

病児・病後児保育の希望をみると、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が32.7%、「利用したいとは思わない」が66.3%となっている。

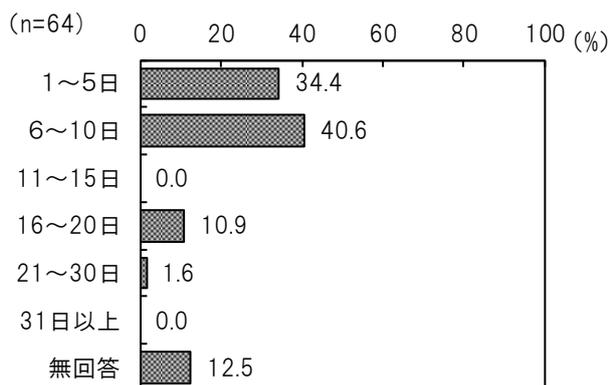
前回調査と比較すると、「利用したいとは思わない」が11.0ポイント多くなっている。

病児・病後児保育の希望日数をみると、「6～10日」(40.6%)が最も多く、次いで「1～5日」(34.4%)、「16～20日」(10.9%)となっている。

■ 【就学前】病児・病後児保育の希望



■ 【就学前】病児・病後児保育の希望日数



#### (4) 病児・病後児保育の事業形態の希望

##### 【就学前】問 28

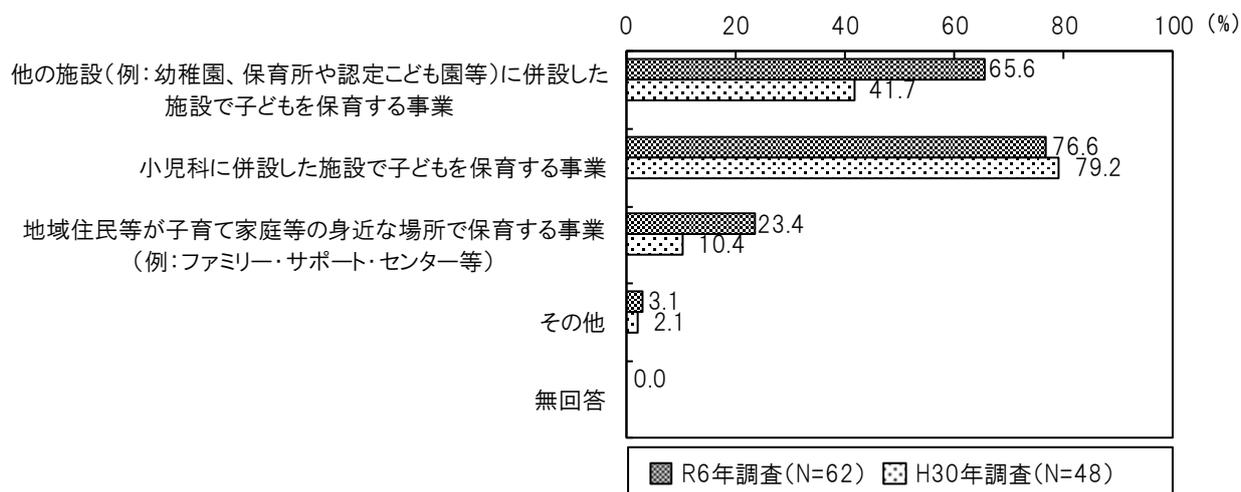
問 27 で「2. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。その場合、どのような事業形態が望ましいと思われますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

##### ① 就学前児童

病児・病後児保育の事業形態の希望をみると、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」(76.6%) が最も多く、次いで「他の施設(幼稚園、保育所や認定こども園等)に併設した施設で子どもを保育する事業」(65.6%)、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(ファミリーサポートセンター等)」(23.4%) となっている。

前回調査と比較すると、「他の施設(幼稚園、保育所や認定こども園等)に併設した施設で子どもを保育する事業」が 23.9 ポイント多くなっている。

■ 【就学前】病児・病後児保育の事業形態の希望(複数回答)



## 7 地域子育て支援事業の利用

### (1) 地域子育て支援拠点事業の利用状況

#### 【就学前】問 29

宛名のお子さまは、町内の地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、豆山の郷で行っている「つどいの広場」）などを利用していますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください。

#### ① 就学前児童

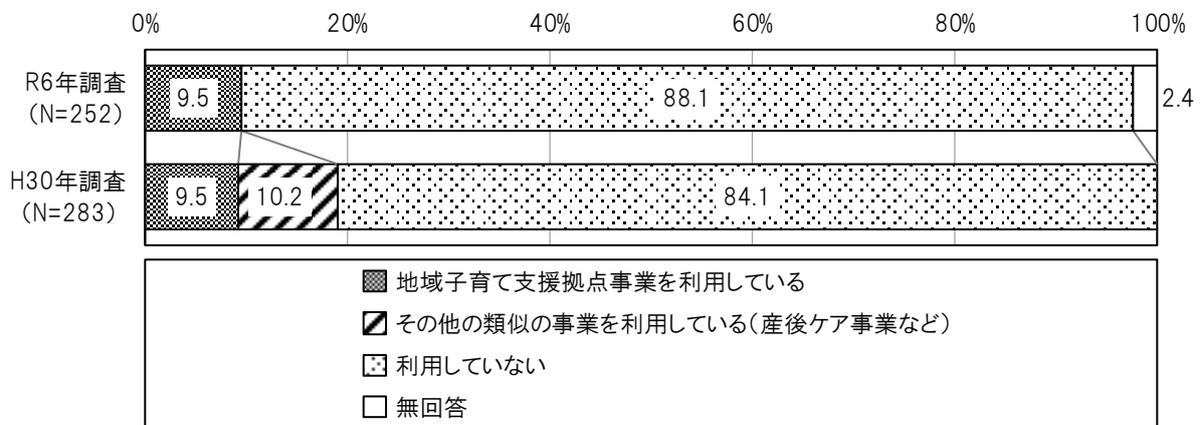
地域子育て支援事業の利用状況をみると、「地域子育て支援拠点事業を利用している」が9.5%、「利用していない」が88.1%となっている。

前回調査と比較すると、類似の事業を利用しているひとがいなくなっている。

地域子育て支援拠点事業の1か月あたりの利用回数をみると、「2回」（12.5%）が最も多く、次いで「1回」（8.3%）となっている。

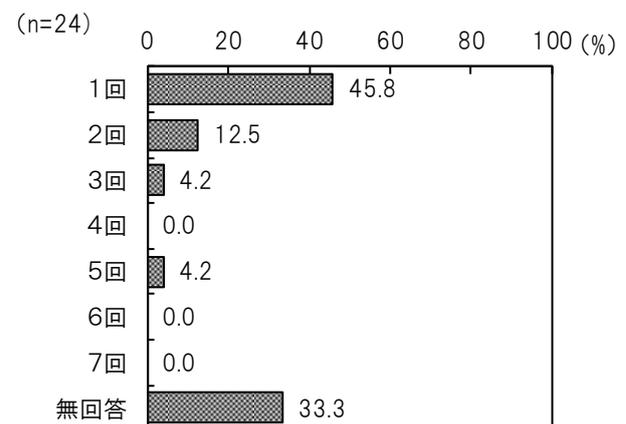
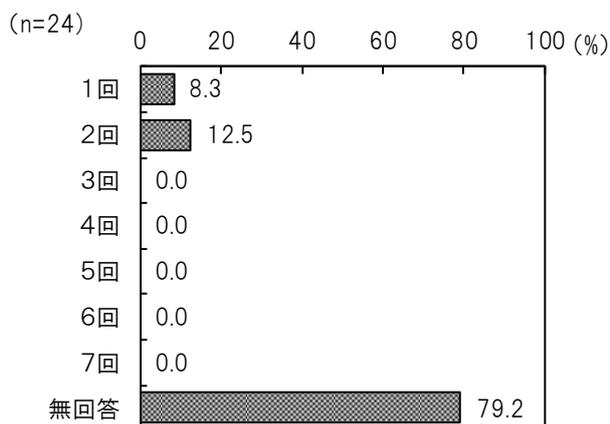
その他の事業の1年間の利用回数をみると、「1回」（45.8%）が最も多く、次いで「2回」（12.5%）となっている。

■ 【就学前】地域子育て支援事業の利用状況（複数回答）



■ 【就学前】地域子育て支援拠点事業の利用回数／月

■ 【就学前】その他の事業の利用回数／年



## (2) 地域子育て支援拠点事業の今後の利用希望

### 【就学前】問 30

今後は、町内の地域子育て支援拠点事業を利用したいと思いますか。利用している方は今以上に利用したいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。

#### ① 就学前児童

地域子育て支援拠点事業の今後の利用希望をみると、「利用していないが、今後利用したい」が22.2%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が6.0%となっている。

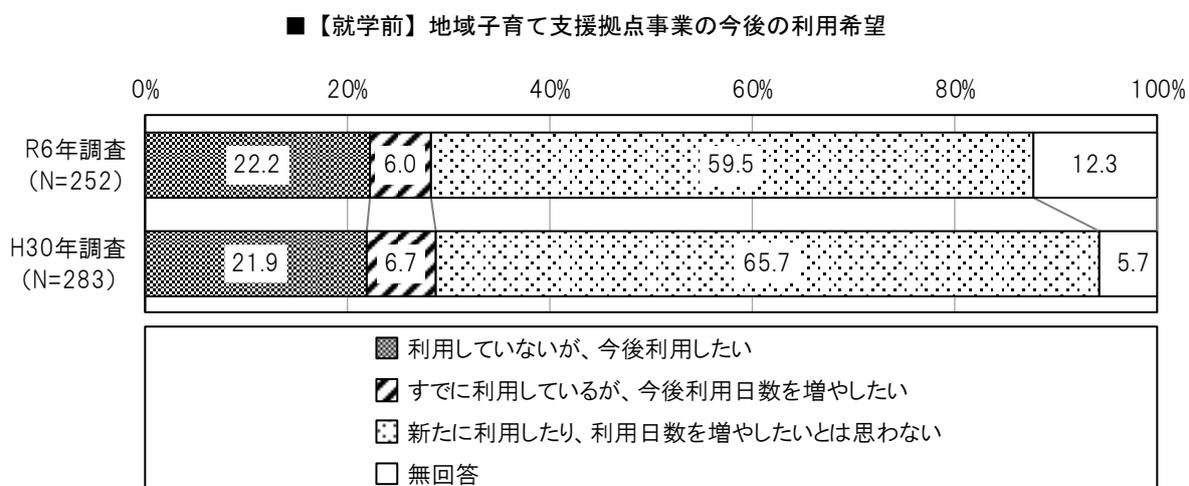
前回調査と比較すると、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が6.2ポイント少なくなっている。

新規の1週あたりの希望利用回数をみると、「1回」（14.3%）が最も多くなっている。

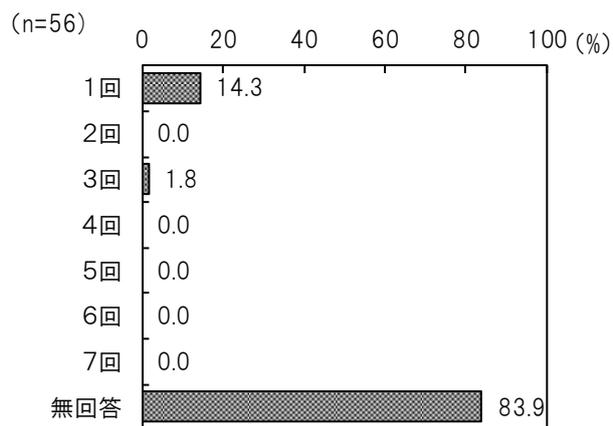
新規の1か月あたりの希望利用回数をみると、「1回」（42.9%）が最も多く、次いで「2回」（12.5%）となっている。

利用を増やしたい人の1週あたりの希望利用回数をみると「1回」（33.3%）が最も多くなっている。

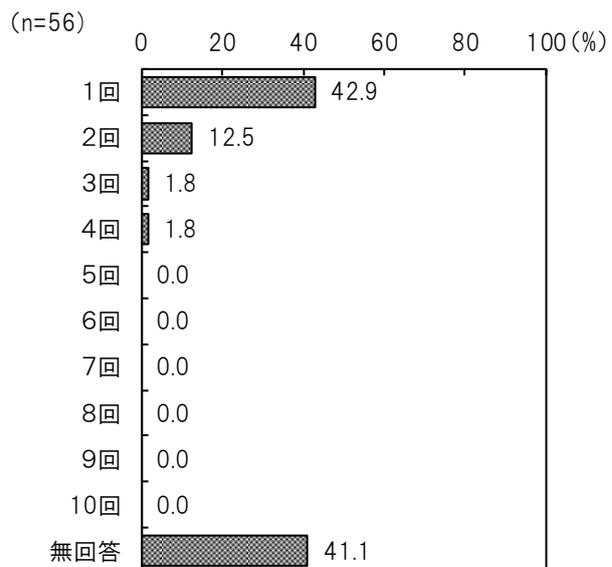
利用を増やしたい人の1か月あたりの希望利用回数をみると「1回」「3回」（ともに13.3%）が最も多くなっている。



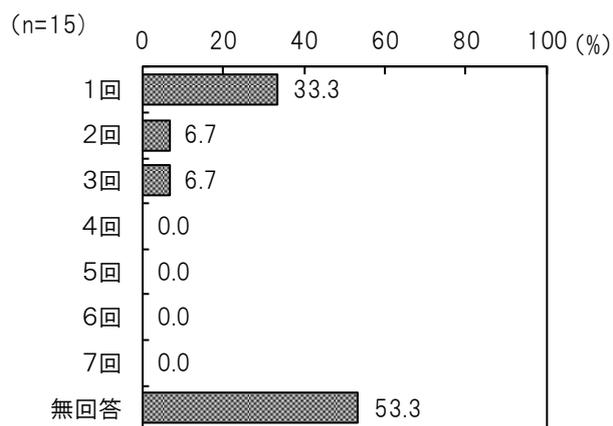
■ 【就学前】新規の希望利用回数／週



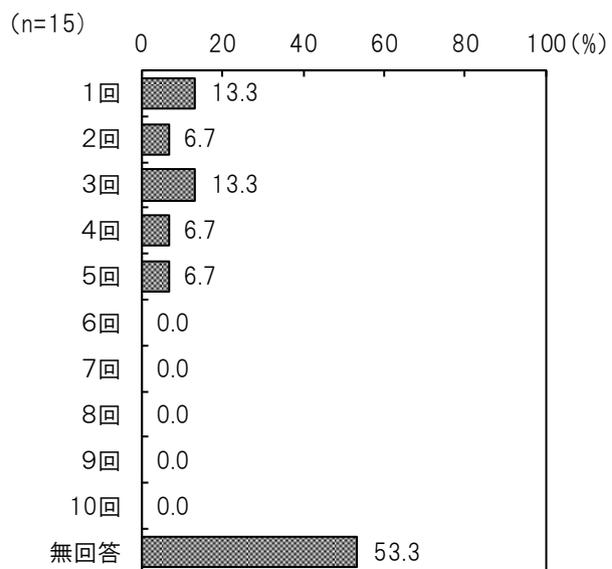
■ 【就学前】新規の希望利用回数／月



■ 【就学前】利用を増やしたい人の希望利用回数／週



■ 【就学前】利用を増やしたい人の希望利用回数／月



### (3) 事業の認知度・利用経験・今後の利用意向

#### 【就学前】問 31

下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑤の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて「はい」「いいえ」あるいは「機会があれば」のあてはまる番号1つに○をつけてください。

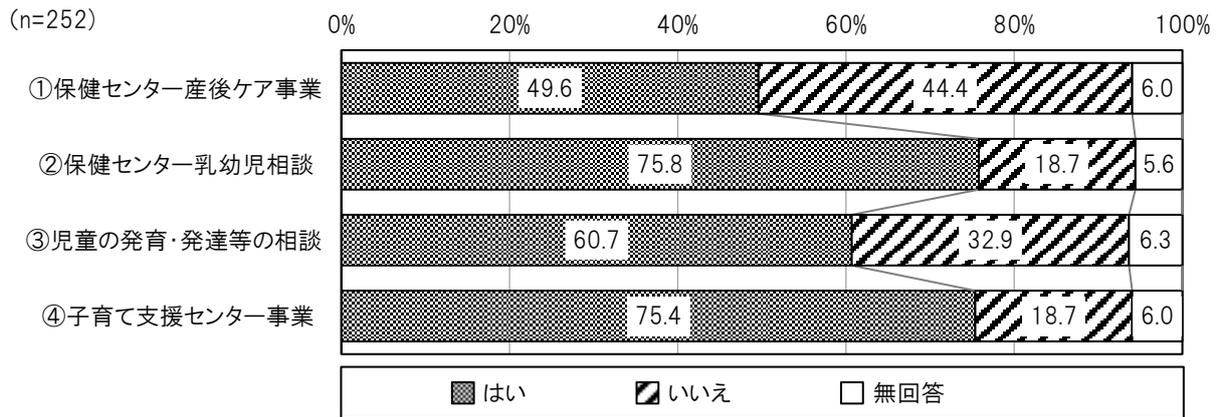
#### ① 就学前児童

子育て支援事業の認知度をみると、「保健センター乳幼児相談」(75.8%)が最も多く、次いで「子育て支援センター事業」(75.4%)、「児童の発育、発達等の相談」(60.7%)となっている。

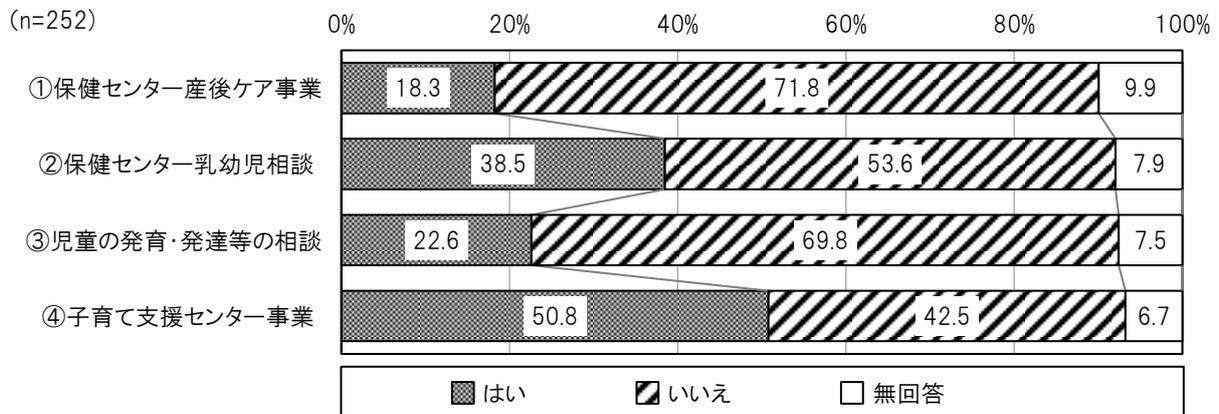
子育て支援事業の利用経験をみると、「子育て支援センター事業」(50.8%)が最も多く、次いで「保健センター乳幼児相談」(38.5%)、「児童の発育、発達等の相談」(22.6%)となっている。

子育て支援事業の今後の利用意向をみると、「はい」の割合は、「子育て支援センター事業」(17.1%)が最も多く、次いで「児童の発育、発達等の相談」(14.3%)、「保健センター乳幼児相談」(13.1%)となっている。また、「はい」「機会があれば」の合計の割合は、「児童の発育、発達等の相談」(69.9%)が最も多く、次いで「子育て支援センター事業」(65.9%)、「保健センター乳幼児相談」(65.5%)となっており、それぞれの事業で約5～7割ある。

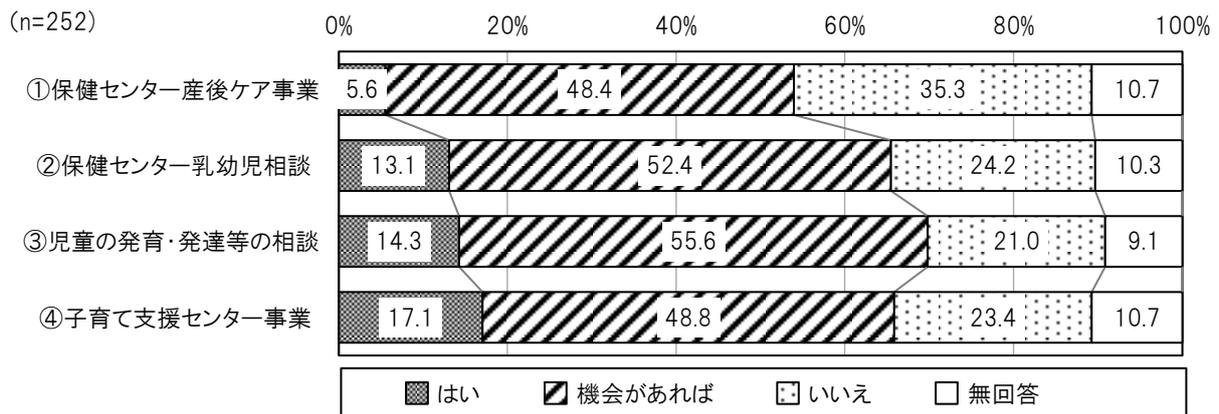
■【就学前】子育て支援事業の認知度



■【就学前】子育て支援事業の利用経験



■【就学前】子育て支援事業の今後の利用意向



※児童の発育・発達等の相談（子育て世代包括支援センター）  
 子育て支援センター事業（つどいの広場等）

## 8 一時預かりなど不定期事業

### (1) 不定期に利用している事業

#### 【就学前】問 32

宛名のお子さまについて、この1年間で一時預かり事業を利用されましたか。私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、一時預かり事業を利用したものについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。□内に1年間の利用日数を数字でご記入ください。

#### ① 就学前児童

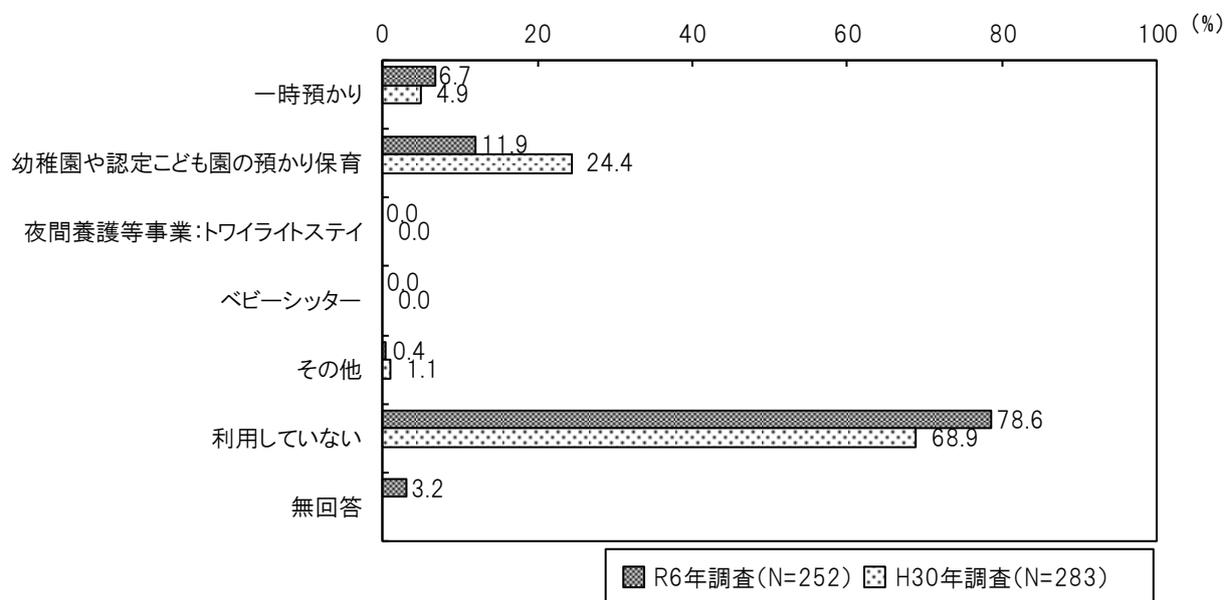
不定期に利用している事業をみると、「幼稚園や認定こども園の預かり保育」(11.9%)が最も多く、次いで「一時預かり」(6.7%)となっている。また、「利用していない」は78.6%となっている。

前回調査と比較すると、「利用していない」が9.7ポイント多く、「幼稚園や認定こども園の預かり保育」が12.5ポイント少なくなっている。

一時預かりの日数をみると、「1～5日」(52.9%)が最も多く、次いで「31日以上」(23.5%)となっている。

幼稚園の預かり保育の日数をみると、「1～5日」(50.0%)が最も多く、次いで「6～10日」「16～20日」(ともに16.7%)となっている。

■【就学前】不定期に利用している事業（複数回答）

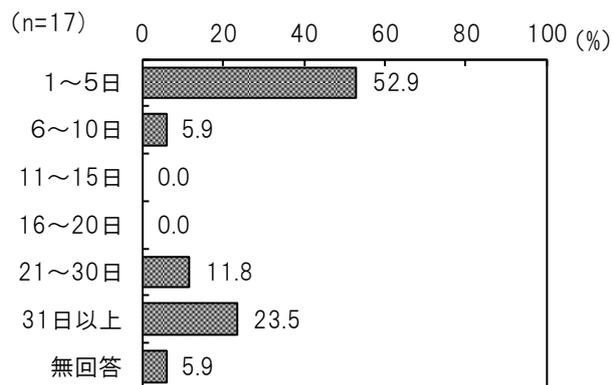


※一時預かり（保育園や認定こども園などで一時的に子どもを保育する事業）

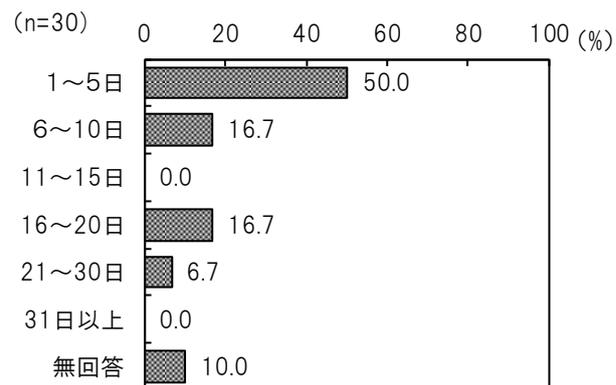
幼稚園や認定こども園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）

夜間養護等事業：トワイライトステイ（児童養護施設等で休日・夜間、子どもを預かる事業）

■【就学前】一時預かりの日数



■【就学前】幼稚園や認定こども園の預かり保育の日数



## (2) 一時預かりなどを利用していない理由

### 【就学前】問 33

問 32 で「6. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

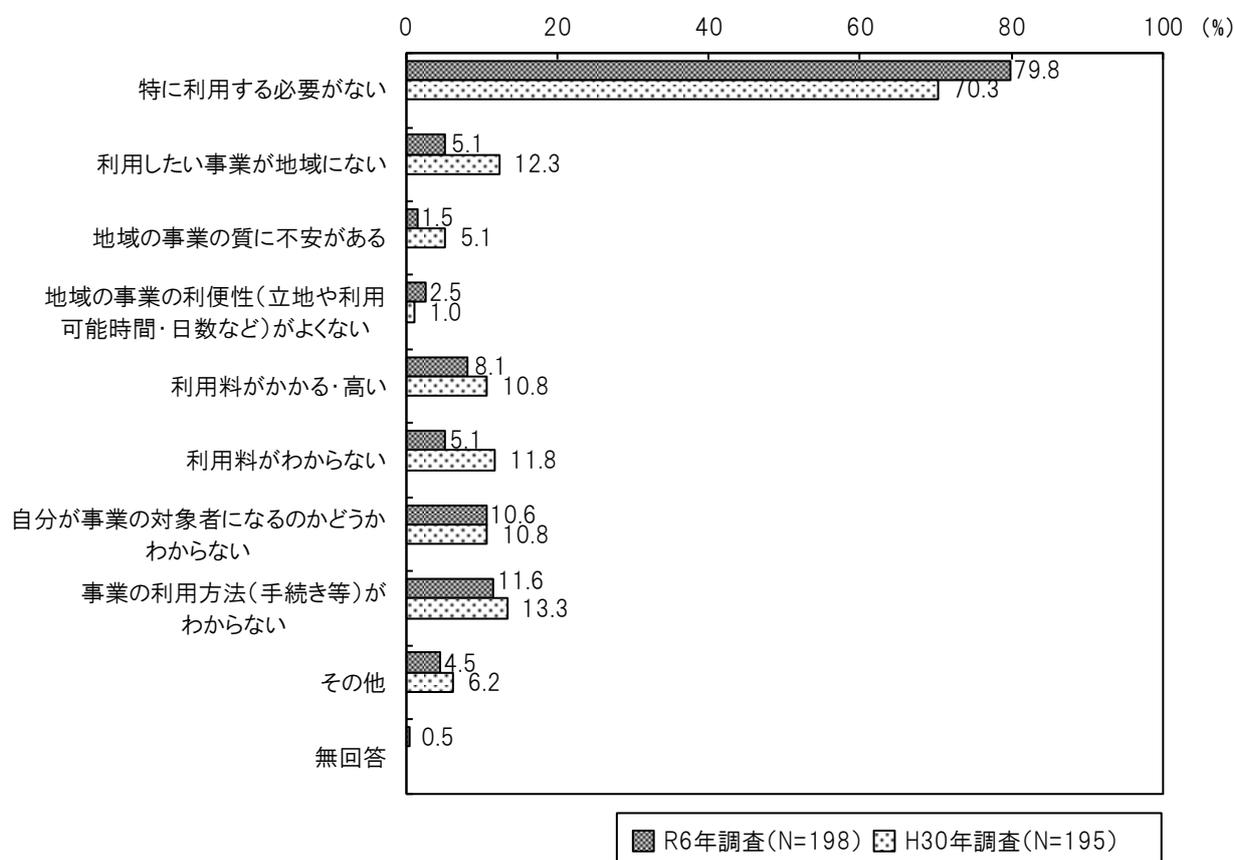
現在利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

#### ① 就学前児童

一時預かりなどを利用していない理由をみると、「特に利用する必要がない」(79.8%) が最も多く、次いで「事業の利用方法(手続き等)がわからない」(11.6%)、「自分が事業の対象者になるのかどうかかわからない」(10.6%) となっている。

前回調査と比較すると、「特に利用する必要がない」が 9.5 ポイント多く、「利用したい事業が地域にない」が 7.2 ポイント、「利用料がわからない」が 6.7 ポイント少なくなっている。

■ 【就学前】一時預かりなどを利用していない理由（複数回答）



### (3) 一時預かり事業の利用意向・利用目的

#### 【就学前】問 34

一時預かり事業を利用された方（問 32 にて「1.」～「5.」に○をつけた方）にうかがいます。今後、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、一時預かり事業を年間何日くらい利用したいと思えますか。「1. 必要がある」「2. 利用する必要はない」のどちらか1つに○をつけてください。「1. 必要がある」に○をつけた方は、あてはまる番号すべてに○をつけてください。また、□内に1年間の利用日数を数字でご記入ください。

#### ① 就学前児童

一時預かり事業の利用意向をみると、「必要がある」が31.7%となっている。

前回調査と比較すると、「必要がある」が6.5ポイント少なくなっている。

一時預かり事業の利用目的をみると、「私用（買物、子ども・親の習い事等）、リフレッシュ目的」（53.8%）が最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」（46.3%）、「不特定の就労」（40.0%）となっている。

前回調査と比較すると、「不特定の就労」が12.2ポイント多く、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が13.0ポイント、「私用（買物、子ども・親の習い事等）、リフレッシュ目的」が7.3ポイント少なくなっている。

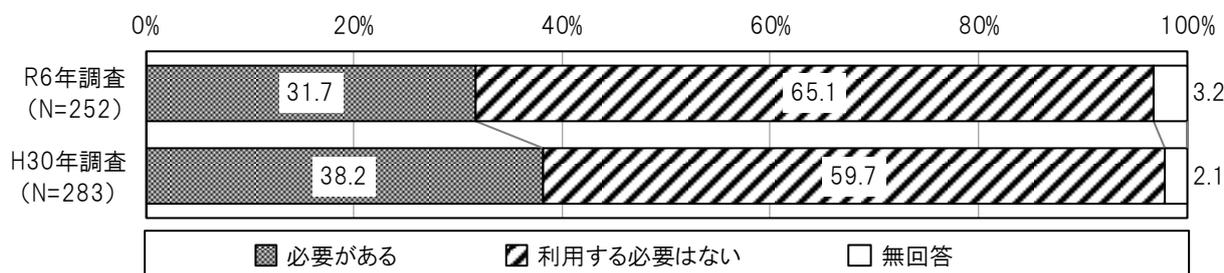
一時預かり事業の利用日数の合計をみると、「1～5日」（26.3%）が最も多く、次いで「6～10日」（20.0%）、「16～20日」「31日以上」（ともに10.0%）となっている。

私用（買物、子ども・親の習い事等）、リフレッシュ目的の利用日数をみると、「1～5日」（46.5%）が最も多く、次いで「6～10日」「11～15日」（ともに16.3%）となっている。

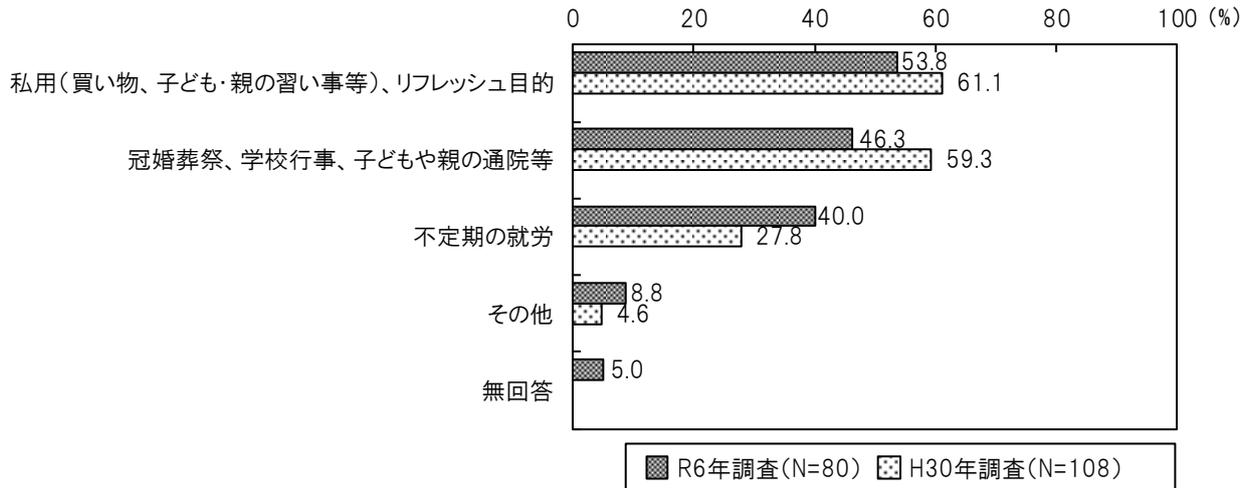
冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院の利用日数をみると、「1～5日」（59.5%）が最も多く、次いで「6～10日」（21.6%）となっている。

不特定の就労の利用日数をみると、「1～5日」「6～10日」（ともに28.1%）が最も多く、次いで「16～20日」「31日以上」（ともに9.4%）となっている。

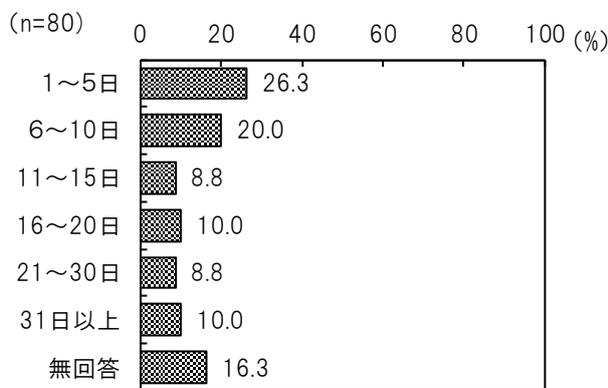
■ 【就学前】一時預かり事業の利用意向



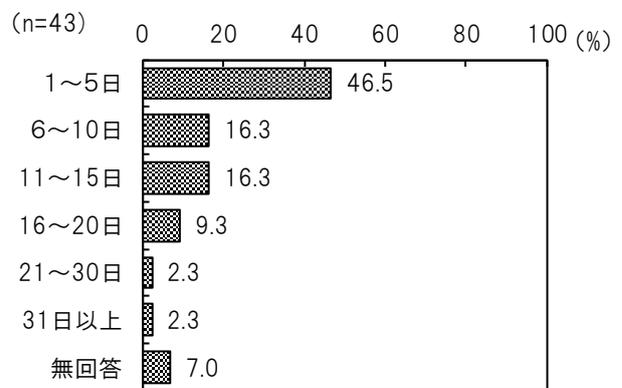
■ 【就学前】一時預かり事業の利用目的（複数回答）



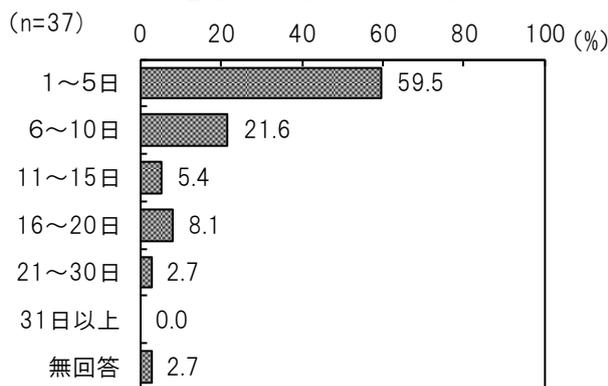
■ 【就学前】一時預かり事業の利用日数（合計）



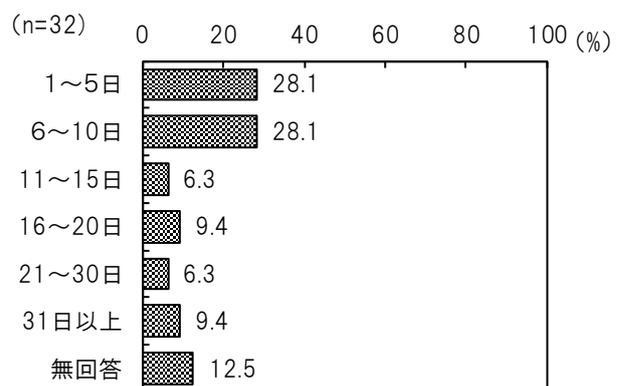
■ 【就学前】私用、リフレッシュ目的の利用日数



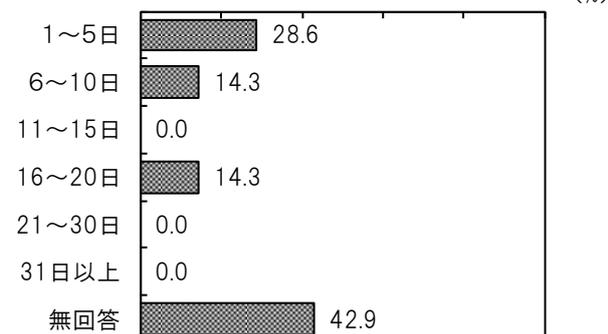
■ 【就学前】冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院の利用日数



■ 【就学前】不定期の就労の利用日数



■ 【就学前】その他の利用日数



#### (4) 泊まりで預けなければいけなかったことの経験・対処方法

##### 【就学前】問 35

一時預かり事業を利用された（問 32 にて「1.」～「5.」に○をつけた方）にうかがいます。この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さまを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。「1. あった」「2. なかった」のどちらか1つに○をつけてください。「1. あった」に○をつけた方は、その際の対処方法はどのようにされましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あてはまる番号すべてに○をつけてください。また、□内に日数を数字でご記入ください。

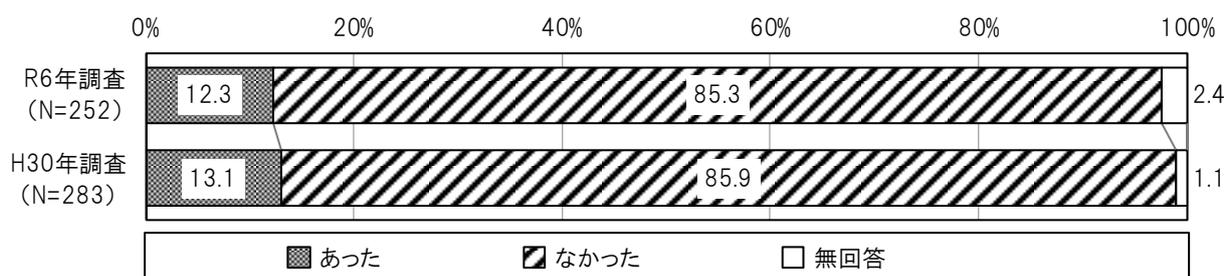
##### ① 就学前児童

泊まりで預けなければいけなかったことの経験をみると、「あった」が12.3%となっている。前回調査と比較すると、「あった」が0.8ポイント少なくなっている。

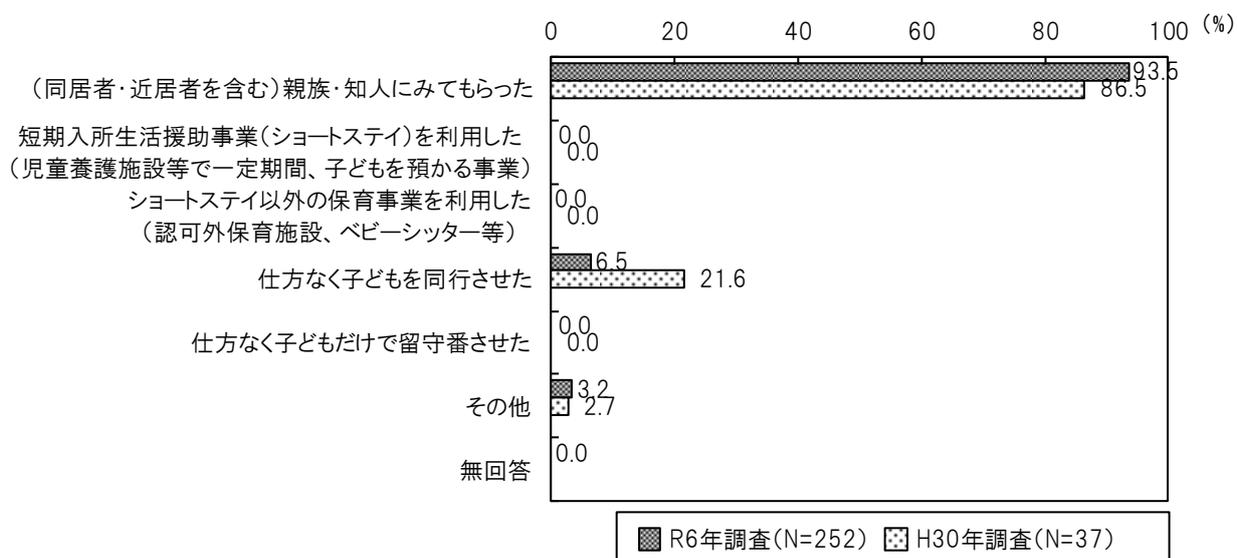
泊まりでの対処方法をみると、「（同居者・近居者を含む）親族・知人にみてもらった」（93.5%）が最も多く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」（6.5%）となっている。

前回調査と比較すると、「仕方なく子どもを同行させた」が15.1ポイント少なくなっている。親族・知人にみてもらった日数をみると、「1～5日」（82.8%）が最も多くなっている。

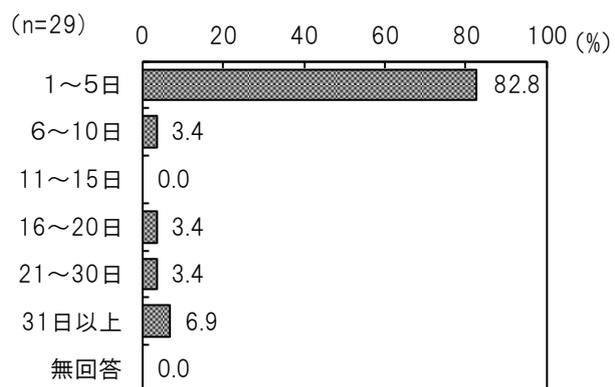
■ 【就学前】泊まりで預けなければいけなかったことの経験



■ 【就学前】泊まりでの対処方法（複数回答）



■ 【就学前】（同居者・近居者を含む）親族・知人にみてもらった日数



## 9 放課後の過ごし方

### (1) 実際の放課後の過ごし方

#### 【小学生】問 17

現在、宛名のお子さまについて、小学校低学年（1～3年生）のあいだ、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか（過ごしましたか）。また、お子さまが小学校高学年（4～6年生）の場合、小学校高学年のあいだ、放課後の時間をどのような場所で過ごしていますか（過ごしましたか）。あてはまる番号すべてに○をつけ、□内に1週当たりの日数を数字でご記入ください。

※「5. 学童保育所」に○をつけた方は、利用している（利用していた）時間を、24時間制で□内に数字でご記入ください。

※「放課後子ども教室」：地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※「学童保育所」：保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するもの。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

#### ① 小学生児童

##### ①-1 1～3年生

放課後の過ごし方をみると、「自宅」（57.2%）が最も多く、次いで「習い事・スポーツクラブなど」（44.8%）、「学童保育所」（40.1%）となっている。

前回調査と比較すると、「学童保育所」は13.8ポイント多く、「その他（公民館、公園など）」が11.0ポイント、「自宅」10.5ポイント、「祖父母宅や友人・知人宅」10.4ポイント少なくなっている。

1週当たりの日数をみると、自宅は「5日」（34.3%）、祖父母宅や友人・知人宅は「1日」（34.0%）、習い事・スポーツクラブなどは「2日」（31.5%）、放課後子ども教室「1日」（37.5%）、学童保育所は「5日」（55.2%）、障がい児支援施設（放課後等デイサービスなど）は「1日」「2日」（ともに23.8%）、「その他（公民館、公園など）」は「1日」（40.0%）がそれぞれ最も多くなっている。学童保育所の終了時間は「17時台」（40.7%）が最も多い。

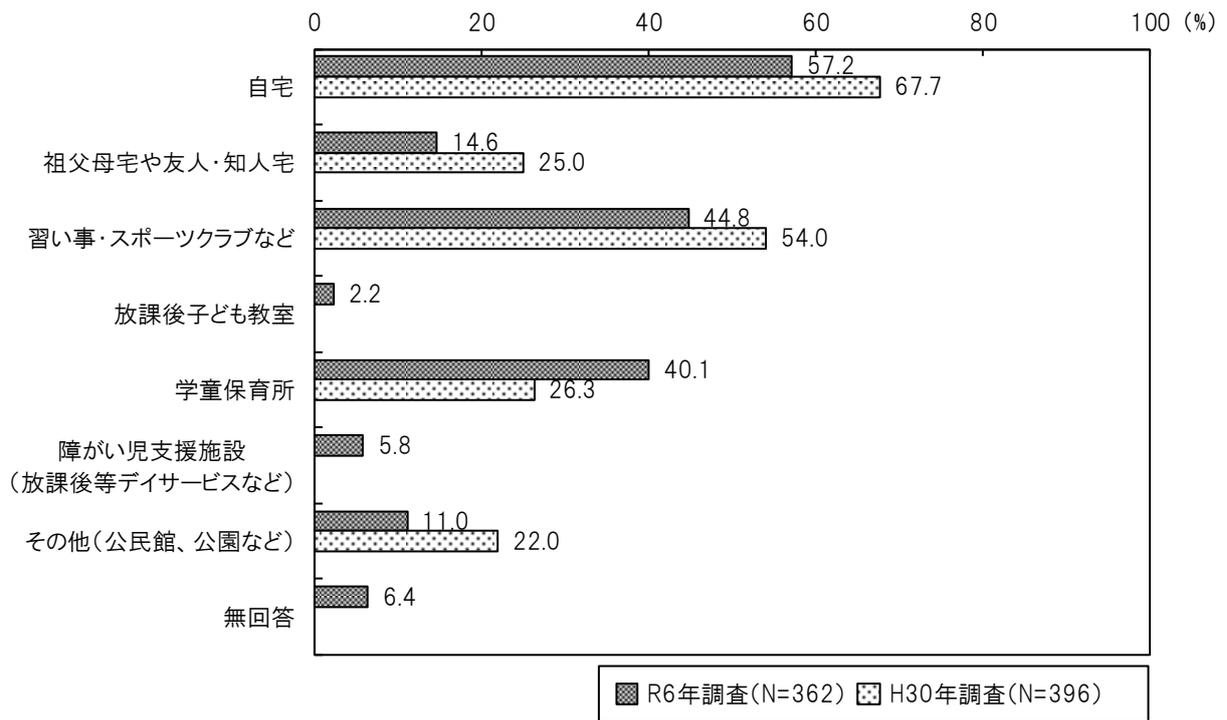
##### ①-2 4～6年生

放課後の過ごし方をみると、「自宅」（54.1%）が最も多く、次いで「習い事・スポーツクラブなど」（39.0%）、「その他（公民館、公園など）」（11.9%）となっている。

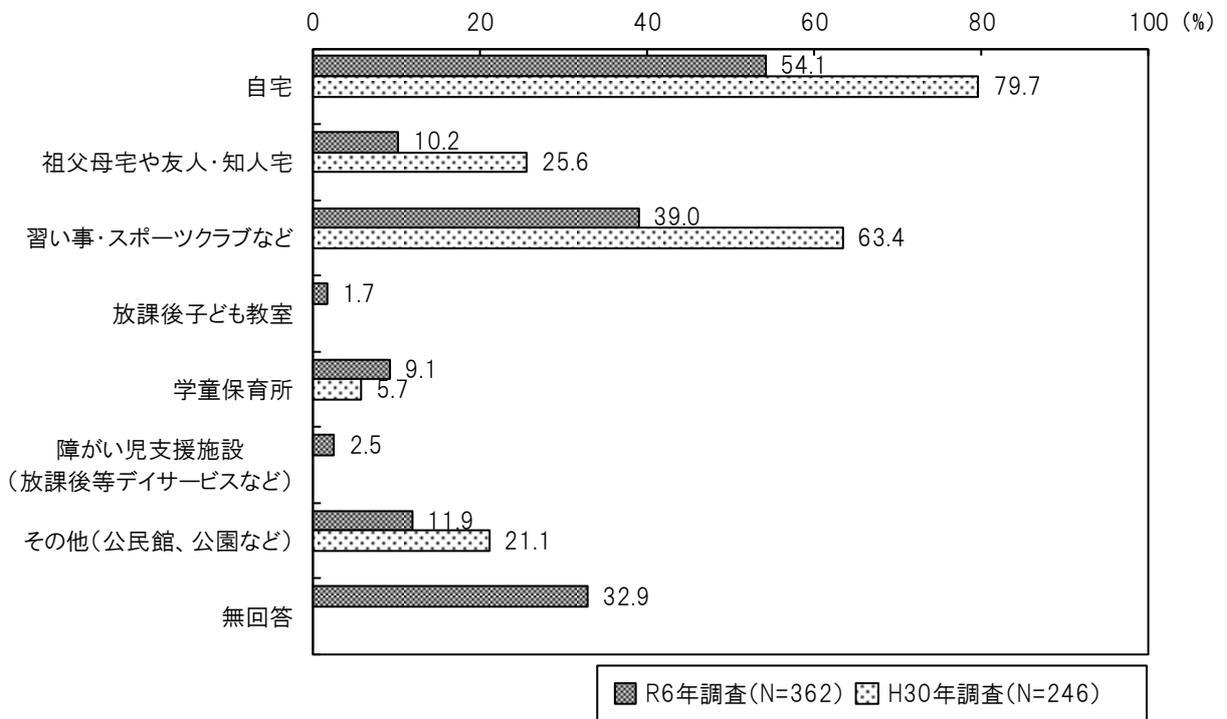
前回調査と比較すると、「学童保育所」は3.4ポイント多く、「自宅」25.6ポイント、「習い事・スポーツクラブなど」が24.4ポイント、「祖父母宅や友人・知人宅」15.4ポイント少なくなっている。

1週当たりの日数をみると、自宅は「5日」（35.2%）、祖父母宅や友人・知人宅は「1日」（32.4%）、習い事・スポーツクラブなどは「2日」（24.8%）、放課後子ども教室「1日」（50.0%）、学童保育所は「5日」（60.6%）、障がい児支援施設（放課後等デイサービスなど）は「2日」（44.4%）、「その他（公民館、公園など）」は「1日」「2日」（ともに30.2%）がそれぞれ最も多くなっている。学童保育所の終了時間は「18時台」（36.4%）が最も多い。

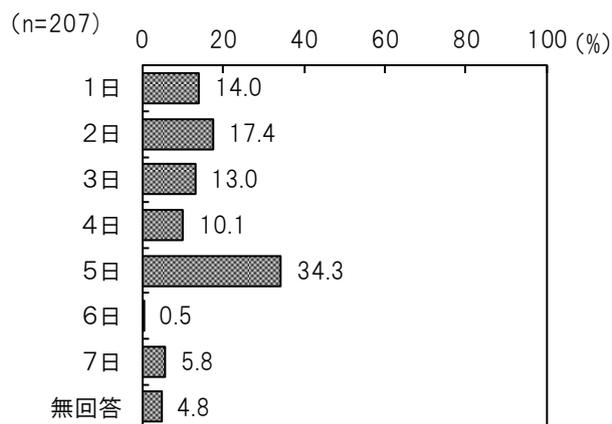
■【小学生】放課後の過ごし方（1～3年生）（複数回答）



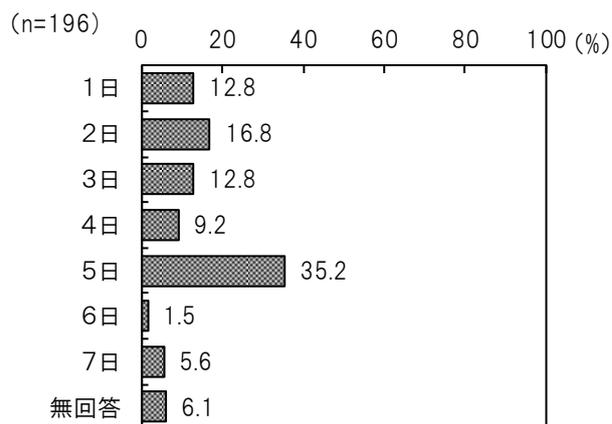
■【小学生】放課後の過ごし方（4～6年生）（複数回答）



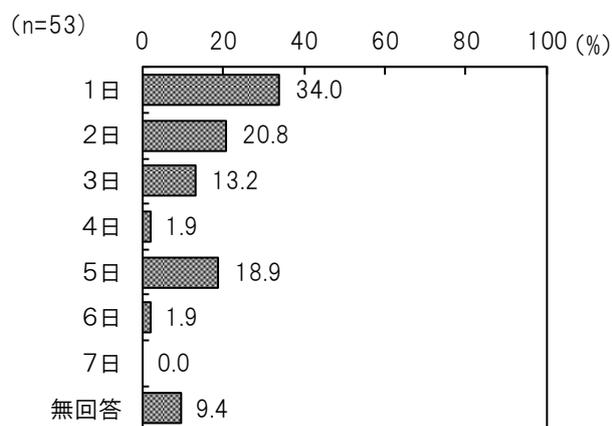
■【小学生】自宅の日数（1～3年生）



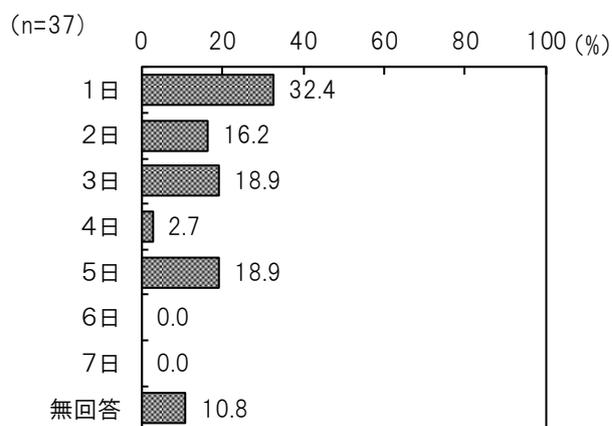
■【小学生】自宅の日数（4～6年生）



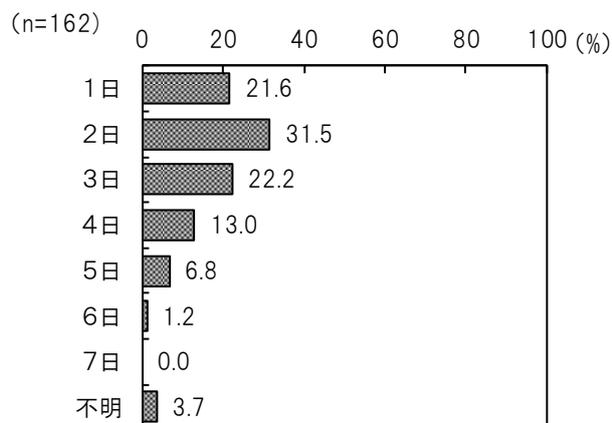
■【小学生】祖父母宅や友人・知人宅の日数（1～3年生）



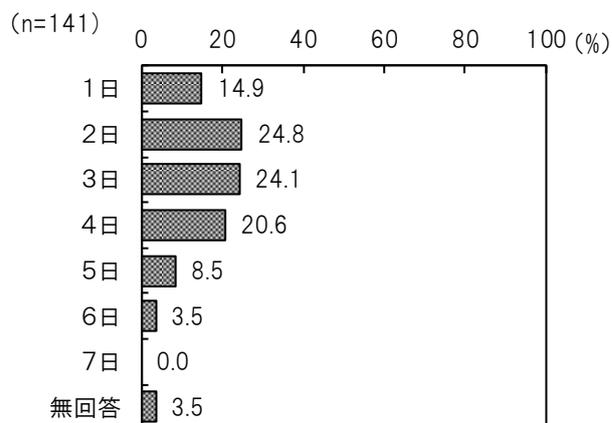
■【小学生】祖父母宅や友人・知人宅の日数（4～6年生）



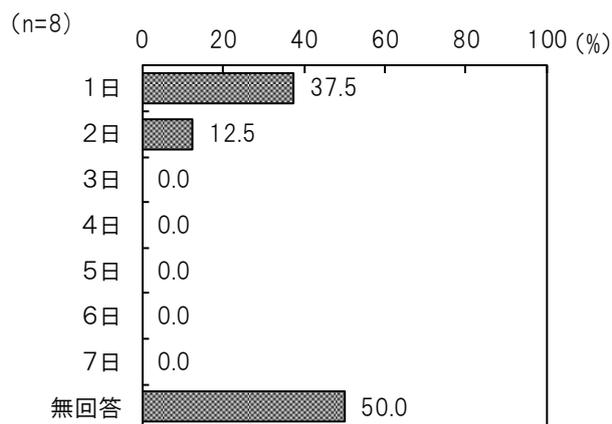
■【小学生】習い事・スポーツクラブなどの日数（1～3年生）



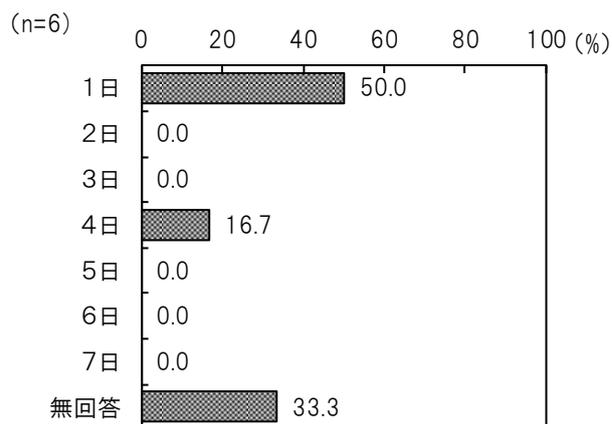
■【小学生】習い事・スポーツクラブなどの日数（4～6年生）



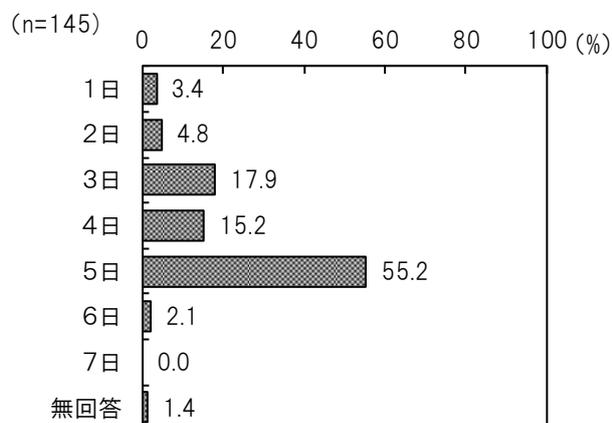
■【小学生】放課後子ども教室の日数（1～3年生）



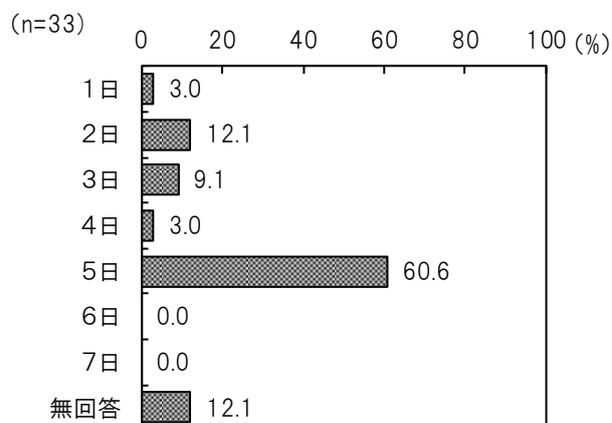
■【小学生】放課後子ども教室の日数（4～6年生）



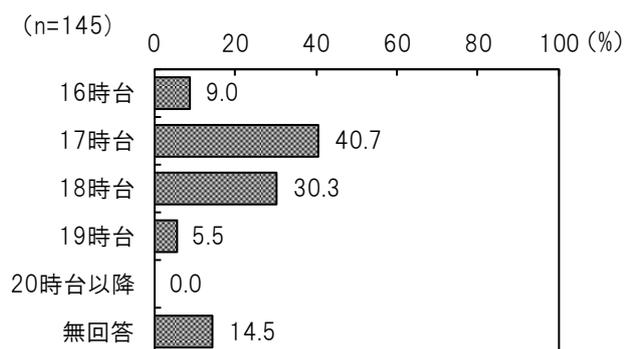
■【小学生】学童保育所の日数（1～3年生）



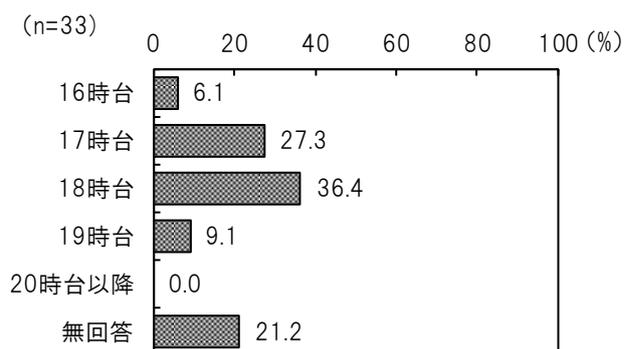
■【小学生】学童保育所の日数（4～6年生）



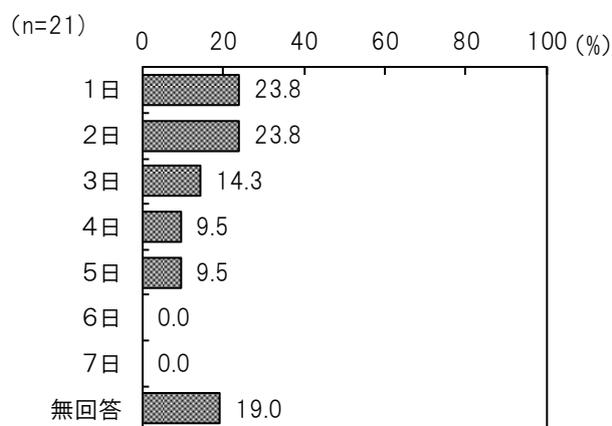
■【小学生】学童保育所の終了時間（1～3年生）



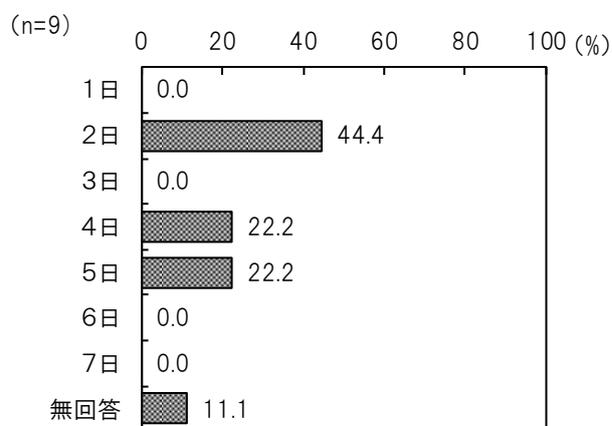
■【小学生】学童保育所の終了時間（4～6年生）



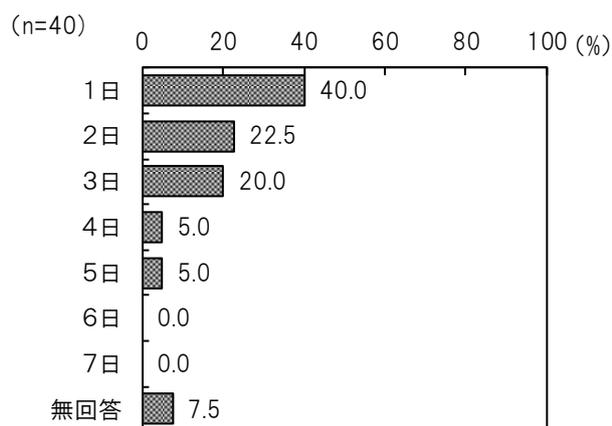
■【小学生】障がい児支援施設（放課後等デイサービスなど）  
の日数（1～3年生）



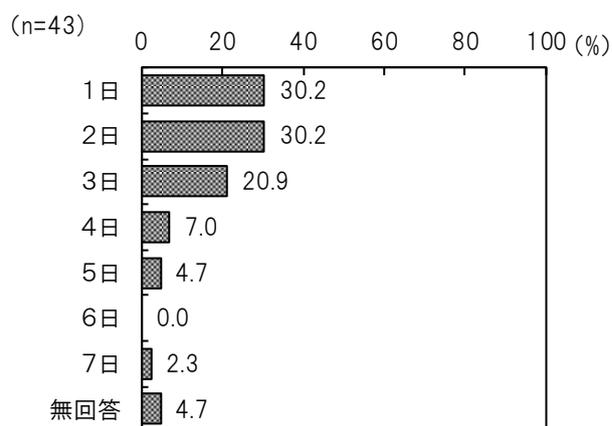
■【小学生】障がい児支援施設（放課後等デイサービスなど）  
の日数（4～6年生）



■【小学生】その他（公民館、公園など）の日数  
（1～3年生）



■【小学生】その他（公民館、公園など）の日数  
（4～6年生）



## (2) 希望の放課後の過ごし方

【就学前】問 36 (5 歳児) 【小学生】問 18

### 【就学前】

小学校入学後に放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。□内に1週当たりの日数を数字でご記入ください。また、「5. 学童保育所」に○をつけた方は、利用したい時間帯を、24時間制で、□内に数字でご記入ください。

### 【小学生】

宛名のお子さまについて、小学校低学年(1~3年生)のあいだ、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごしたいですか(過ごしたかったですか)。また、小学校高学年(4~6年生)のあいだ、放課後の時間をどのような場所で過ごしたいですか(過ごしたかったですか)。あてはまる番号すべてに○をつけてください。□内に1週当たりの日数を数字でご記入ください。また、「5. 学童保育所」に○をつけた方は、利用したい(利用しなかった)時間を、24時間制で、□内に数字でご記入ください。

※「放課後子ども教室」: 地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※「学童保育所」: 保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するもの。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※「ファミリー・サポート・センター」: 育児の援助を受けたい依頼者と、育児の援助をしたい援助者が登録し、会員同士が地域の中で子どもの世話を一時的に有料で援助し合う組織・事業。

## ① 就学前児童

### ①-1 1~3年生

放課後の過ごし方の希望をみると、「自宅」と「学童保育所」(ともに 34.0%) が最も多く、次いで「習い事・スポーツクラブなど」(21.4%)、「祖父母宅や友人・知人宅」(10.7%) となっている。

前回調査と比較すると、「習い事・スポーツクラブなど」が 42.7 ポイント、「自宅」が 30.1 ポイント、「その他(公民館、公園など)」が 16.1 ポイント少なくなっている。

1週当たりの日数をみると、自宅は「3日」(31.4%)、祖父母宅や友人・知人宅は「1日」(45.5%)、習い事・スポーツクラブなどは「2日」(45.5%)、放課後子ども教室「2日」(57.1%)、学童保育所は「5日」(51.4%)、障がい児支援施設(放課後等デイサービスなど)は「2日」(62.5%)、「その他(公民館、公園など)」は「1日」(50.0%) がそれぞれ最も多くなっている。学童保育所の終了時間は「17時台」(40.0%) が最も多い。

### ①-2 4~6年生

放課後の過ごし方の希望をみると、「自宅」(36.9%) が最も多く、次いで「習い事・スポーツクラブなど」(25.2%)、「学童保育所」(20.4%) となっている。

前回調査と比較すると、「習い事・スポーツクラブなど」が 40.4 ポイント、「自宅」が 22.5 ポイント、「その他(公民館、公園など)」が 15.4 ポイント少なくなっている。

1週当たりの日数をみると、自宅は「3日」(26.3%)、祖父母宅や友人・知人宅は「1日」(47.1%)、習い事・スポーツクラブなどは「2日」(50.0%)、放課後子ども教室「1日」(66.7%)、学童保育所は「5日」(42.9%)、障がい児支援施設(放課後等デイサービスなど)は「2日」(71.4%)、「その他(公民館、公園など)」は「2日」(80.0%) がそれぞれ最も多くなっている。学童保育所の終了時間は「17時台」「18時台」(ともに 47.6%) が最も多い。

## ② 小学生児童

### ②-1 1～3年生

放課後の過ごし方の希望をみると、「自宅」(57.5%)が最も多く、次いで「習い事・スポーツクラブなど」(41.7%)、「学童保育所」(27.6%)となっている。

前回調査と比較すると、「学童保育所」が11.9ポイント多く、「祖父母宅や友人・知人宅」が13.2ポイント、「習い事・スポーツクラブなど」が13.1ポイント少なくなっている。

1週当たりの日数をみると、自宅は「1日」「2日」(ともに30.2%)、祖父母宅や友人・知人宅は「1日」(36.8%)、習い事・スポーツクラブなどは「2日」(36.4%)、放課後子ども教室「1日」(42.6%)、学童保育所は「5日」(44.0%)、障がい児支援施設(放課後等デイサービスなど)は「1日」「2日」(ともに26.7%)、ファミリー・サポート・センターは「1日」(37.5%)、「その他(公民館、公園など)」は「1日」(30.8%)がそれぞれ最も多くなっている。学童保育所の終了時間は「17時台」(9.9%)が最も多い。

### ②-2 4～6年生

放課後の過ごし方の希望をみると、「自宅」(54.7%)が最も多く、次いで「習い事・スポーツクラブなど」(44.5%)、「その他(公民館、公園など)」(14.9%)となっている。

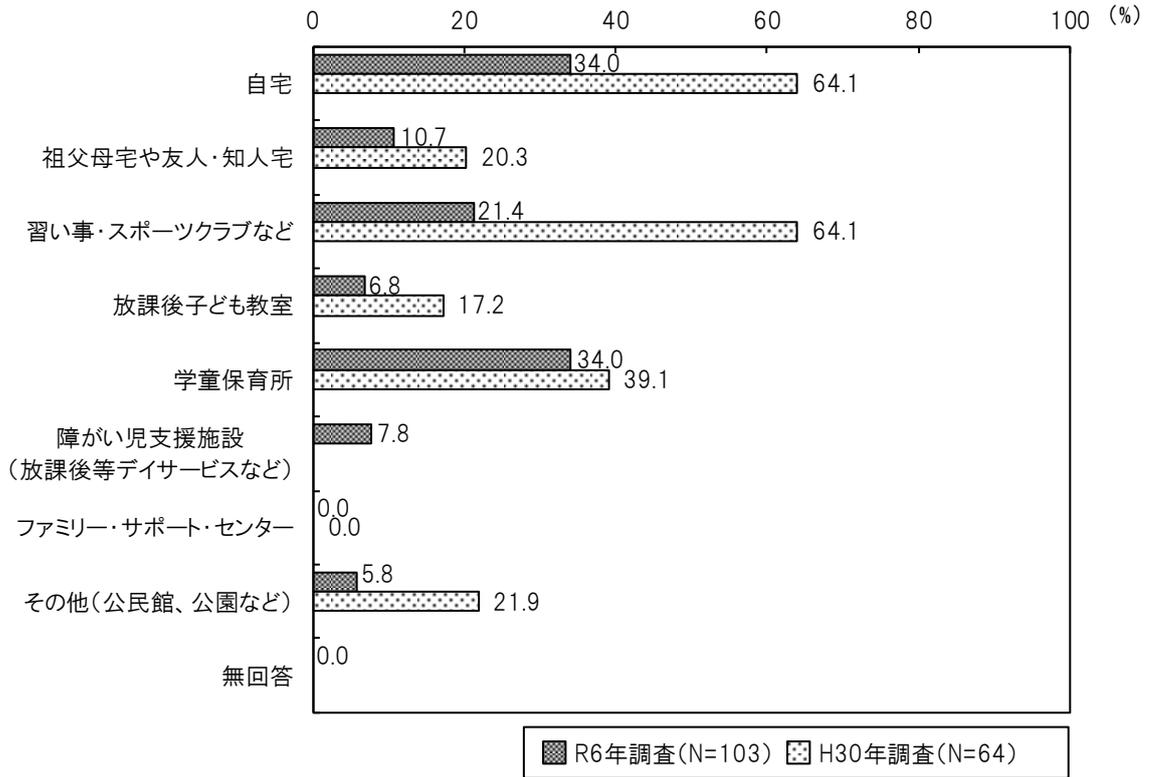
前回調査と比較すると、「学童保育所」が6.9ポイント多く、「放課後子ども教室」が9.8ポイント少なくなっている。

1週当たりの日数をみると、自宅は「5日」(32.8%)、祖父母宅や友人・知人宅は「1日」(35.0%)、習い事・スポーツクラブなどは「2日」(29.2%)、放課後子ども教室「1日」「2日」(ともに38.7%)、学童保育所は「5日」(47.7%)、障がい児支援施設(放課後等デイサービスなど)は「5日」(37.5%)、ファミリー・サポート・センターは「1日」(33.3%)、「その他(公民館、公園など)」は「2日」(37.0%)がそれぞれ最も多くなっている。学童保育所の終了時間は「17時台」(38.6%)が最も多い。

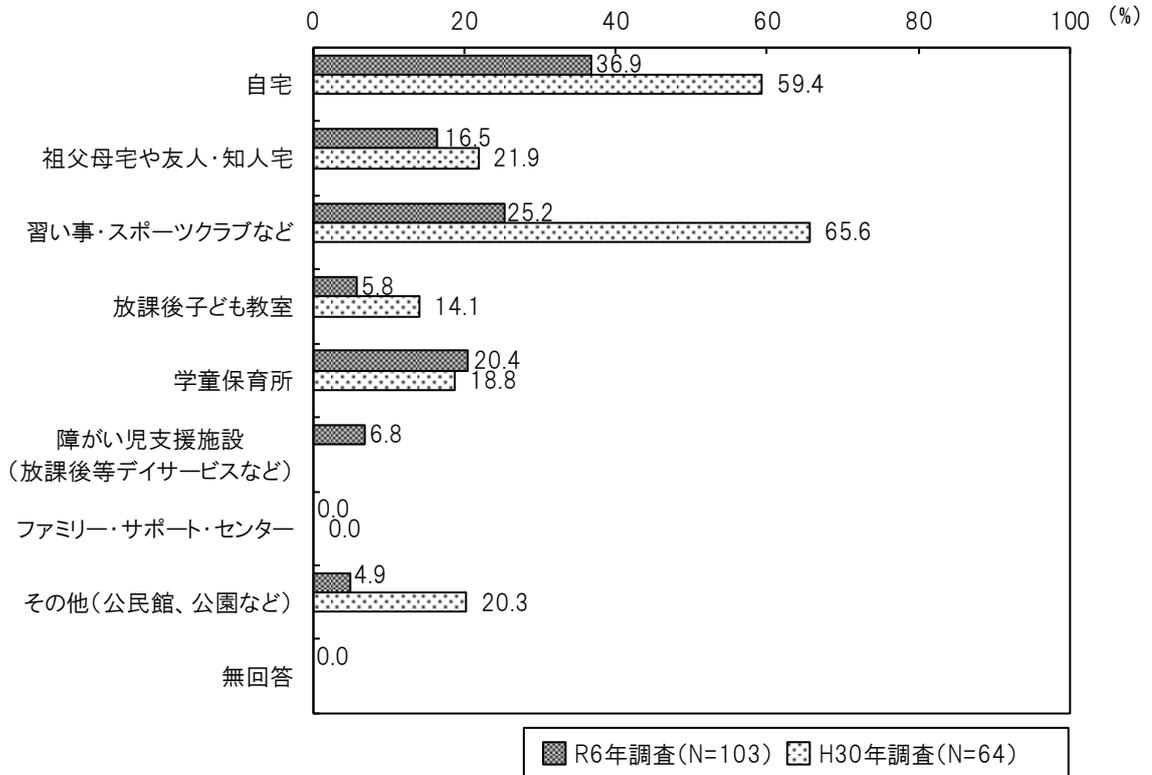
### ③-3 実際と希望の比較

放課後の過ごし方の実際と希望をみると、1～3年生では、「学童保育所」で実際(40.1%)が希望(27.6%)より12.5ポイント多くなっている。4～6年生では、「放課後子ども教室」で実際(1.7%)が希望(8.6%)より6.9ポイント、「習い事・スポーツクラブなど」で実際(39.0%)が希望(44.5%)より5.5ポイント少なくなっている。

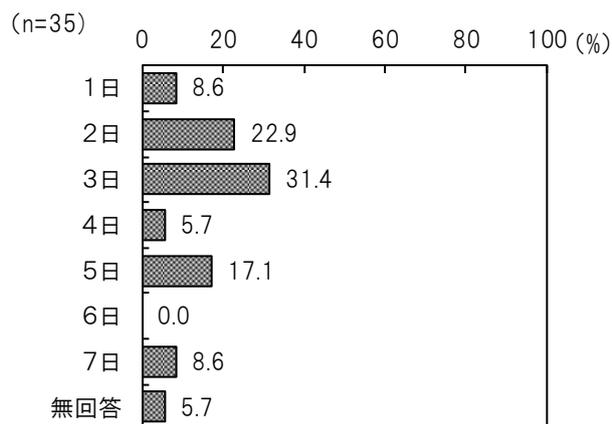
■【就学前】放課後の過ごし方の希望（1～3年生）（複数回答）



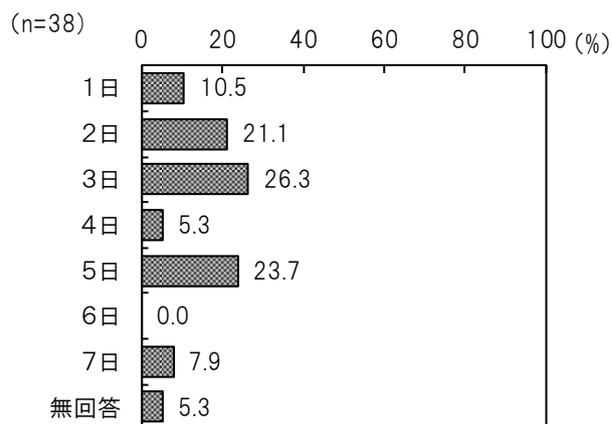
■【就学前】放課後の過ごし方の希望（4～6年生）（複数回答）



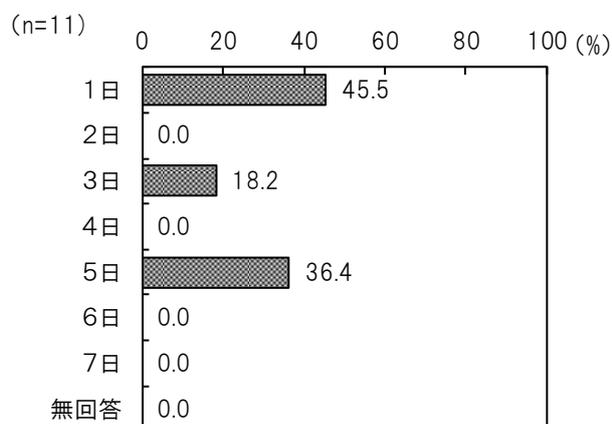
■【就学前】自宅の日数（1～3年生）



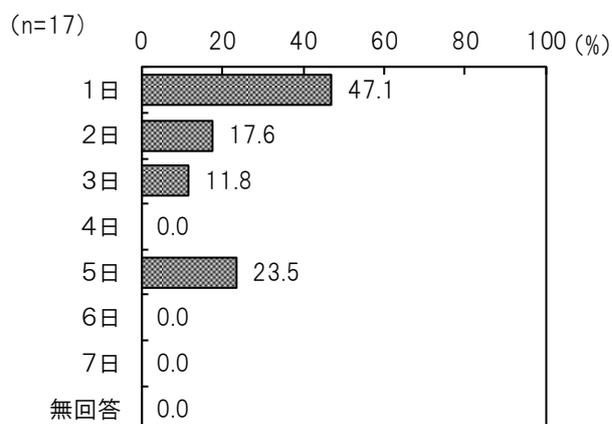
■【就学前】自宅の日数（4～6年生）



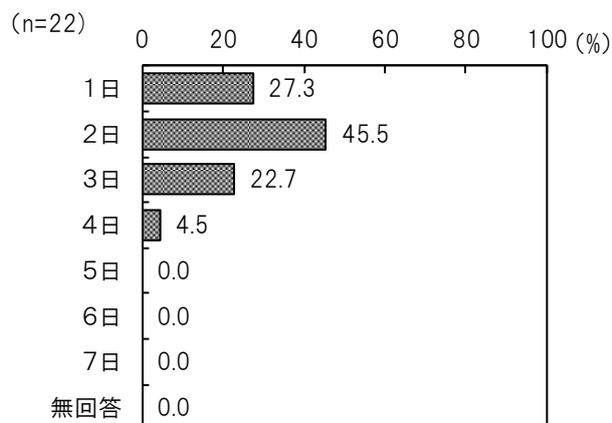
■【就学前】祖父母宅や友人・知人宅の日数（1～3年生）



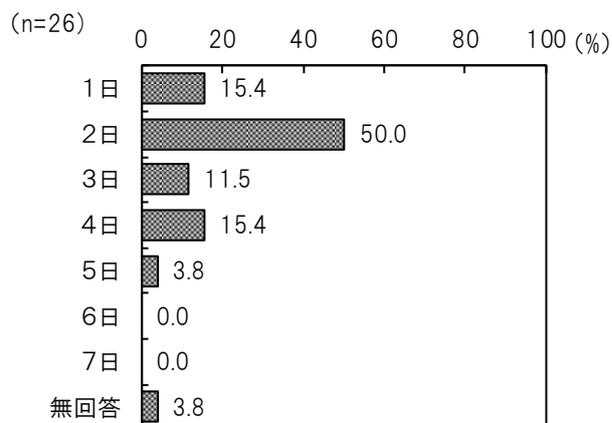
■【就学前】祖父母宅や友人・知人宅の日数（4～6年生）



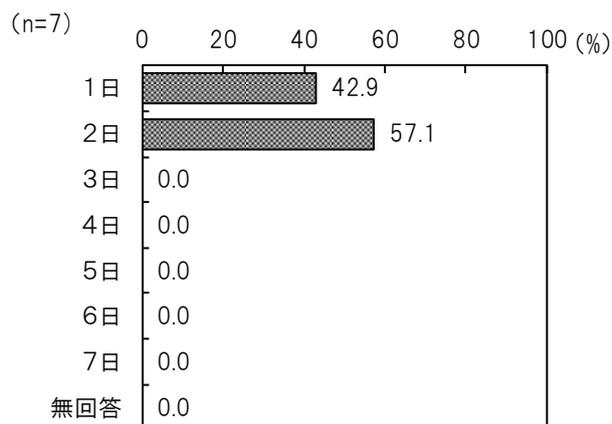
■【就学前】習い事・スポーツクラブなどの日数（1～3年生）



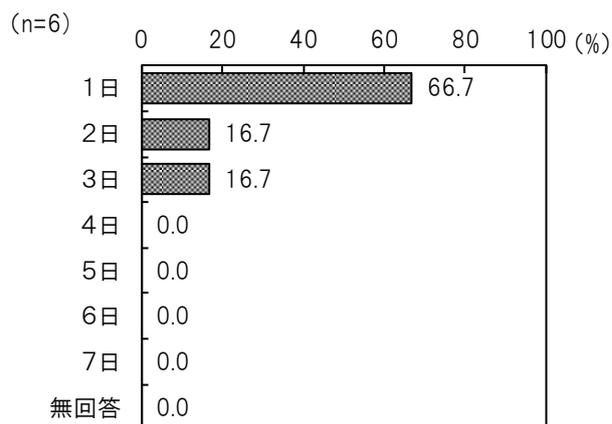
■【就学前】習い事・スポーツクラブなどの日数（4～6年生）



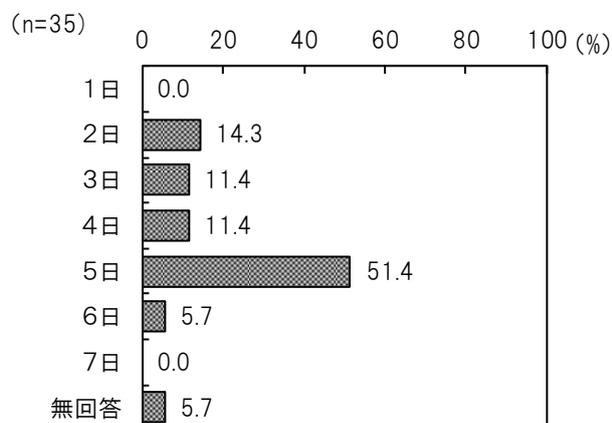
■【就学前】放課後子ども教室の日数（1～3年生）



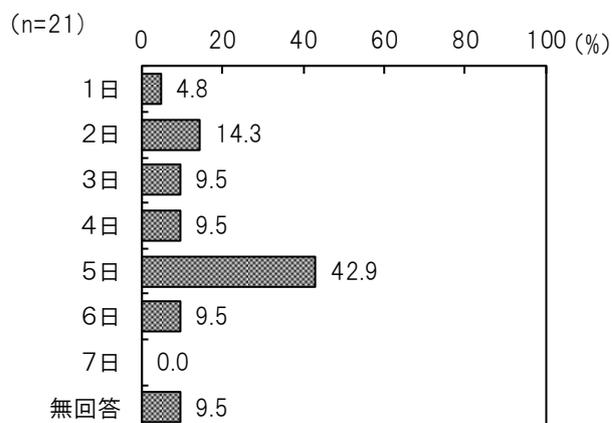
■【就学前】放課後子ども教室の日数（4～6年生）



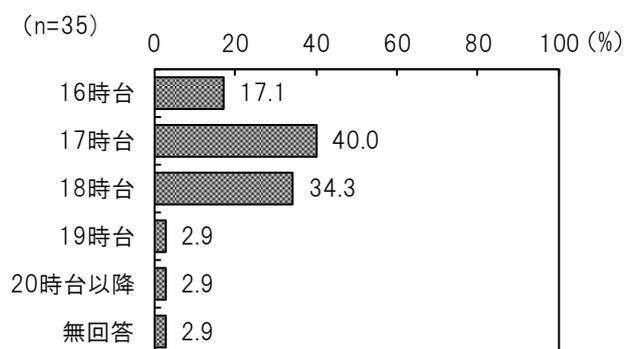
■【就学前】学童保育所の日数（1～3年生）



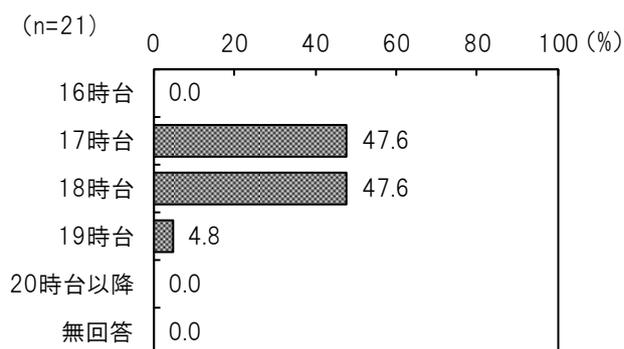
■【就学前】学童保育所の日数（4～6年生）



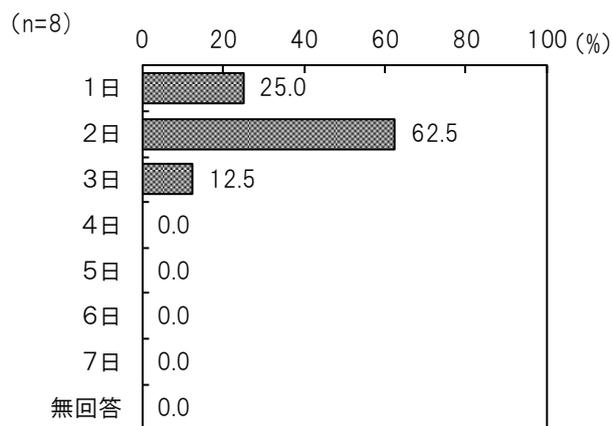
■【就学前】学童保育所の利用時間（1～3年生）



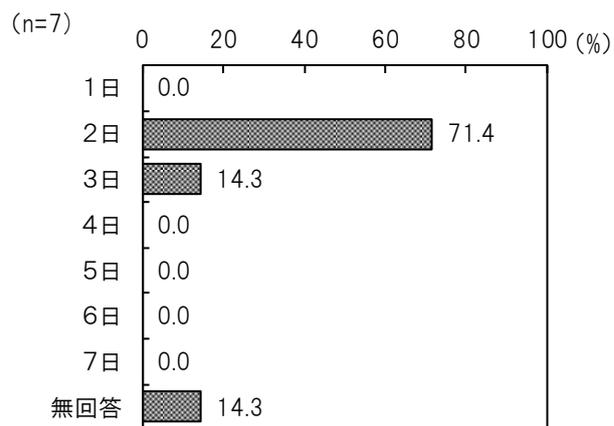
■【就学前】学童保育所の利用時間（4～6年生）



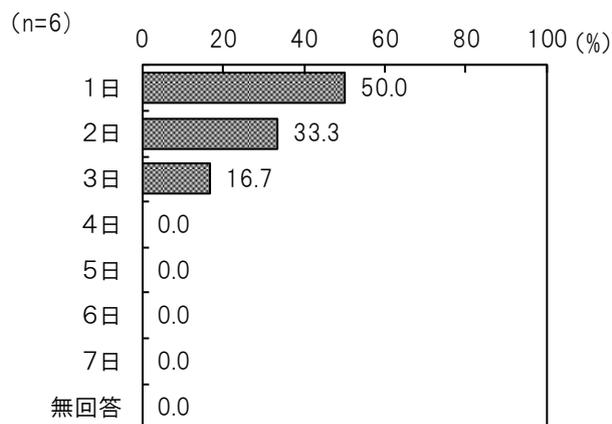
■【就学前】障がい児支援施設（放課後等デイサービスなど）  
の日数（1～3年生）



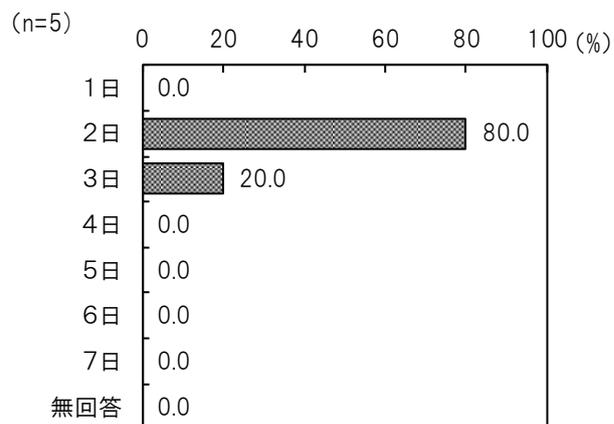
■【就学前】障がい児支援施設（放課後等デイサービスなど）  
の日数（4～6年生）



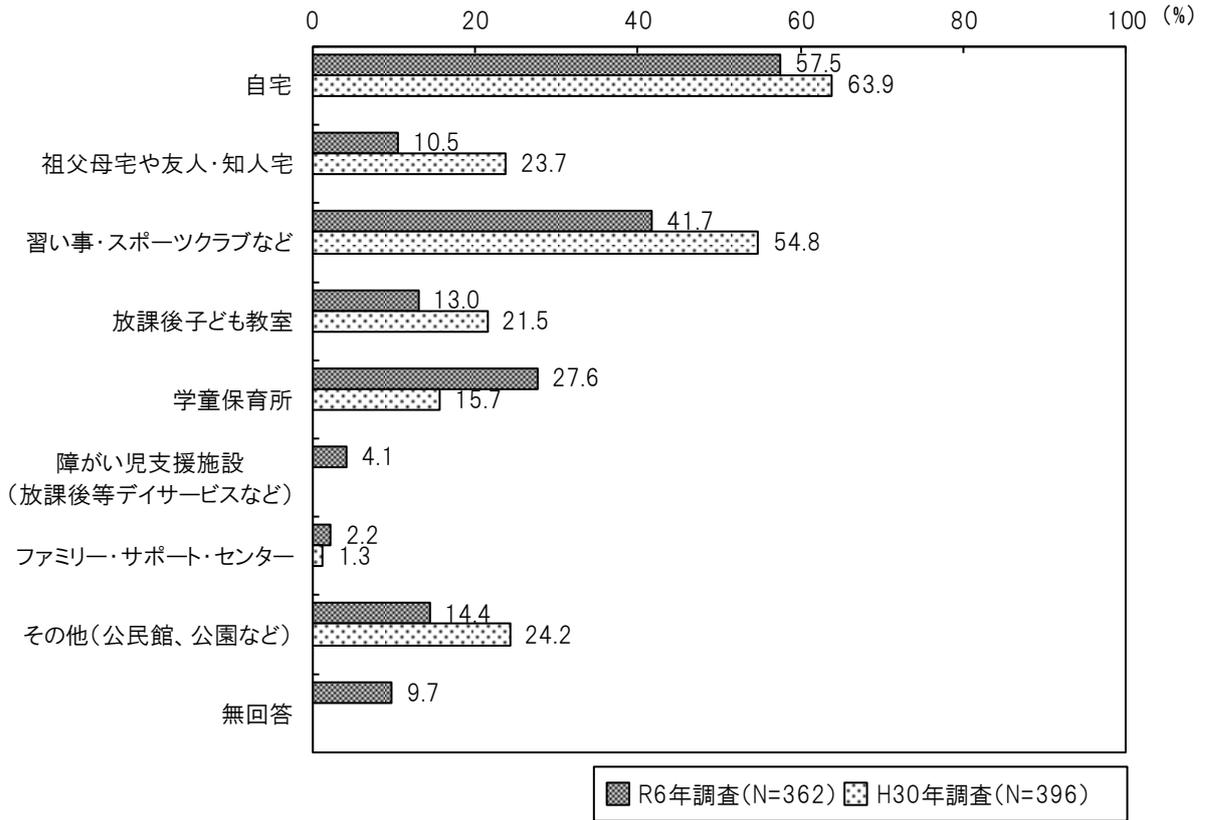
■【就学前】その他（公民館、公園など）の日数  
（1～3年生）



■【就学前】その他の（公民館、公園など）の日数  
（4～6年生）

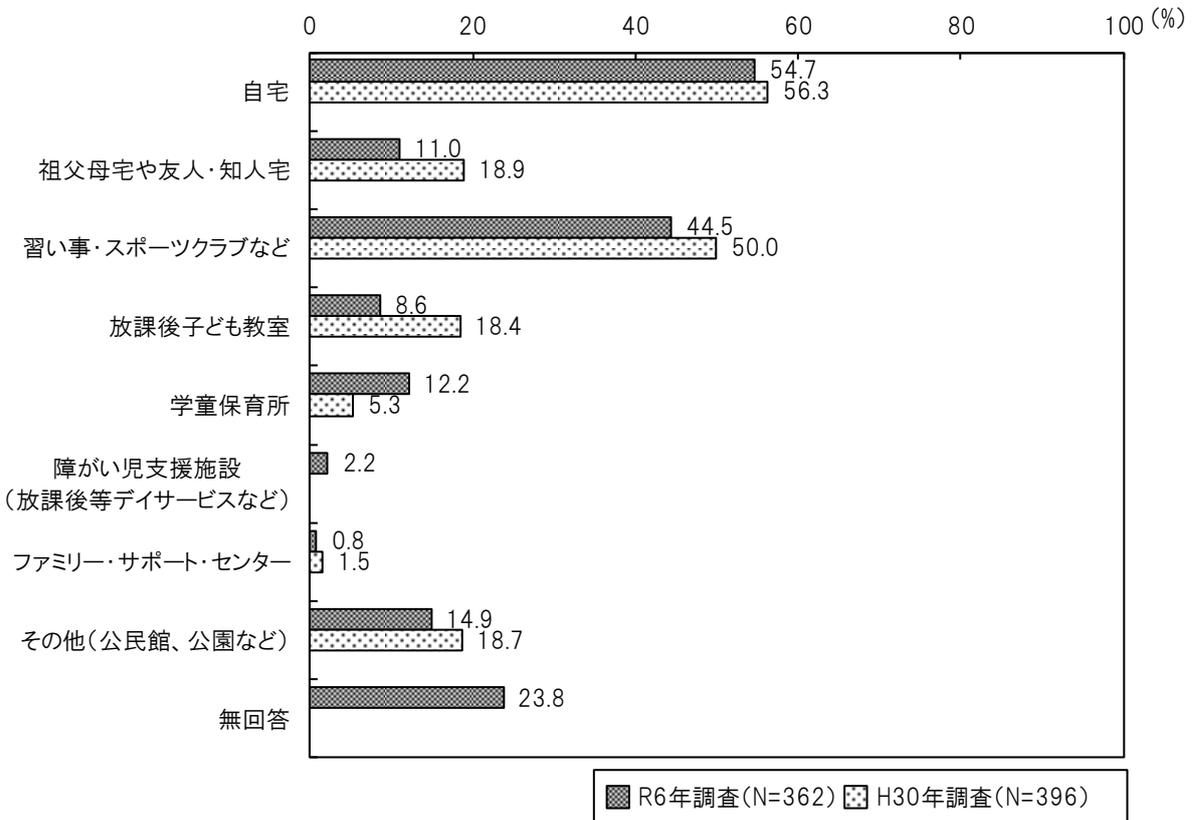


■【小学生】放課後の過ごし方の希望（1～3年生）（複数回答）



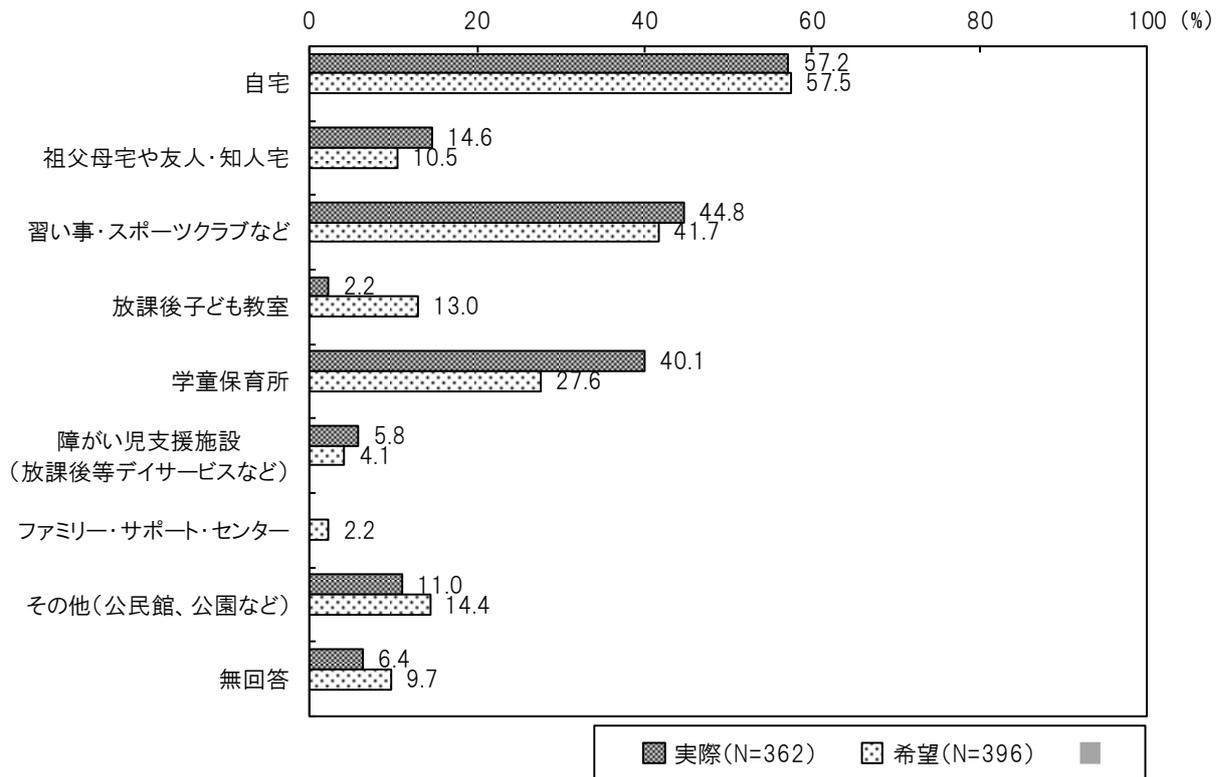
※H30年調査には選択肢「障がい児支援施設（放課後等デイサービスなど）」なし

■【小学生】放課後の過ごし方の希望（4～6年生）（複数回答）

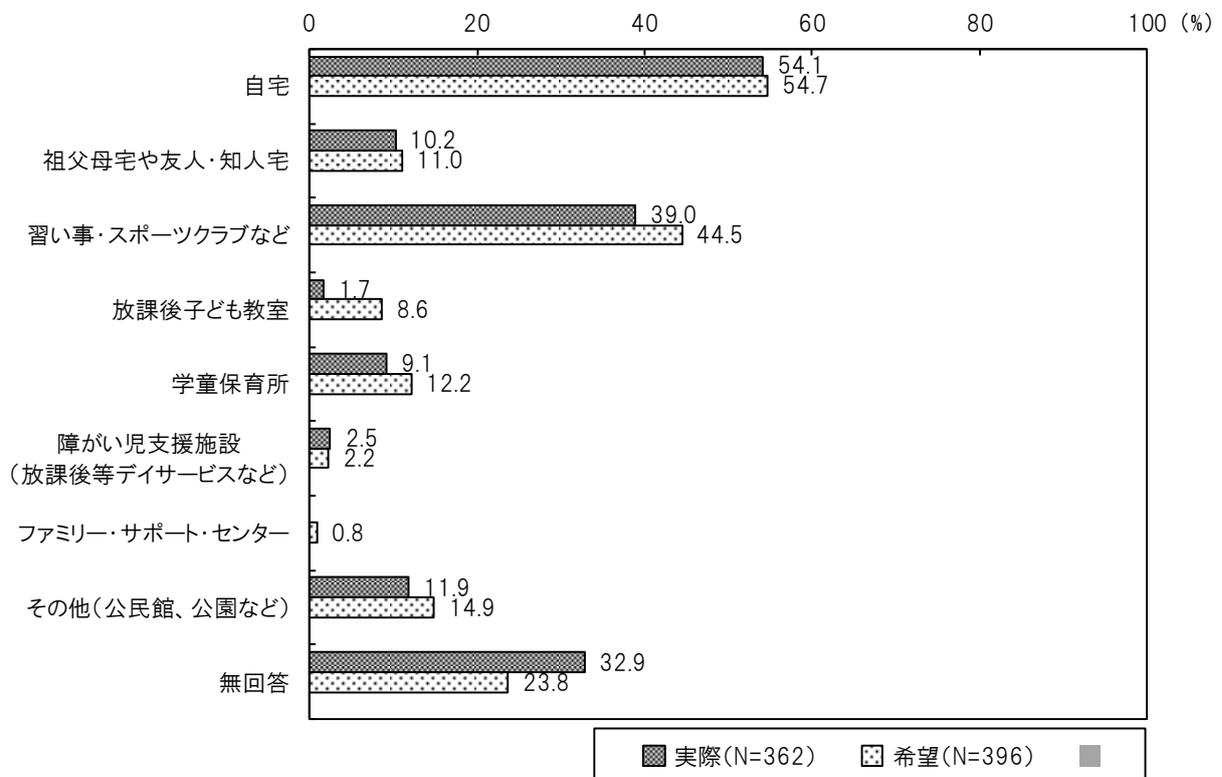


※H30年調査には選択肢「障がい児支援施設（放課後等デイサービスなど）」なし

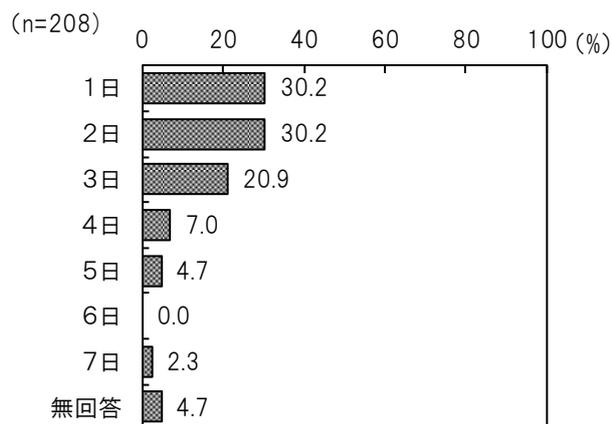
■【再掲】【小学生】放課後の過ごし方の実際と希望（1～3年生）（複数回答）



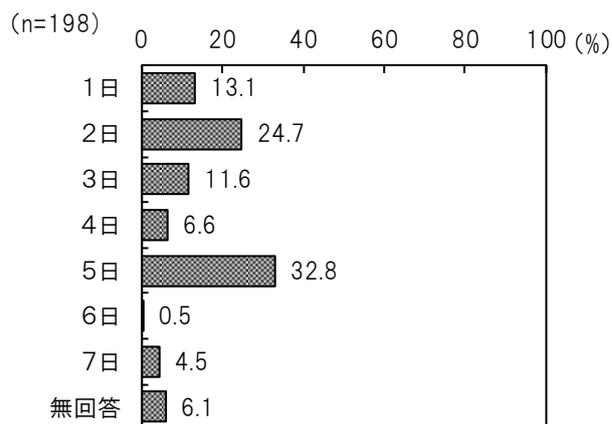
■【再掲】【小学生】放課後の過ごし方の実際と希望（4～6年生）（複数回答）



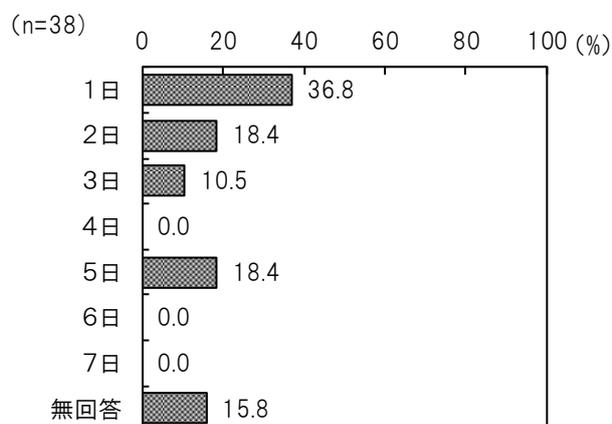
■【小学生】自宅の日数（1～3年生）



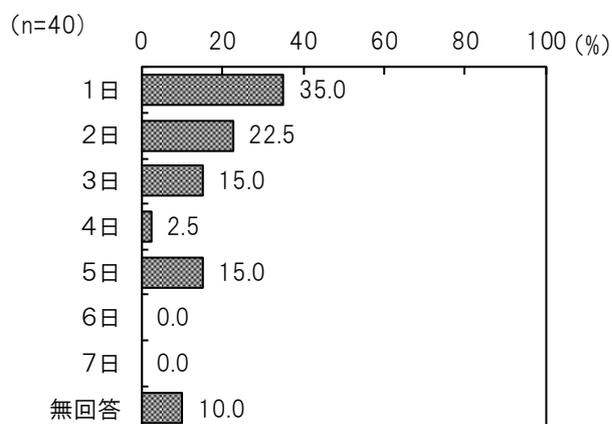
■【小学生】自宅の日数（4～6年生）



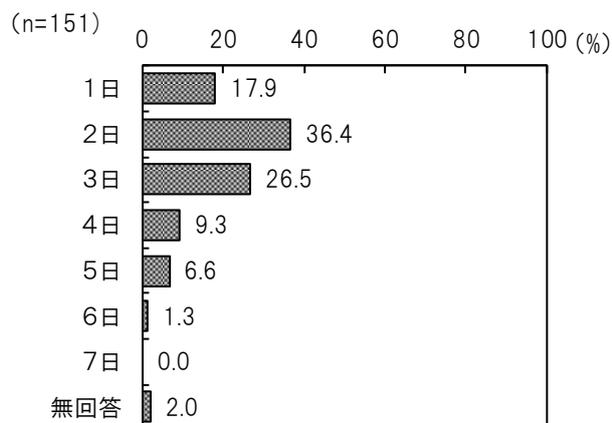
■【小学生】祖父母宅や友人・知人宅の日数（1～3年生）



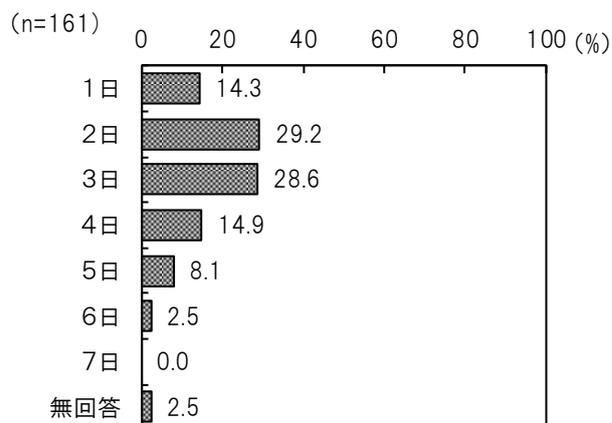
■【小学生】祖父母宅や友人・知人宅の日数（4～6年生）



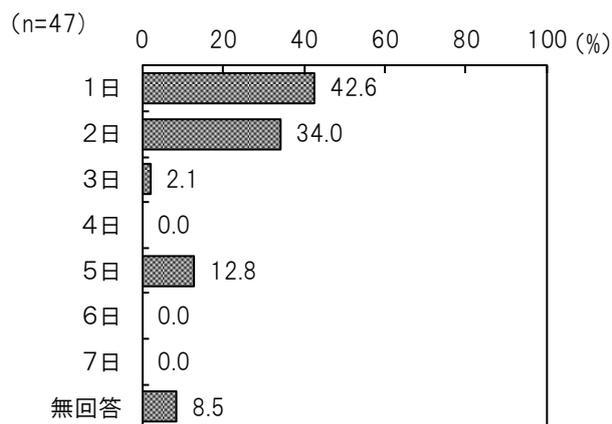
■【小学生】習い事・スポーツクラブなどの日数（1～3年生）



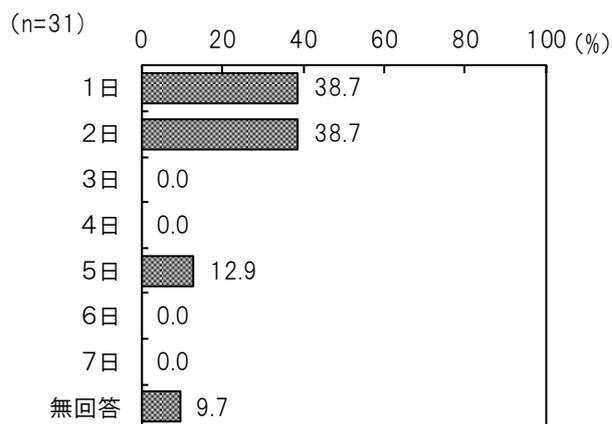
■【小学生】習い事・スポーツクラブなどの日数（4～6年生）



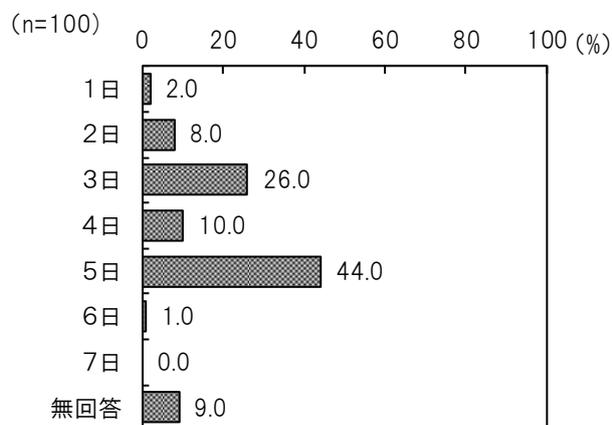
■【小学生】放課後子ども教室の日数（1～3年生）



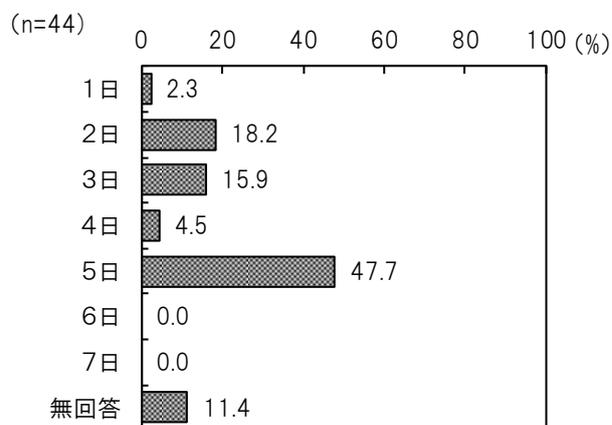
■【小学生】放課後子ども教室の日数（4～6年生）



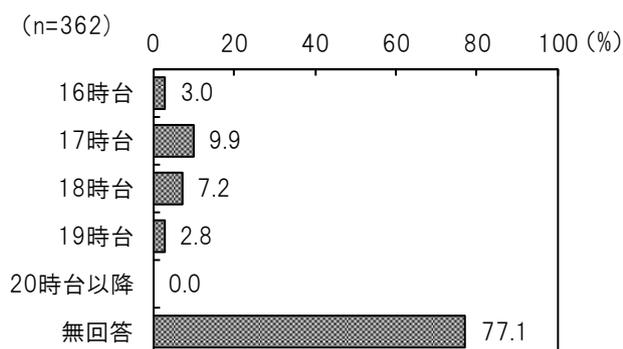
■【小学生】学童保育所の日数（1～3年生）



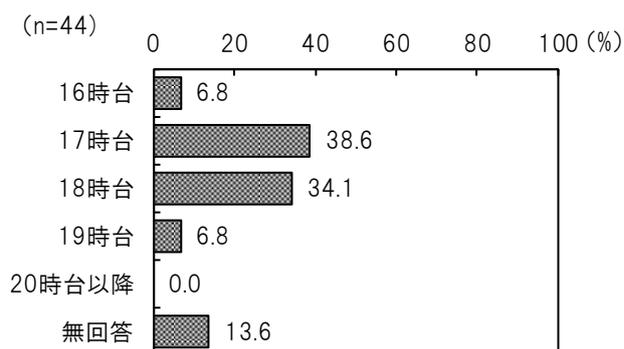
■【小学生】学童保育所の日数（4～6年生）



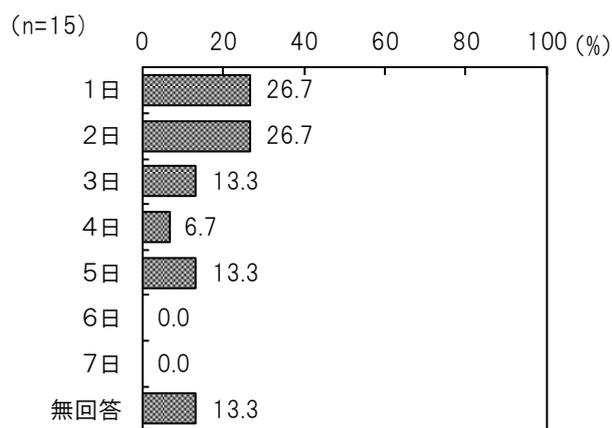
■【小学生】学童保育所の終了時間（1～3年生）



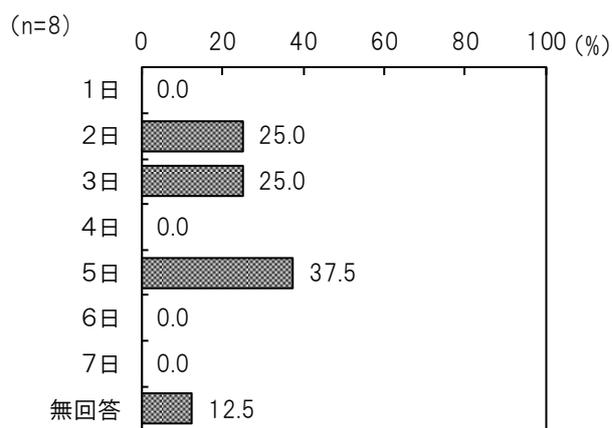
■【小学生】学童保育所の終了時間（4～6年生）



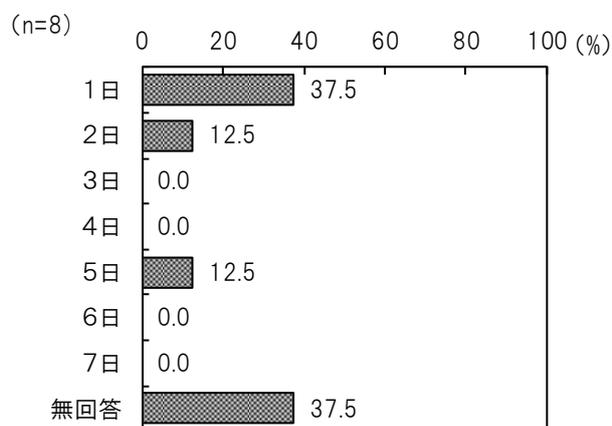
■【小学生】障がい児支援施設（放課後等デイサービスなど）  
の日数（1～3年生）



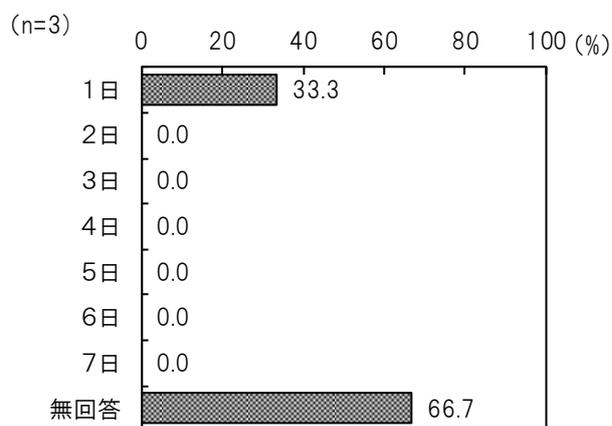
■【小学生】障がい児支援施設（放課後等デイサービスなど）  
の日数（4～6年生）



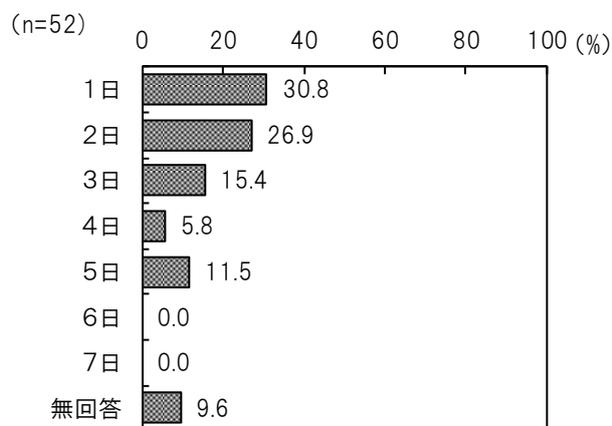
■【小学生】ファミリー・サポート・センターの日数  
（1～3年生）



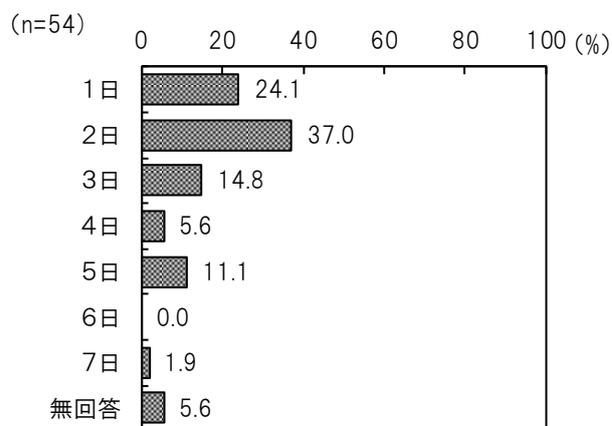
■【小学生】ファミリー・サポート・センターの日数  
（4～6年生）



■【小学生】その他（公民館、公園など）の日数  
（1～3年生）



■【小学生】その他の（公民館、公園など）の日数  
（4～6年生）



### (3) 学童保育所希望者の土曜日・日曜日・祝日・長期休暇の利用希望

【就学前】問 37 (5 歳児) 【小学生】問 19

【就学前】

問 36 で「5. 学童保育所」に○をつけた方にうかがいます。

【小学生】

問 18 で「5. 学童保育所」に○をつけた方にうかがいます。

【共通】

宛名のお子さまについて、土曜日と日曜日・祝日の学童保育所の利用希望はありますか。また、お子さまの夏休み・冬休みなどの長期休暇中の学童保育所の利用希望はありますか。(1)(2)(3) それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。希望がある場合は、利用したい時間帯を、24 時間制で、□内に数字でご記入ください。

#### ① 就学前児童

##### ①-1 土曜日

土曜日の学童保育所の利用希望をみると、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」が31.0%、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が5.2%となっている。

前回調査と比較すると、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が14.8ポイント少なくなっている。

土曜日の希望開始時間は「8時台」(60.9%)、希望終了時間は「17時台」(47.8%)が多い。

##### ①-2 日曜日・祝日

日曜日・祝日の学童保育所の利用希望をみると、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」が8.6%、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が1.7%となっている。

前回調査と比較すると、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が14.3ポイント少なくなっている。

日曜日・祝日の希望開始時間は「8時台」(62.5%)、希望終了時間は「17時台」(62.5%)が多い。

##### ①-3 長期休暇中

長期休暇中の学童保育所の利用希望をみると、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」が53.4%、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が22.4%となっている。

前回調査と比較すると、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」が13.4ポイント多く、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が33.6ポイント少なくなっている。

長期休暇中の希望開始時間は「8時台」(57.1%)、希望終了時間は「17時台」(49.0%)が多い。

## ② 小学生児童

### ①-1 土曜日

土曜日の学童保育所の利用希望をみると、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が10.8%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が11.8%となっている。

前回調査と比較すると、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が7.0ポイント少なくなっている。

### ①-2 日曜日・祝日

日曜日・祝日の学童保育所の利用希望をみると、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が4.9%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が5.9%となっている。

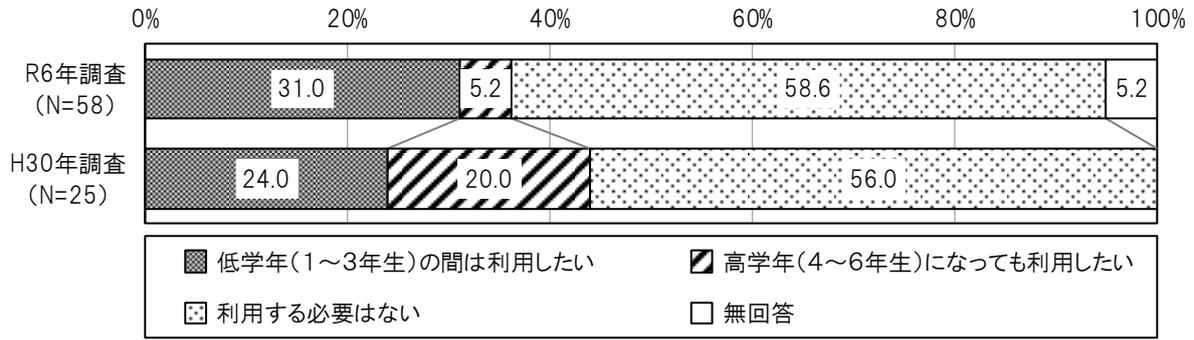
前回調査と比較すると、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が3.5ポイント少なくなっている。

### ①-3 長期休暇中

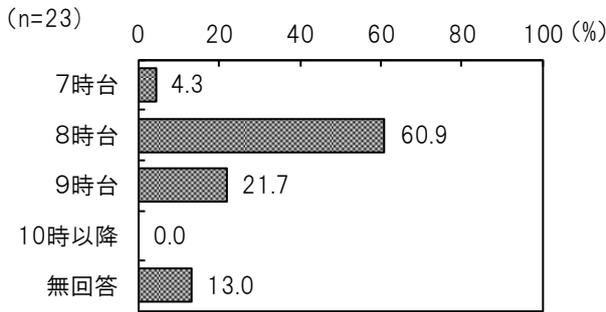
長期休暇中の学童保育所の利用希望をみると、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が41.2%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が39.2%となっている。

前回調査と比較すると、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が16.2ポイント多く、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が24.9ポイント少なくなっている。

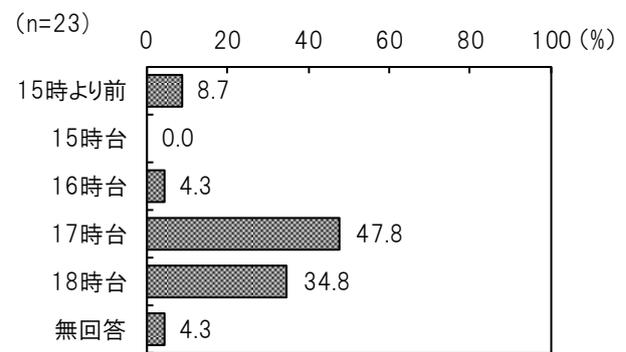
■ 【就学前】土曜日の学童保育所の利用希望



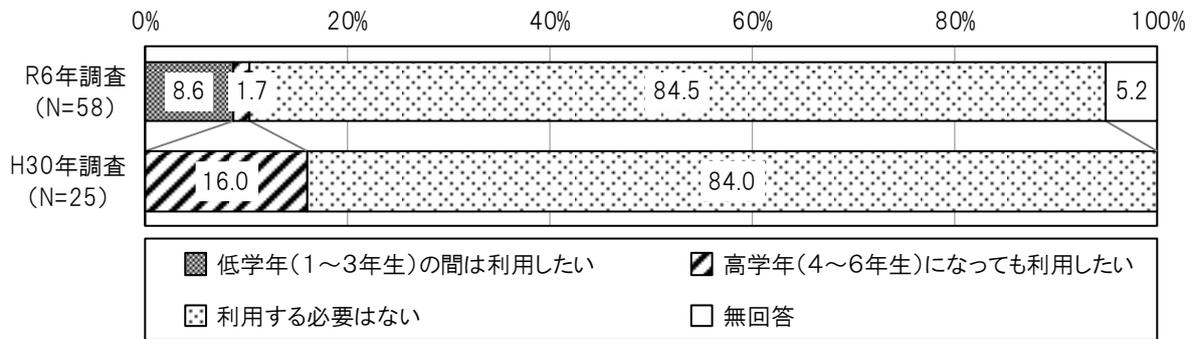
■ 【就学前】土曜日の希望開始時間



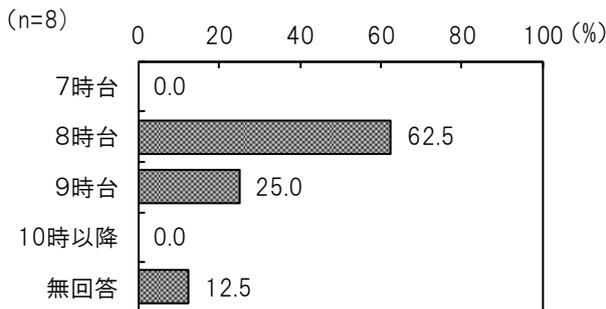
■ 【就学前】土曜日の希望終了時間



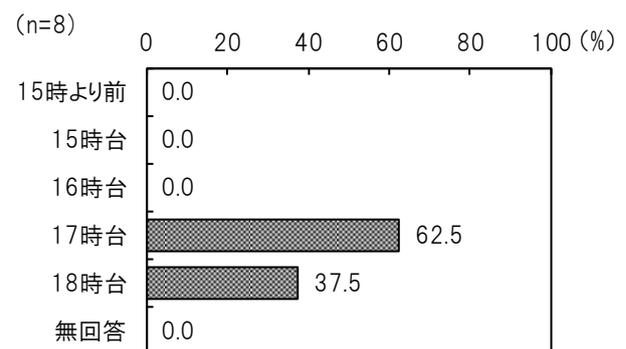
■ 【就学前】日曜日・祝日の学童保育所の利用希望



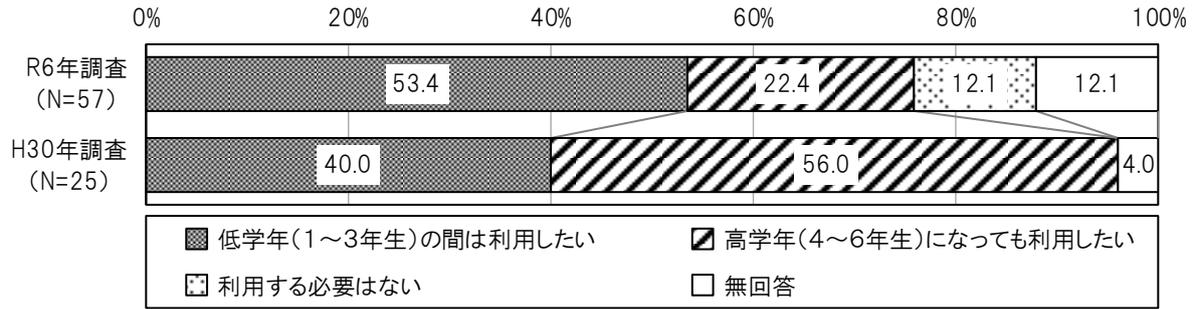
■ 【就学前】日曜日・祝日の希望開始時間



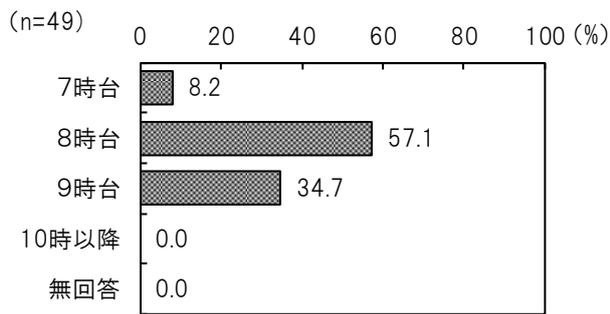
■ 【就学前】日曜日・祝日の希望終了時間



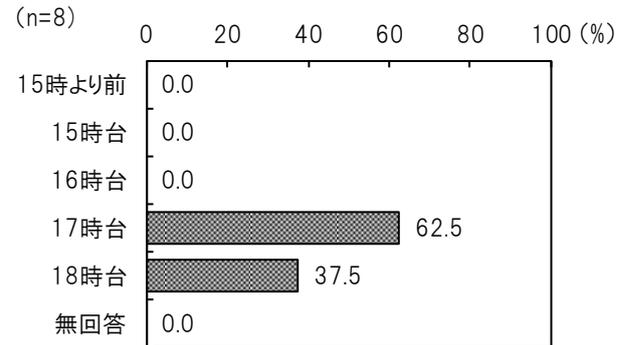
■【就学前】長期休暇中の学童保育所の利用希望



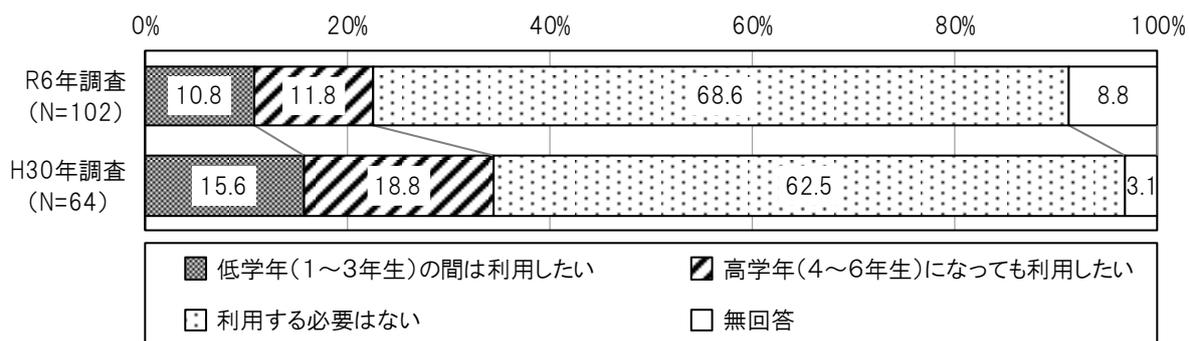
■【就学前】長期休暇中の希望開始時間



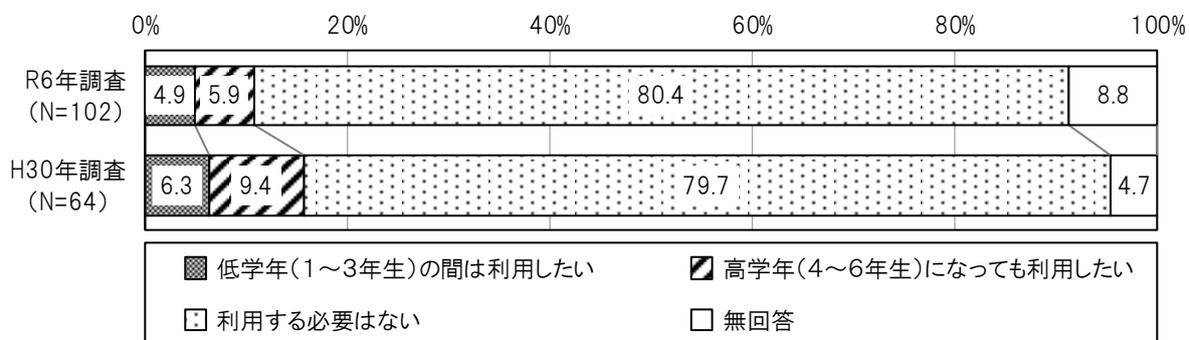
■【就学前】長期休暇中の希望終了時間



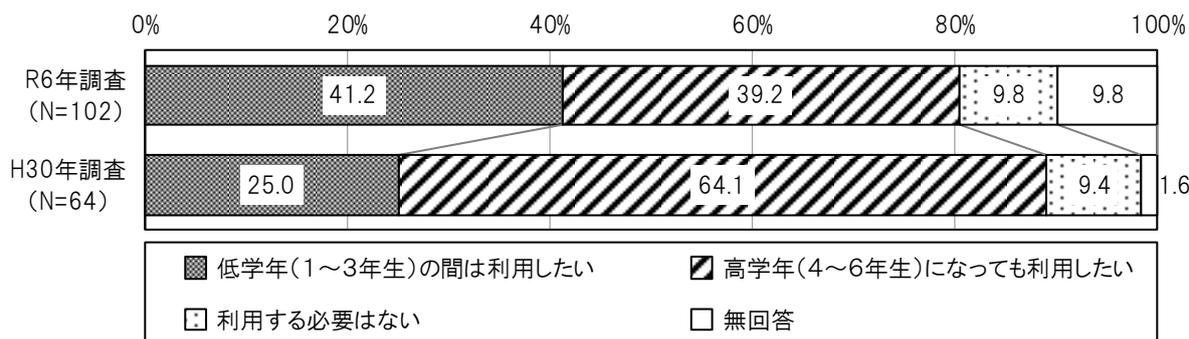
■ 【小学生】土曜日の学童保育所の利用希望



■ 【小学生】日曜日・祝日の学童保育所の利用希望



■ 【小学生】長期休暇中の学童保育所の利用希望



## 10 子育てと仕事の両立支援

### (1) 育児休業の取得

#### 【就学前】問 39

宛名のお子さまが生まれた時、育児休業を取得しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

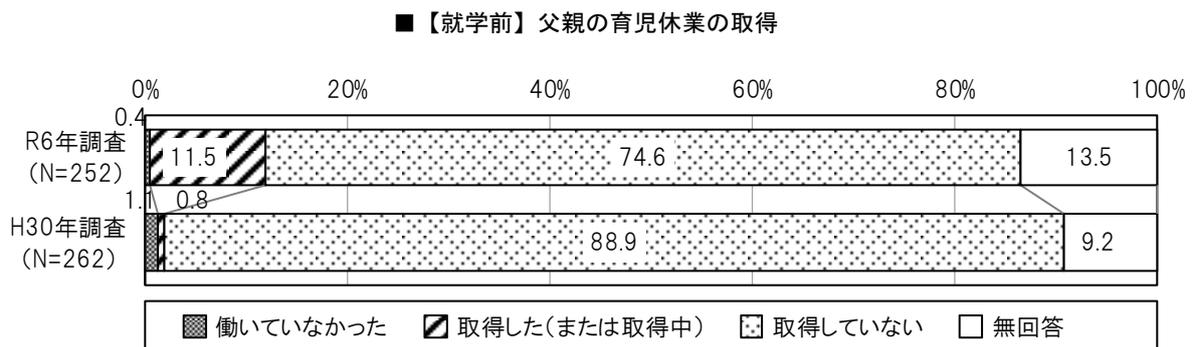
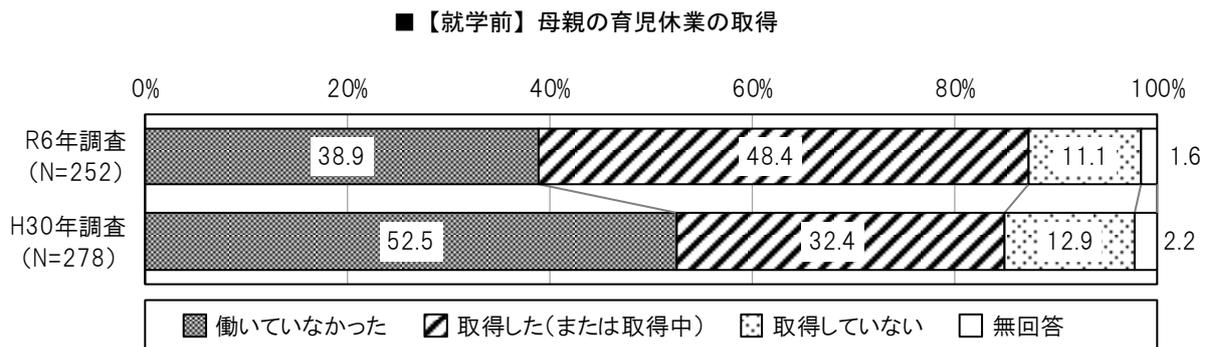
#### ① 就学前児童

##### ①-1 母親

母親の育児休業の取得をみると、「取得した（または取得中）」は48.4%となっている。前回調査と比較すると、「取得した（または取得中）」が16.0ポイント多くなっている。

##### ①-2 父親

父親の育児休業の取得をみると、「取得した（または取得中）」は11.5%となっている。前回調査と比較すると、「取得した（または取得中）」が10.7ポイント多くなっている。



## (2) 育児休業を取得していない理由

### 【就学前】問 40

問 39 で「3. 取得していない」に○をつけた方にうかがいます。

育児休業を取得していない理由はどのようなことでしたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

#### ① 就学前児童

##### ①-1 母親

母親の育児休業を取得していない理由をみると、「職場に育児休業の制度がなかった」と「自営業主や家族従業者だった」（ともに 39.3%）が最も多く、次いで「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」（17.9%）、「子育てや家事に専念するため退職した」（14.3%）となっている。

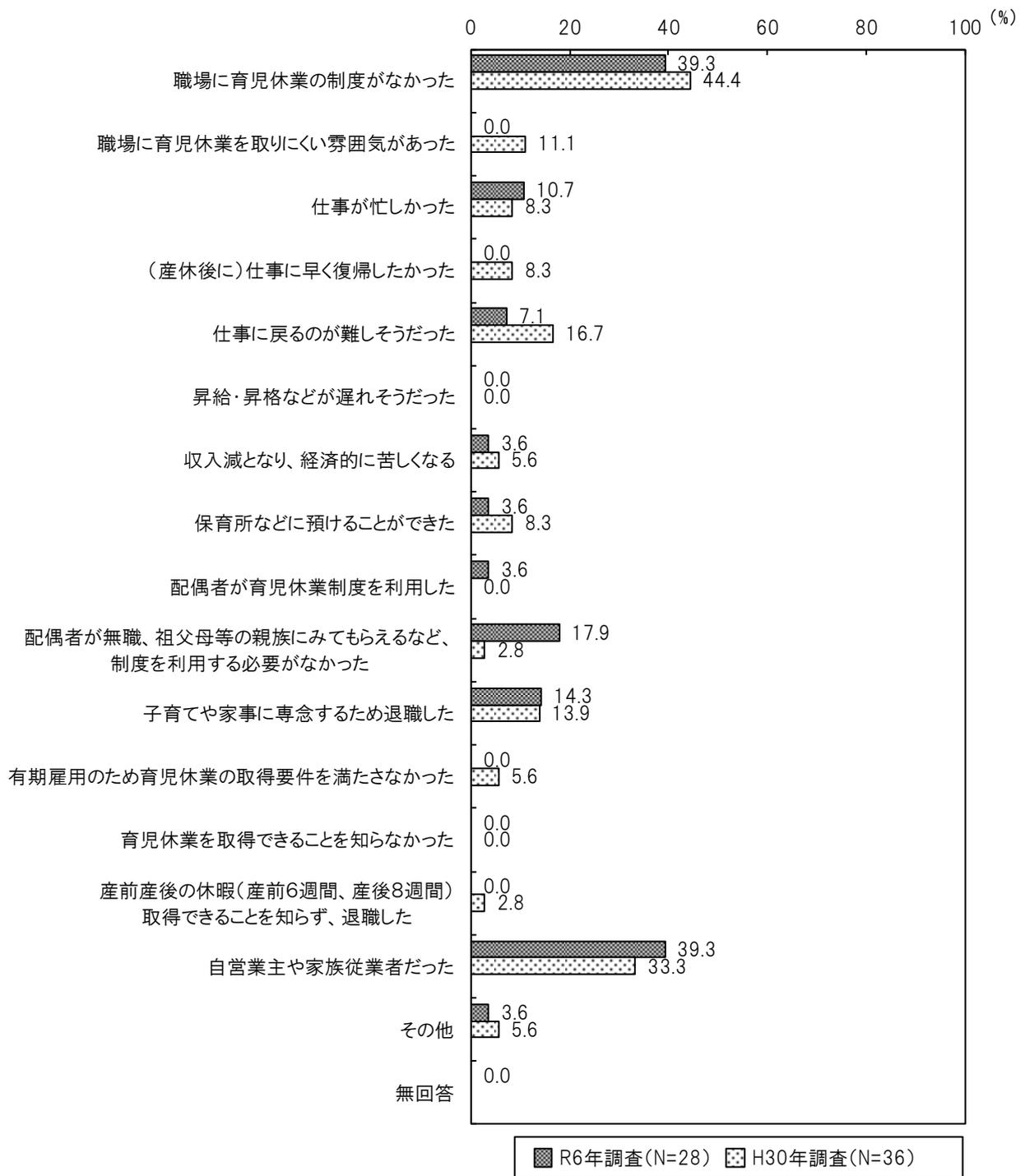
前回調査と比較すると、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が 15.1 ポイント多く、「仕事に戻るのが難しそうだったから」が 9.6 ポイント少なくなっている。

##### ①-2 父親

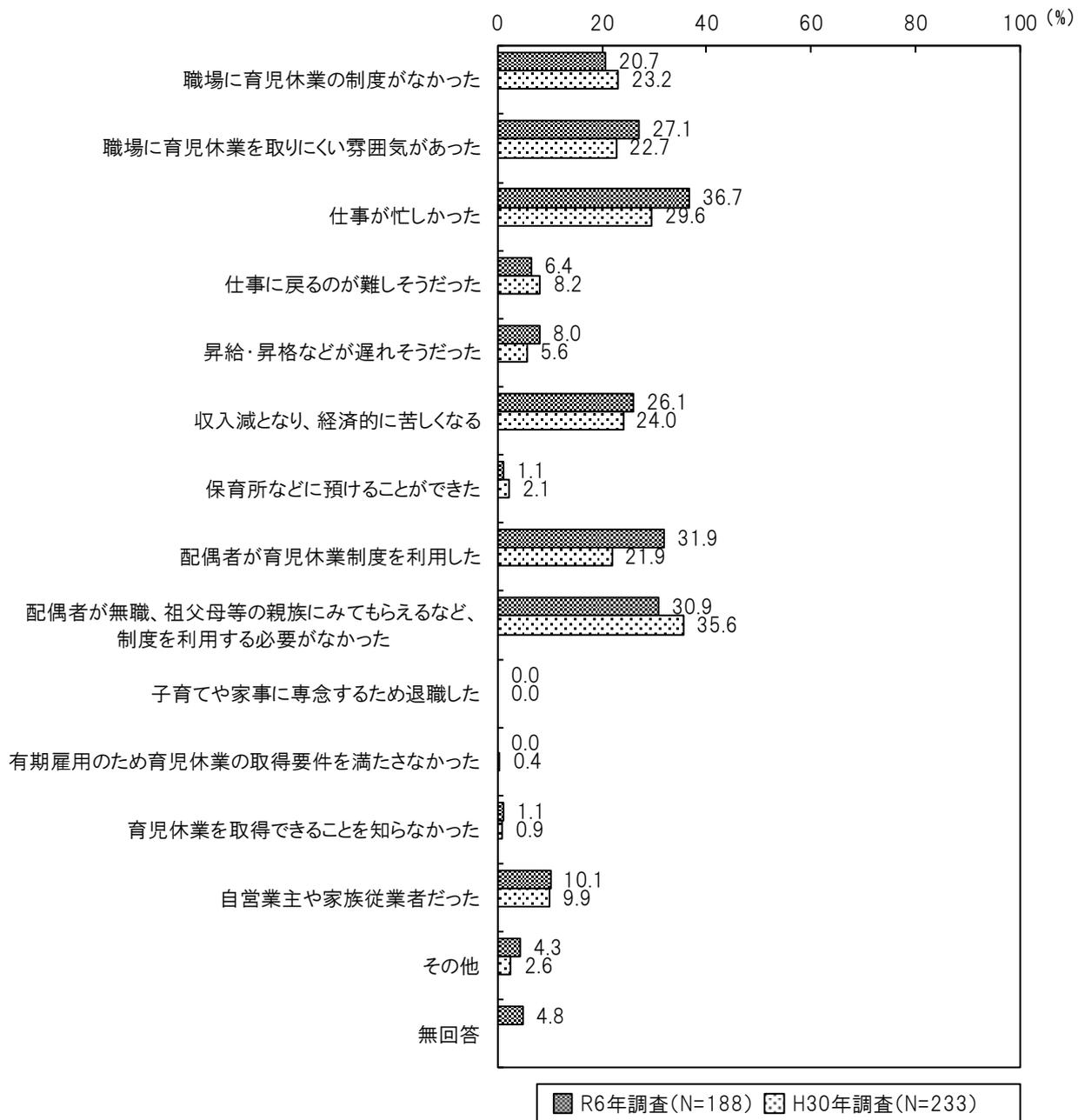
父親の育児休業を取得していない理由をみると、「仕事が忙しかった」（36.7%）が最も多く、次いで「配偶者が育児休業制度を利用した」（31.9%）、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」（30.9%）となっている。

前回調査と比較すると、「配偶者が育児休業制度を利用した」が 10.0 ポイント、「仕事が忙しかった」が 7.1 ポイント多くなっている。

■【就学前】母親の育児休業を取得していない理由（複数回答）



■【就学前】父親の育児休業を取得していない理由（複数回答）



### (3) 職場復帰

#### 【就学前】問 41

問 39 で「2. 取得した（または取得中）」に○をつけた方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

#### ① 就学前児童

##### ①-1 母親

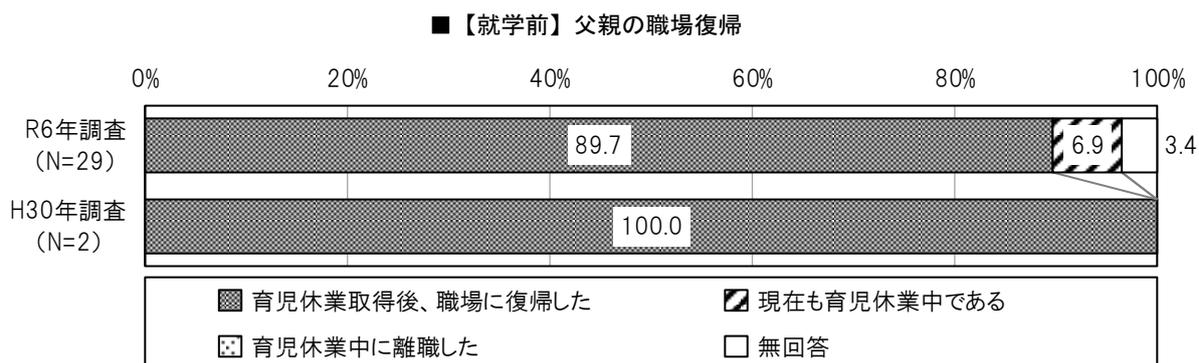
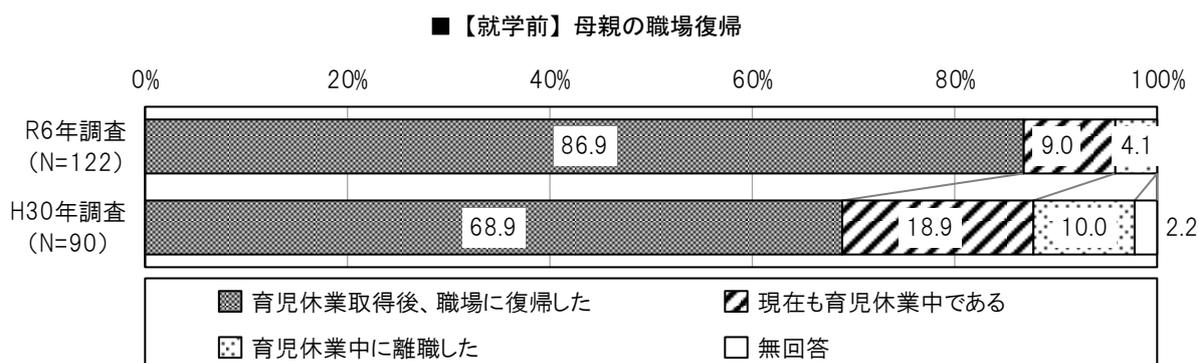
母親の職場復帰をみると、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 86.9%、「現在も育児休業中である」が 9.0%となっている。

前回調査と比較すると、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 18.0 ポイント多く、「育児休業中に離職した」が 5.9 ポイント少なくなっている。

##### ①-2 父親

父親の職場復帰をみると、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 89.7%となっている。

前回調査と比較すると、「現在も育児休業中である」が 6.9 ポイント多く、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 10.3 ポイント少なくなっている。



#### (4) 復帰タイミング

##### 【就学前】問 42

問 41 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。  
 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あ  
 るいはそれ以外でしたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

##### ① 就学前児童

##### ①-1 母親

母親の復帰タイミングをみると、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が62.3%と  
 なっている。

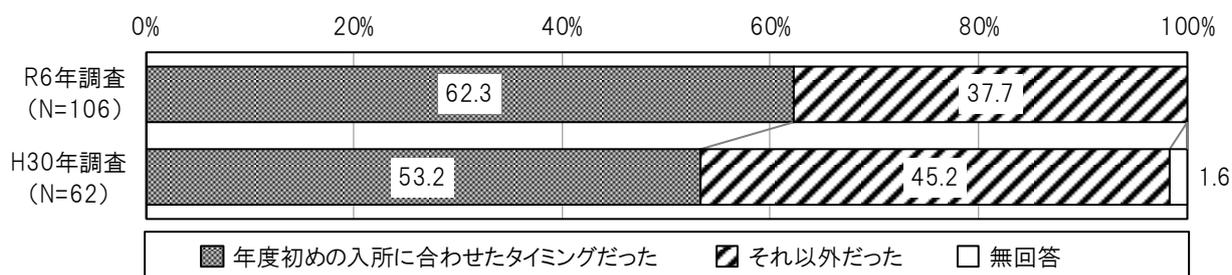
前回調査と比較すると、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が9.1ポイント多く  
 なっている。

##### ①-2 父親

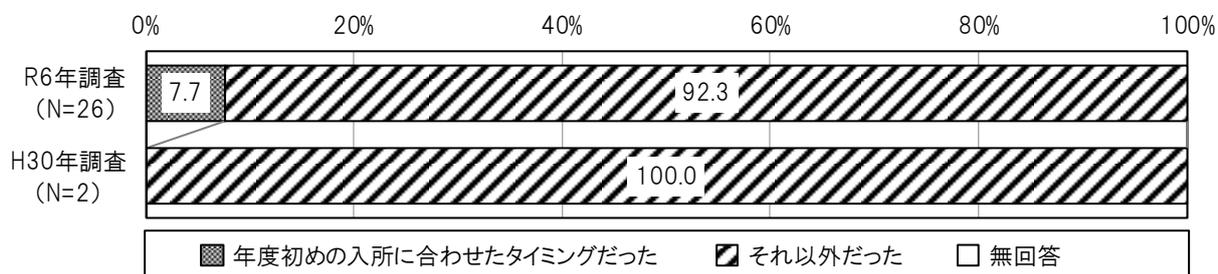
父親の復帰タイミングをみると、「それ以外だった」が92.3%となっている。

前回調査と比較すると、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が7.7ポイント多く  
 なっている。

■ 【就学前】母親の復帰タイミング



■ 【就学前】父親の復帰タイミング



## (5) 育児休業取得期間の実際・希望

### 【就学前】問 43

問 41 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

育児休業からは、「実際」にお子さまが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。

#### ① 就学前児童

##### ①-1 母親

母親の実際の育児休業取得期間をみると、「1歳～1歳6か月未満」(40.6%)が最も多く、次いで「6か月～1歳未満」(21.7%)、「1歳6か月～2歳未満」(18.9%)となっている。

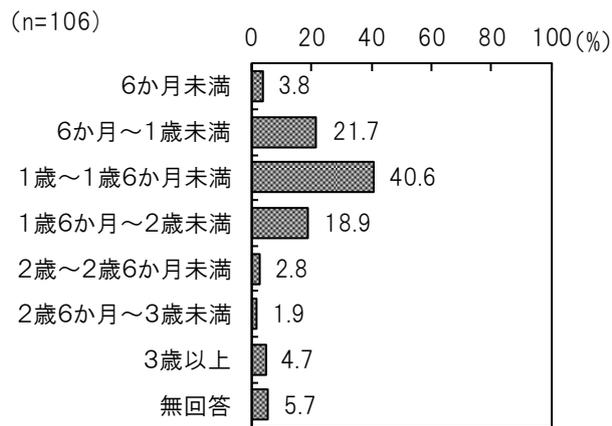
母親の希望していた育児休業取得期間をみると、「1歳～1歳6か月未満」(39.6%)が最も多く、次いで「3歳以上」(14.2%)、「1歳6か月～2歳未満」「2歳～2歳6か月未満」(ともに12.3%)となっている。

##### ①-2 父親

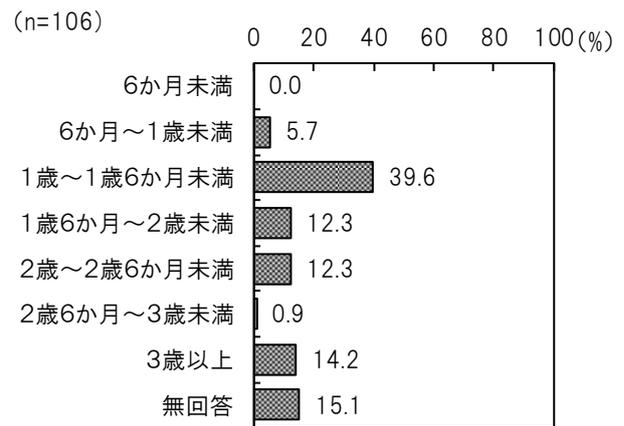
父親の実際の育児休業取得期間をみると、「6か月未満」が61.5%、「2歳～2歳6か月未満」が7.7%、「1歳～1歳6か月未満」が3.8%となっている。

父親の希望していた育児休業取得期間をみると、「6か月未満」が34.6%、「6か月～1歳未満」「1歳～1歳6か月未満」がともに15.4%、「2歳～2歳6か月未満」が7.7%となっている。

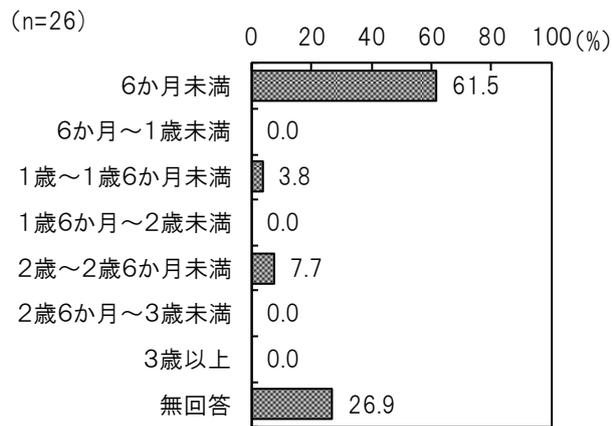
■【就学前】母親の実際の育児休業取得期間



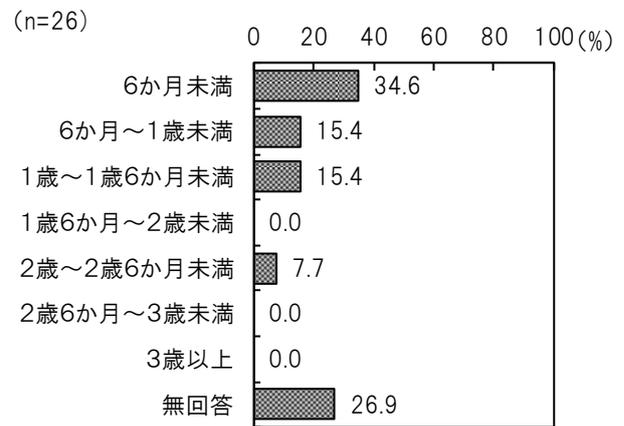
■【就学前】母親の希望していた育児休業取得期間



■【就学前】父親の実際の育児休業取得期間



■【就学前】父親の希望していた育児休業取得期間



## (6) 3歳まで育児休業が取れた場合の希望

### 【就学前】問 44

問 41 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。  
お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としては、お子さまが何歳何か月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。

#### ① 就学前児童

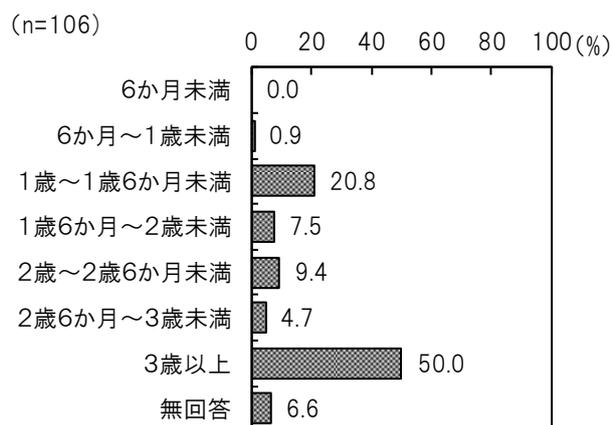
##### ①-1 母親

母親の3歳まで育児休業が取れた場合の希望をみると、「3歳以上」(50.0%)が最も多く、次いで「1歳～1歳6か月未満」(20.8%)となっている。

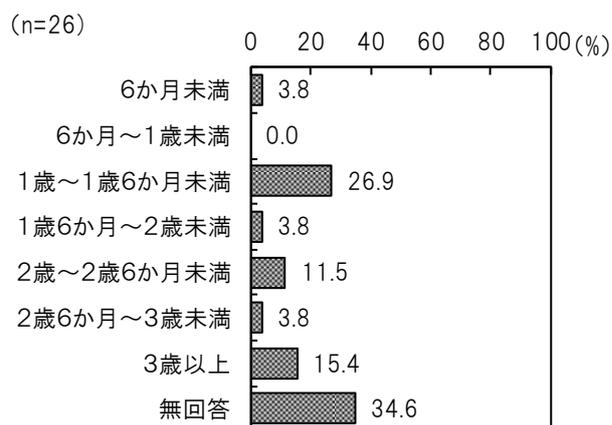
##### ①-2 父親

父親の3歳まで育児休業が取れた場合の希望をみると、「1歳～1歳6か月未満」が26.9%、「3歳以上」が15.4%となっている。

■【就学前】母親の  
3歳まで育児休業が取れた場合の希望



■【就学前】父親の  
3歳まで育児休業が取れた場合の希望



## (7) 希望より早く復帰した理由・遅く復帰した理由

### 【就学前】問 45

問 43 で実際の取得期間と希望取得期間が異なった方(①と②に記入した数字の異なる方)にうかがいます。

希望の時期に職場復帰しなかった(できなかった)のはどのような理由でしたか。

#### ① 就学前児童

##### ①-1 母親

母親が希望より早く復帰した理由をみると、「希望する保育所などに入るため」(52.9%)が最も多く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」(11.8%)となっている。

前回調査と比較すると、「希望する保育所などに入るため」が8.8ポイント多く、「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」が16.7ポイント、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が14.7ポイントそれぞれ少なくなっている。

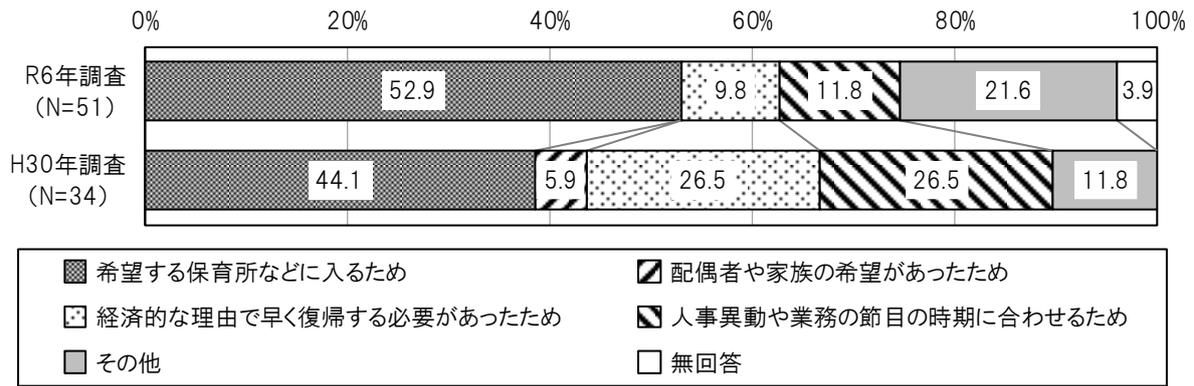
母親が希望より遅く復帰した理由をみると、「希望する保育所などに入れなかったため」(22.7%)が最も多く、次いで「職場の受け入れ態勢が整っていなかったため」(4.5%)となっている。

##### ①-2 父親

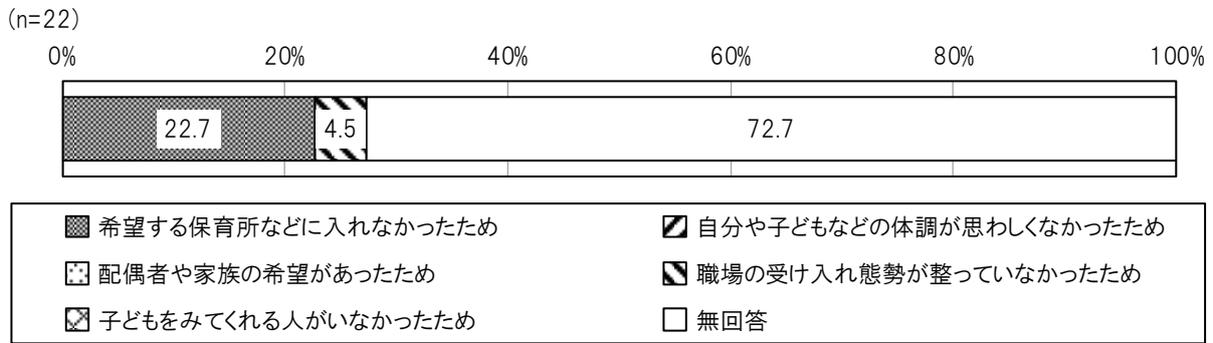
父親が希望より早く復帰した理由をみると、「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」「その他」がそれぞれ28.6%となっている。

父親が希望より遅く復帰した理由をみると、「希望する保育所などに入れなかったため」(20.0%)となっている。

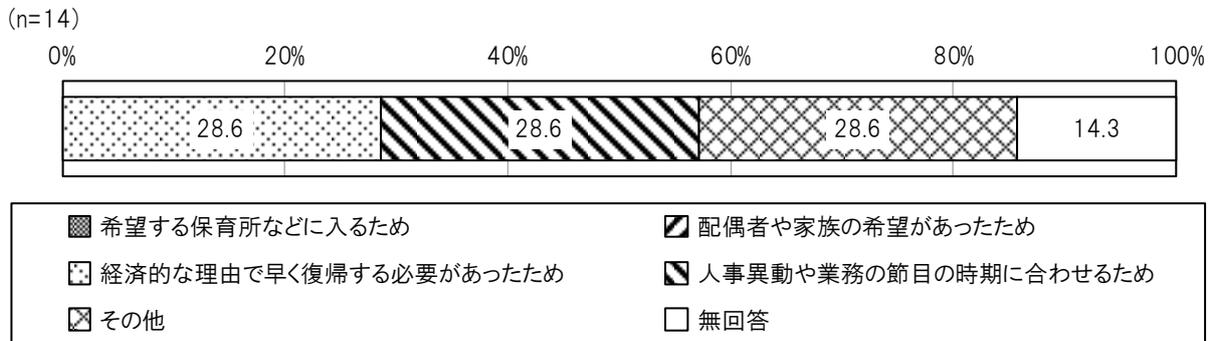
■【就学前】母親が希望より早く復帰した理由



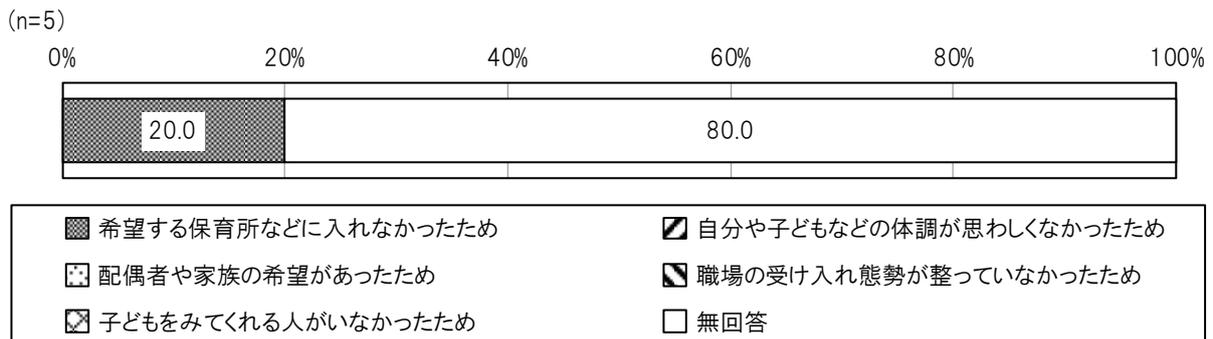
■【就学前】母親が希望より遅く復帰した理由



■【就学前】父親が希望より早く復帰した理由



■【就学前】父親が希望より遅く復帰した理由



(8) 1歳になったときに必ず利用できる保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するか

【就学前】問 46

問 41 で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

お子さまが1歳になったときに必ず利用できる保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる保育事業があっても、1歳になる前に復帰しますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

① 就学前児童

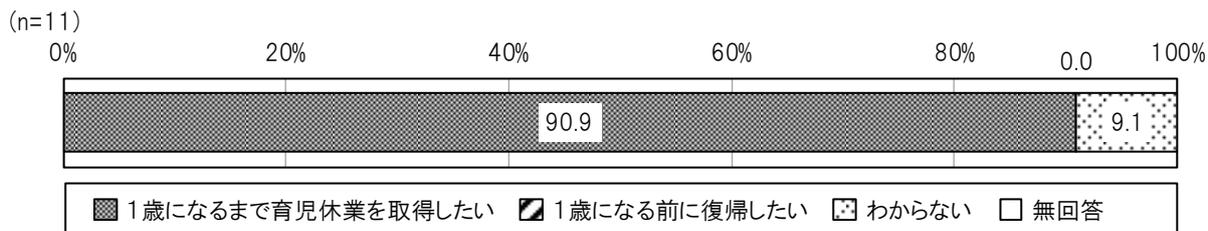
①-1 母親

1歳になったときに必ず利用できる保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかをみると、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が90.9%となっている。

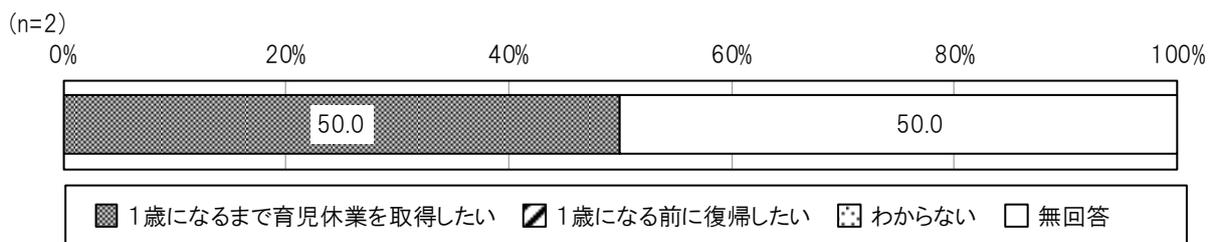
①-2 父親

1歳になったときに必ず利用できる保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかをみると、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が50.0%となっている。

■【就学前】1歳になったときに必ず利用できる保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するか（母親）



■【就学前】1歳になったときに必ず利用できる保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するか（母親）



## (9) 子育てと仕事の両立で大変なこと

【就学前】問 47 【小学生】問 15

現在、就労されている方（問 11 で「1.」～「4.」に○をつけた方）にうかがいます。  
子育てと仕事を両立させる上で大変だと感じることはどのようなことですか。あてはまる番号  
すべてに○をつけてください。

### ① 就学前児童

子育てと仕事の両立で大変なことをみると、「子どもが病気やけがをした時に面倒をみってくれる人がいない」(46.8%)が最も多く、次いで「子どもとの時間を確保することが難しい」(39.4%)、「自分が病気やけがをした時に面倒をみってくれる人がいない」(37.2%)となっている。

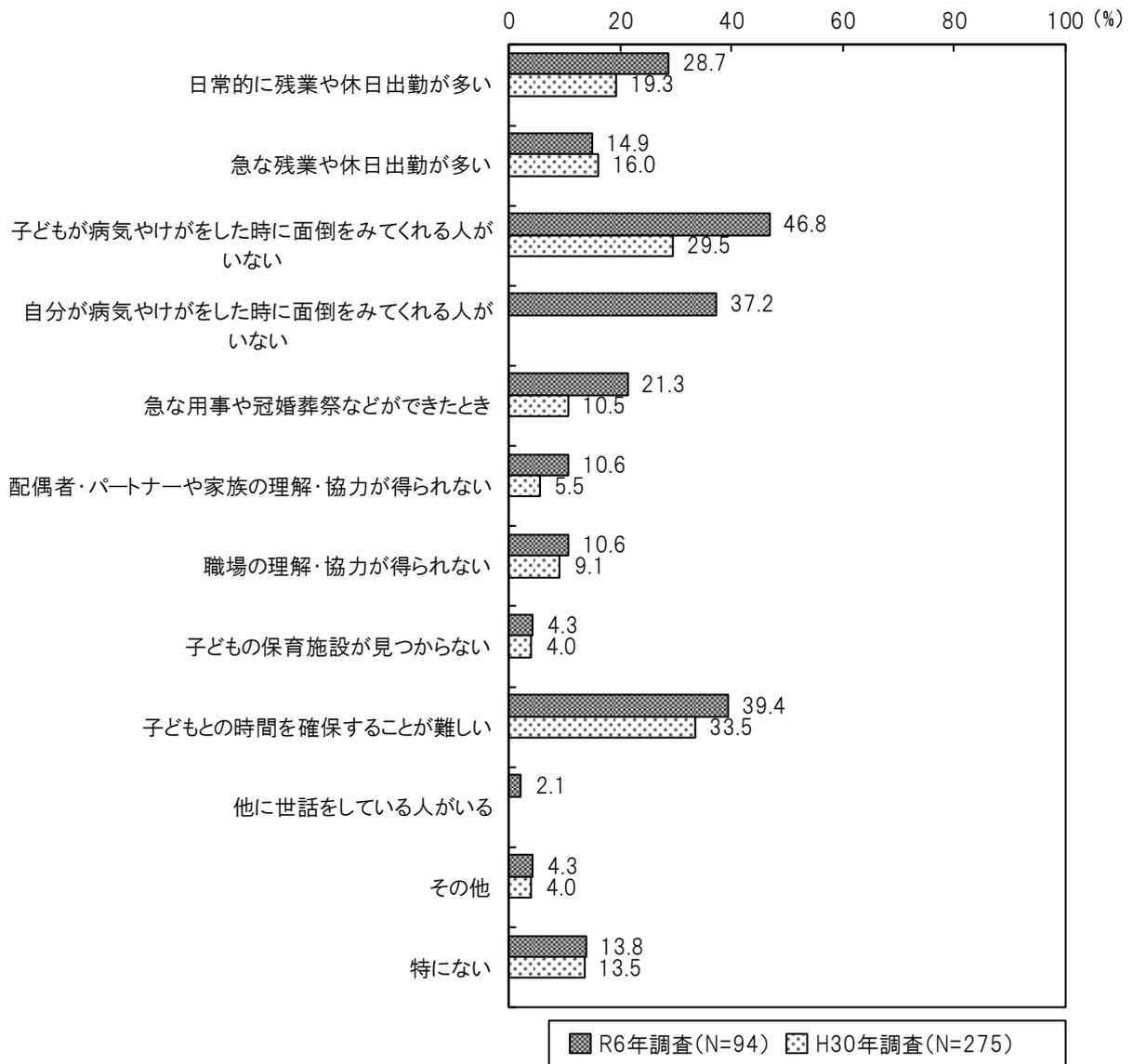
前回調査と比較すると、「子どもが病気やけがをした時に面倒をみってくれる人がいない」がともに 17.3 ポイント、「急な用事や冠婚葬祭などができたとき」が 10.8 ポイント、「日常的に残業や休日出勤が多い」が 9.4 ポイントそれぞれ多くなっている。

### ② 小学生児童

子育てと仕事の両立で大変なことをみると、「子どもとの時間を確保することが難しい」(39.6%)が最も多く、次いで「子どもが病気やけがをした時に面倒をみってくれる人がいない」(34.2%)、「自分が病気やけがをした時に面倒をみってくれる人がいない」「特にない」(ともに 23.6%)となっている。

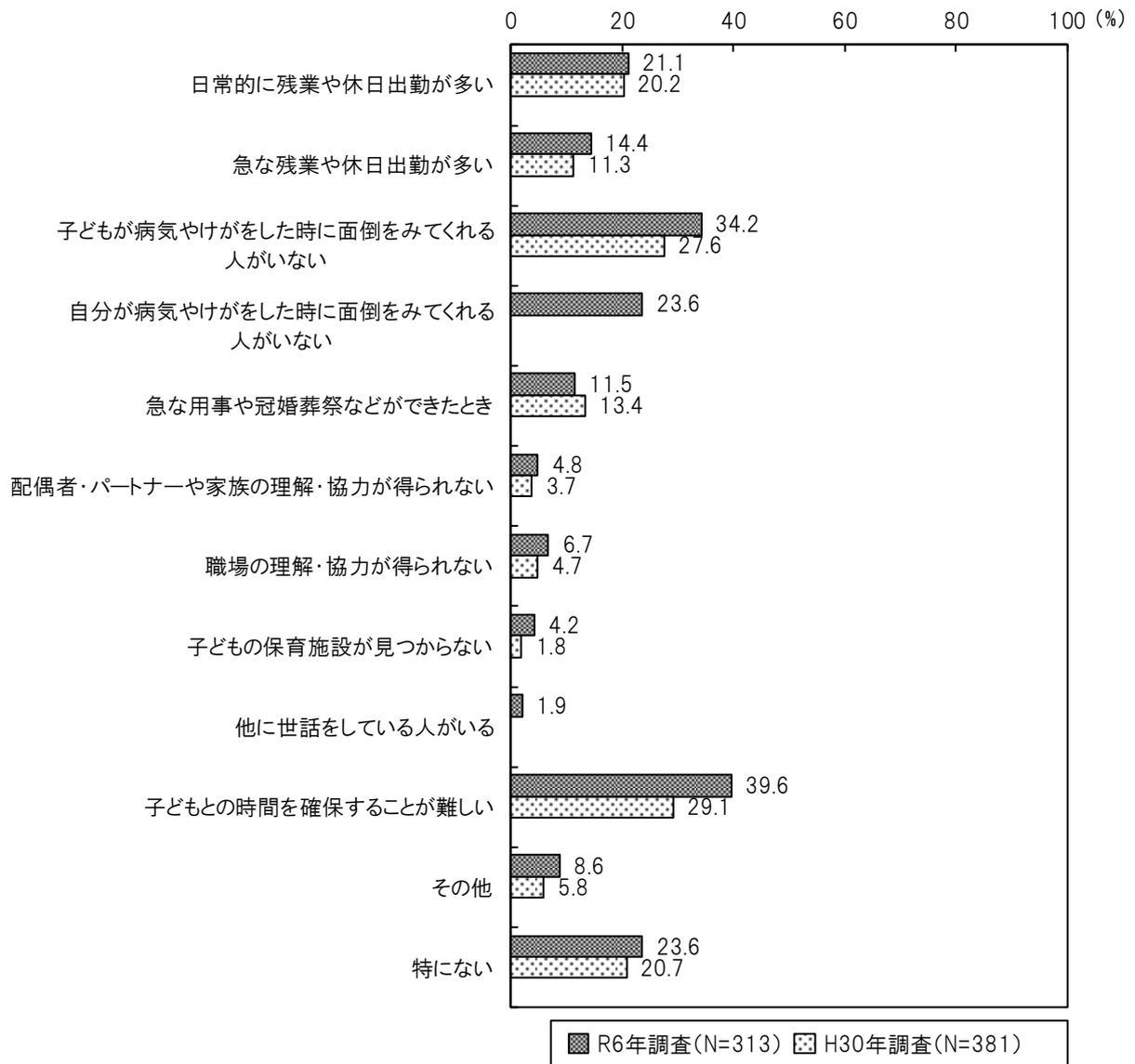
前回調査と比較すると、「子どもとの時間を確保することが難しい」が 10.5 ポイント、「子どもが病気やけがをした時に面倒をみってくれる人がいない」が 6.6 ポイント多くなっている。

■【就学前】子育てと仕事の両立で大変なこと（複数回答）



※H30年調査には選択肢「自分が病気やけがをした時に面倒をみてくれる人がいない」「他に世話をしている人がいる」なし

■【小学生】子育てと仕事の両立で大変なこと（複数回答）



※H30年調査には選択肢「自分が病気やけがをした時に面倒をみてくれる人がいない」「他に世話をしている人がいる」なし

## (10) 子育てと仕事の両立支援として、企業に期待すること

【就学前】問 48 【小学生】問 16

子育てと仕事の両立支援として、企業にどのようなことを期待しますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

### ① 就学前児童

子育てと仕事の両立支援として、企業に期待することをみると、「子どもが病気やけがをした時に休暇を取りやすい環境をつくる」(80.2%)が最も多く、次いで「男性も育児休業制度を利用しやすくするなど、子育てに男性も参加できる環境をつくる」(46.8%)、「日常的に残業や休日出勤をなくす、減らす」(46.4%)となっている。

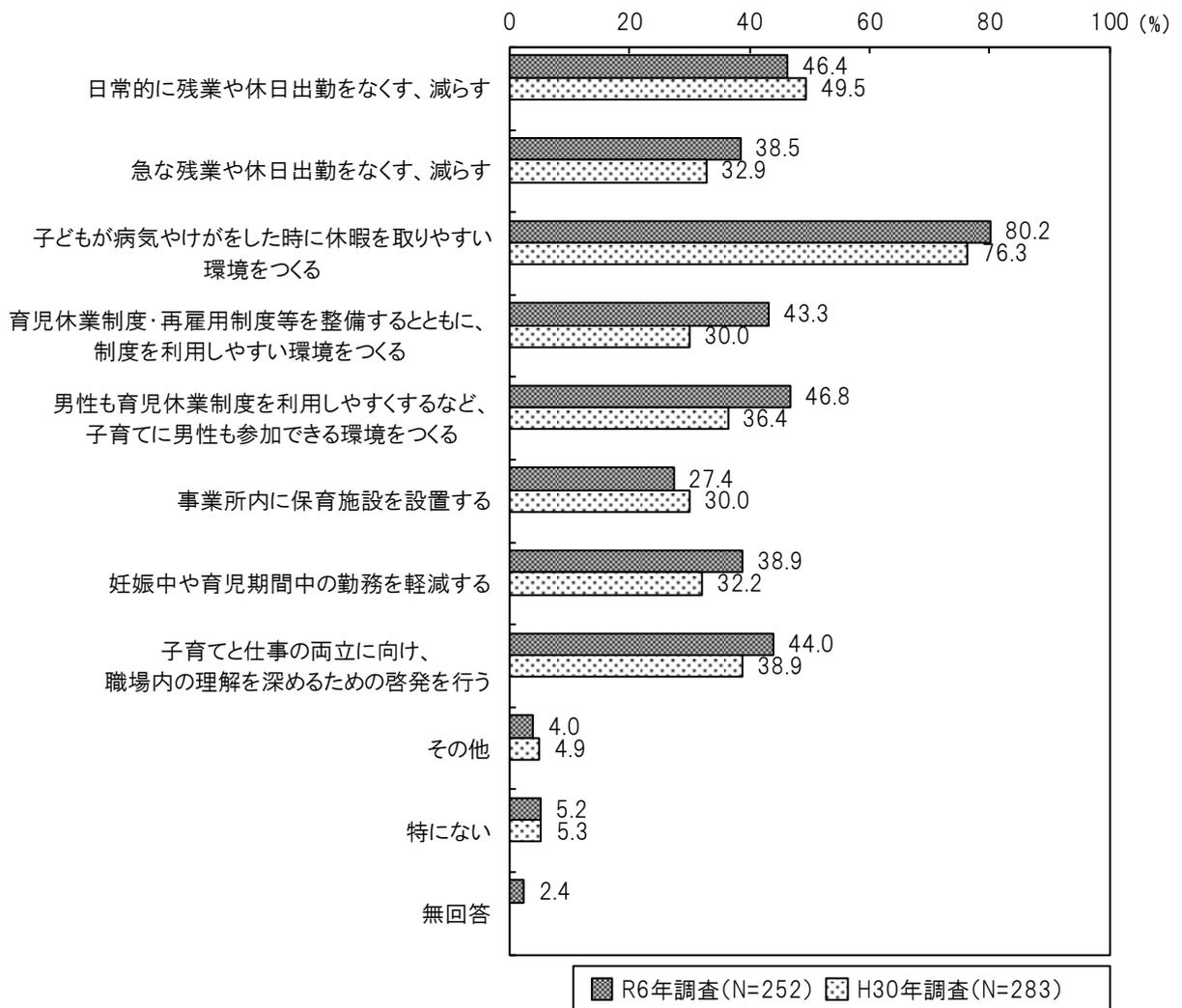
前回調査と比較すると、「育児休業制度・再雇用制度等を整備するとともに、制度を利用しやすい環境をつくる」が13.3ポイント、「男性も育児休業制度を利用しやすくするなど、子育てに男性も参加できる環境をつくる」が10.4ポイント多くなっている。

### ② 小学生児童

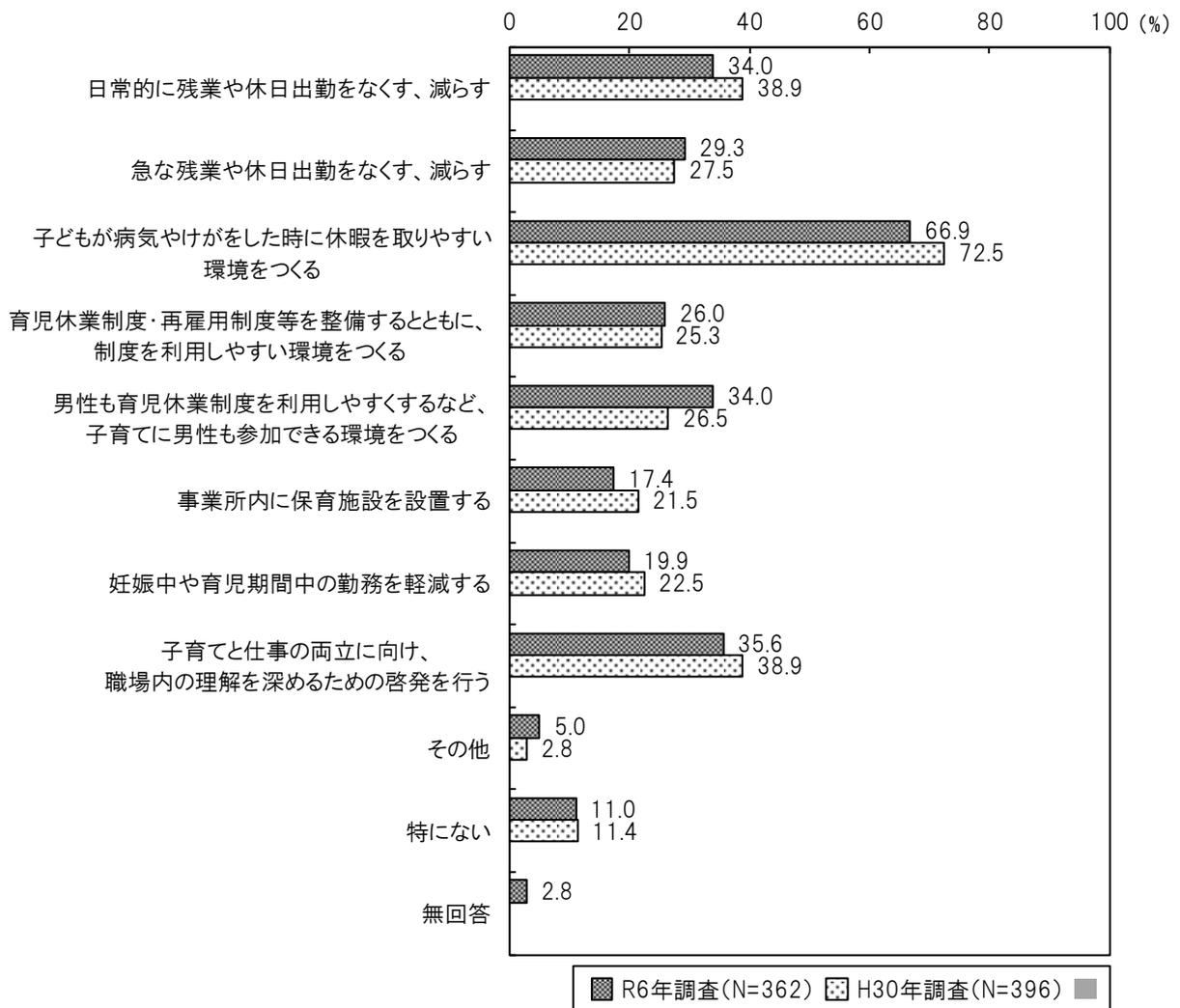
子育てと仕事の両立支援として、企業に期待することをみると、「子どもが病気やけがをした時に休暇を取りやすい環境をつくる」(66.9%)が最も多く、次いで「子育てと仕事の両立に向け、職場内の理解を深めるための啓発を行う」(35.6%)、「日常的に残業や休日出勤をなくす、減らす」「男性も育児休業制度を利用しやすくするなど、子育てに男性も参加できる環境をつくる」(ともに34.0%)となっている。

前回調査と比較すると、「男性も育児休業制度を利用しやすくするなど、子育てに男性も参加できる環境をつくる」が7.5ポイント多くなっている。

■【就学前】子育てと仕事の両立支援として、企業に期待すること（複数回答）



■【小学生】子育てと仕事の両立支援として、企業に期待すること（複数回答）



## 11 こども誰でも通園制度（仮称）について

### （１）こども誰でも通園制度の導入について

#### 【就学前】問 49

※こども誰でも通園制度：国が創設を目指す「こども誰でも通園制度（仮称）」は、親が就労していなくても時間単位などで、子ども（生後6か月から2歳の未就園児）を保育所などに預けられる事業で、1人あたりの利用時間を「月10時間」を上限にする方針です。

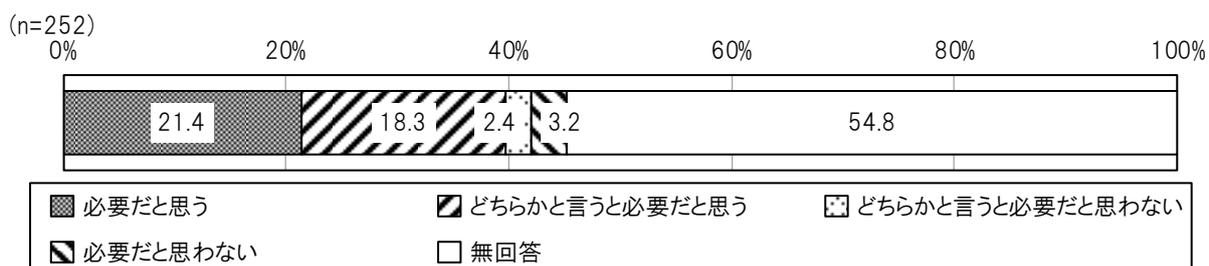
生後6か月から2歳の未就園児の保護者にうかがいます。

「こども誰でも通園制度（仮称）」の導入は必要だと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

#### ① 就学前児童

「こども誰でも通園制度（仮称）」の導入について、「必要だと思う」（21.4%）が最も多く、次いで「どちらかと言うと必要だと思う」（18.3%）となっており、「必要だと思う」と「どちらかと言うと必要だと思う」を合わせた『必要である』は39.7%となっている。

■ 【就学前】こども誰でも通園制度の導入について



## (2) こども誰でも通園制度の利用方法について

### 【就学前】問 50

生後6か月から2歳の未就園児の保護者にうかがいます。

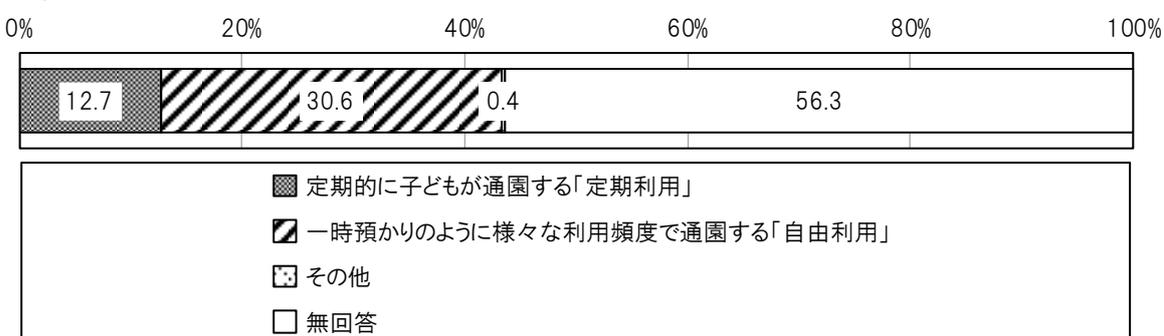
どのような利用方法が望ましいと思われますか？あてはまる番号1つに○をつけてください。

#### ① 就学前児童

希望する利用方法について、「一時預かりのように様々な利用頻度で通園する「自由利用」(30.6%)が最も多く、次いで「定期的に子どもが通園する「定期利用」(12.7%)となっている。

■【就学前】こども誰でも通園制度の利用方法

(n=252)



## (3) こども誰でも通園制度の週ごとに希望する利用頻度

### 【就学前】問 51

生後6か月から2歳の未就園児の保護者にうかがいます。

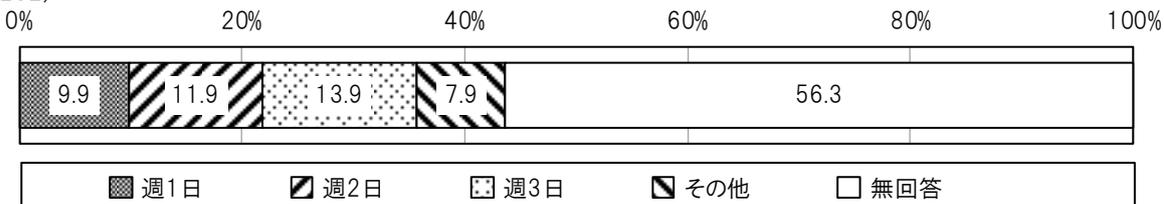
週にどのくらいの利用頻度が望ましいと思われますか？あてはまる番号1つに○をつけてください。

#### ① 就学前児童

週ごとの希望する利用頻度について、「週3日」(13.9%)が最も多く、次いで「週2日」(11.9%)、「週1日」(9.9%)となっている。

■【就学前】こども誰でも通園制度の週ごとに希望する利用頻度

(n=252)



#### (4) こども誰でも通園制度の月ごとに希望する利用時間

##### 【就学前】問 52

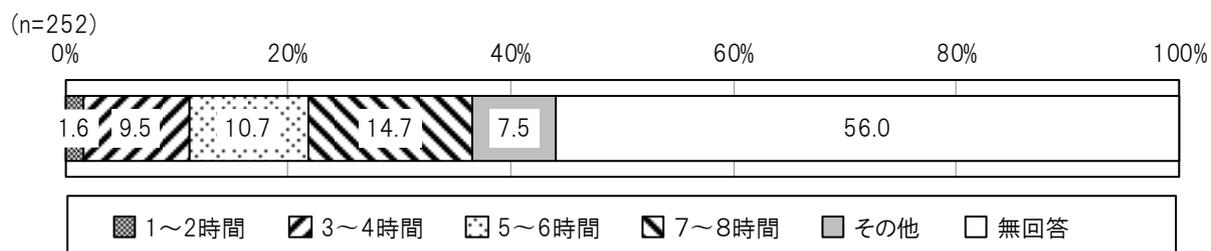
生後6か月から2歳の未就園児の保護者にうかがいます。

月にどれくらいの利用時間が望ましいと思われますか？あてはまる番号1つに○をつけてください。

##### ① 就学前児童

月ごとの希望する利用時間について、「7～8時間」(14.7%)が最も多く、次いで「5～6時間」(10.7%)、「3～4時間」(9.5%)となっている。

■【就学前】こども誰でも通園制度の月ごとに希望する利用時間



## 12 お子さまの普段の過ごし方について

### (1) 出席頻度

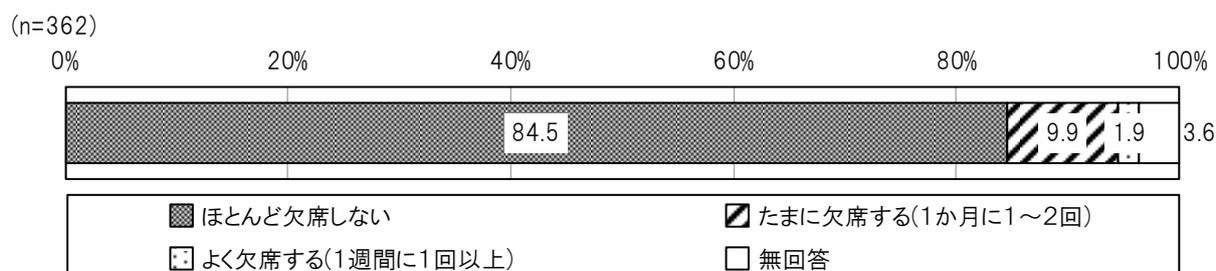
#### 【小学生】問 22

宛名のお子さまは、学校にどのくらい出席していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

#### ① 小学生児童

学校への出席頻度について、「ほとんど欠席しない」(84.5%)が最も多く、次いで「たまに欠席する(1か月に1~2回)」(9.9%)、「よく欠席する(1週間に1回以上)」(1.9%)となっている。

■【小学生】出席頻度



### (2) 遅刻・早退頻度

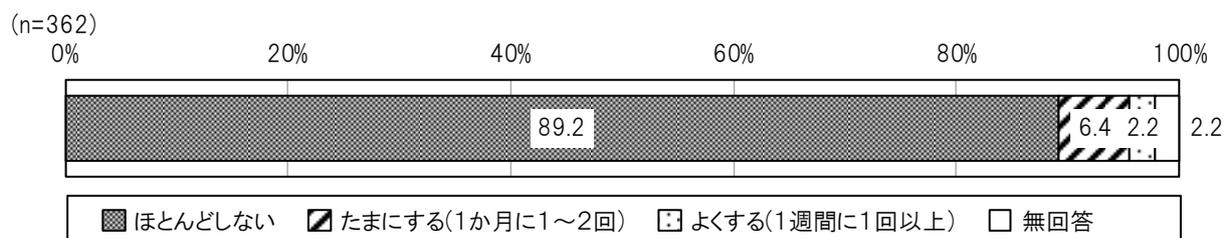
#### 【小学生】問 23

宛名のお子さまは、学校にどのくらい遅刻や早退をしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

#### ① 小学生児童

学校への遅刻・早退頻度について、「ほとんどしない」(89.2%)が最も多く、次いで「たまにする(1か月に1~2回)」(6.4%)、「よくする(1週間に1回以上)」(2.2%)となっている。

■【小学生】遅刻・早退頻度



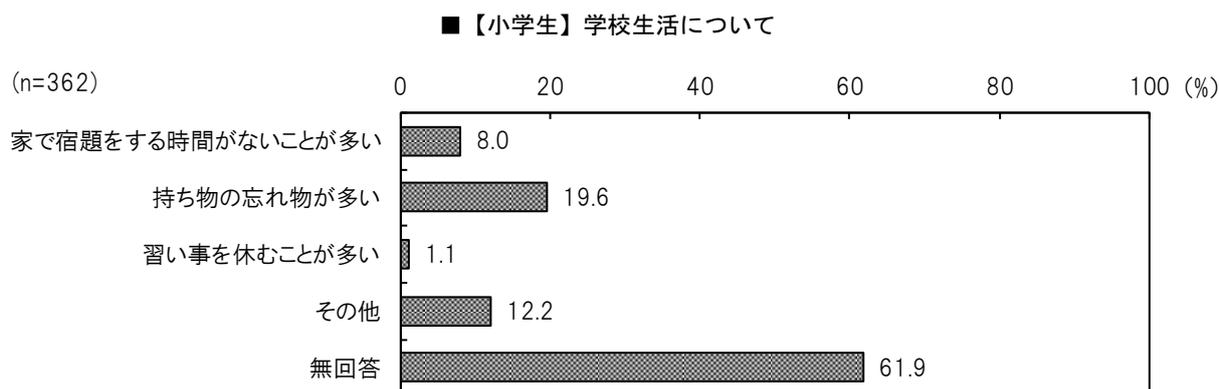
### (3) 学校生活について

#### 【小学生】問 24

宛名のお子さまの学校生活等において、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

#### ① 小学生児童

学校生活について、「持ち物の忘れ物が多い」(19.6%)が最も多く、次いで「その他」(12.2%)となっている。



### (4) お子さまの家族の世話について

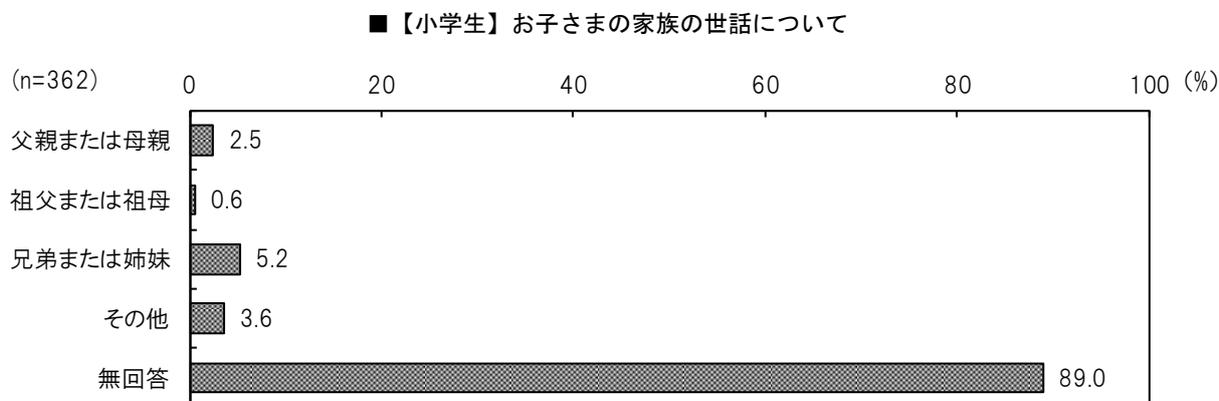
#### 【小学生】問 25

宛名のお子さまは、家族の世話などをしていただけますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

※ここでの「世話」とはもともと大人がすると考えられることです。

#### ① 小学生児童

家族の世話について、「兄弟または姉妹」(5.2%)が最も多く、次いで「その他」(3.6%)となっている。



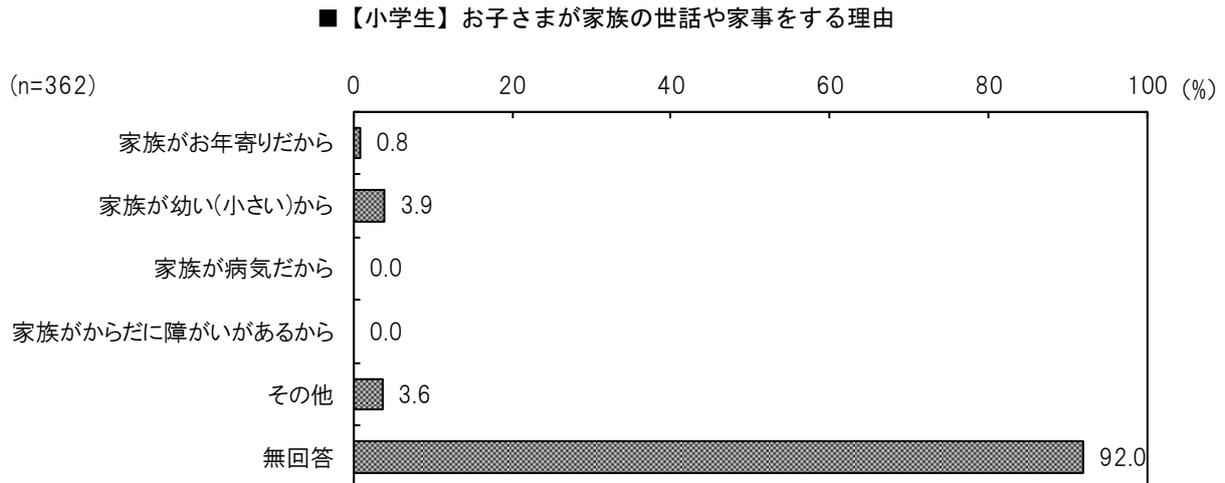
(5) お子さまが家族の世話や家事をする理由

【小学生】問 26

宛名のお子さまが、家族の世話や家事などを行っている理由はなぜですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

① 小学生児童

家族の世話や家事をしている理由について、「家族が若い(小さい)から」(3.9%)が最も多く、次いで「その他」(3.6%)となっている。



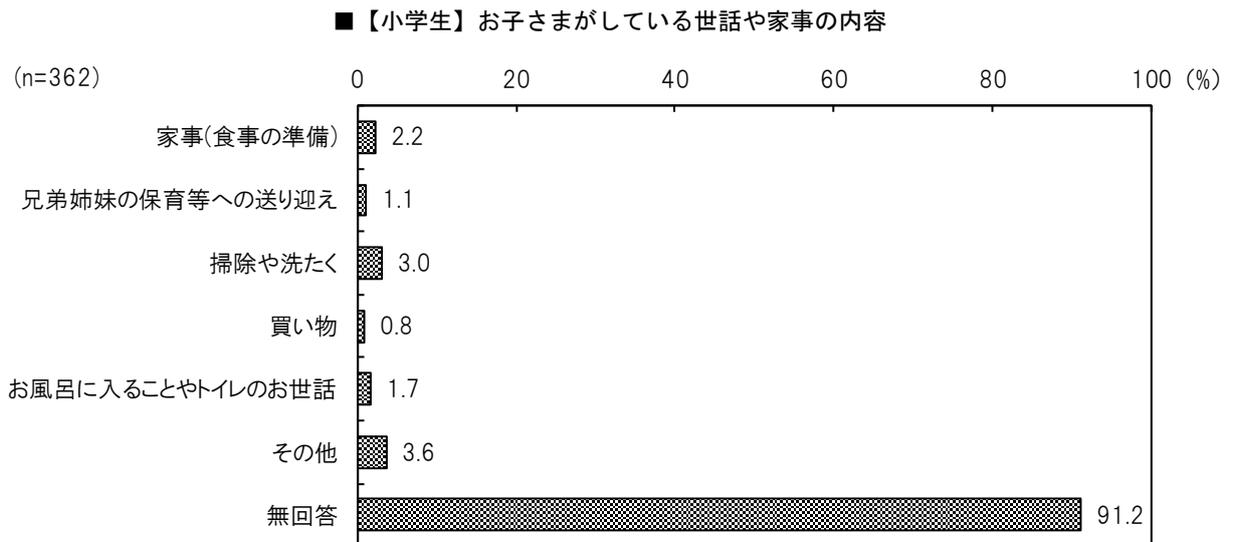
## (6) お子さまがしている世話や家事の内容

### 【小学生】問 27

宛名のお子さまは、どのような家族の世話や家事などをしていきますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

#### ① 小学生児童

家族の世話や家事の内容について、「その他」(3.6%)が最も多く、次いで「掃除や洗たく」(3.0%)、「家事(食事の準備)」(2.2%)となっている。



河合町子育て支援に関するニーズ調査結果報告書

令和6年3月

河合町 子育て支援課

〒636-8501 奈良県北葛城郡河合町池部1-1-1

TEL. 0745-57-0200 FAX. 0745-58-2010